

**豊島区介護保険アンケート調査
報告書
(案)**

令和5年3月

豊島区

目次

第1章 調査の概要.....	1
1 調査目的	1
2 調査の種類と対象.....	1
3 調査方法と回収状況.....	1
4 調査項目	2
5 その他の調査.....	3
6 調査結果の見方.....	3
第2章 要介護認定者調査	4
1. 本人および家族について	4
2. 介護について.....	11
3. 生活支援について.....	28
4. 医療について.....	32
5. 地域とのつながりについて.....	36
6. 主に介護をしている方について	40
第3章 ケアマネジャー調査	54
1. 本人について.....	54
2. サービス基盤について	58
3. 各種連携・調整について	71
4. 業務の課題について	82
5. 質の確保について.....	89
6. 災害時の対応について	97
4. 今後の動向について	105
第4章 介護サービス事業所調査.....	107
1. 事業所の概要について	107
2. 人材の確保・定着・育成について	114
3. 処遇改善の状況について	148
4. 各種連携の状況について	150
5. サービスの質の向上について.....	155
6. 災害時の対応について	161

第1章 調査の概要

1 調査目的

本調査は、豊島区における要介護認定者やそのご家族の方々が、地域の中で安心して暮らし続けていくことができるよう、令和6年度からの3か年を期間として策定する「豊島区高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の基礎資料として、要介護認定者の生活実態や意向、および、介護従業者である、ケアマネジャーやサービス事業所の実態を把握するために実施したものです。

2 調査の種類と対象

調査の種類及び各調査の対象は以下の通りです。

図表 1-1 調査の種類および各調査の対象

調査名	調査対象	送付数
要介護認定者調査	令和4年11月時点で豊島区に在住している65歳以上高齢者の方で要介護1～5の認定を受けている方及びその介護者	1,500件 (無作為抽出)
ケアマネジャー調査	豊島区内に住所があり、令和4年11月時点で居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャー	210件 (悉皆)
介護サービス事業所調査	令和4年11月豊島区内に所在するサービス提供事業所	321件 (悉皆)

3 調査方法と回収状況

調査方法は郵送によるアンケート調査です。各調査の調査期間及び回収状況は以下の通りです。

図表 1-2 調査期間及び回収状況

調査名	調査期間	送付数	有効回収数	有効回収率
要介護認定者調査	令和4年11月14日～ 令和4年12月5日	1,500件	872件	58.1%
ケアマネジャー調査	令和4年11月14日～ 令和4年12月5日	210件	148件	70.5%
介護サービス事業所調査	令和4年11月14日～ 令和4年12月5日	321件	219件	68.2%

4 調査項目

各調査の調査項目は以下の通りです。

図表 1-3 調査項目

調査名	調査項目
要介護認定者 調査	<ol style="list-style-type: none">1. 本人および家族について2. 介護について3. 生活支援について4. 医療について5. 地域とのつながりについて6. 主に介護をしている方について
ケアマネジャー 調査	<ol style="list-style-type: none">1. 本人について2. サービス基盤について3. 各種連携・調整について4. 業務の課題について5. 質の確保について6. 災害時の対応について7. 今後の意向について
介護サービス 事業所調査	<ol style="list-style-type: none">1. 事業所の概要について2. 人材の確保・定着・育成について3. 処遇改善の状況について4. 各種連携の状況について5. サービスの質の向上について6. 災害時の対応について

5 その他の調査

今回実施した3調査の分析・考察に際して、以下の調査の資料を使用しています。

図表 1-4 その他の調査

調査名	調査期間	調査対象	対象者数
在宅介護 実態調査	令和4年 7月～10月	豊島区内在住の65歳以上の方で要支援・要介護の認定の更新・区分変更申請をされる方と、そのご家族	80件 (協力を承諾した方)
要介護認定者 調査 (前回調査)	令和元年 11月～12月	令和元年11月時点で豊島区に在住している65歳以上高齢者の方で要介護1～5の認定を受けている方及びその介護者	1500件 (無作為抽出)
ケアマネジャー 調査 (前回調査)	令和元年 11月～12月	豊島区に住所があり、令和元年11月時点で居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャー	235件 (悉皆)
介護サービス 事業所調査 (前回調査)	令和元年 11月～12月	令和元年11月に豊島区内に所在するサービス提供事業所	346件 (悉皆)

6 調査結果の見方

- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。
- ・百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しました。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合があります。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が100%を超える場合があります。
- ・本文、表、グラフなどに使われる「N」は、各設問に対する回答者数を示しています。
- ・表中の「-」は対象者がいないことを示します。
- ・クロス集計のグラフは、不明を表示していない場合、設問ごとに不明(回答者が回答していないなど)数が異なるため、クロス集計のN値の合計が全体と一致しない場合があります。

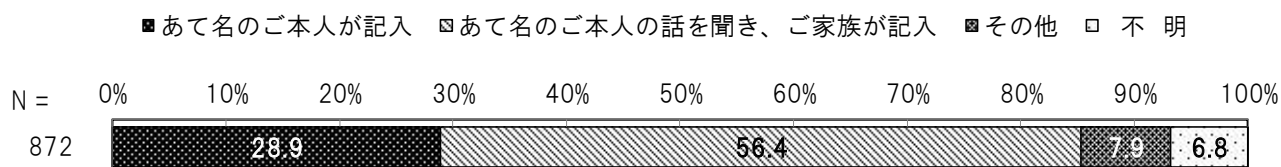
第2章 要介護認定者調査

1. 本人および家族について

問1 この調査票にご回答いただいている方は、どなたですか。（ひとつだけ○）

調査票の回答者については、56.4%の方が「あて名のご本人の話を聞き、ご家族が記入」と回答しています。

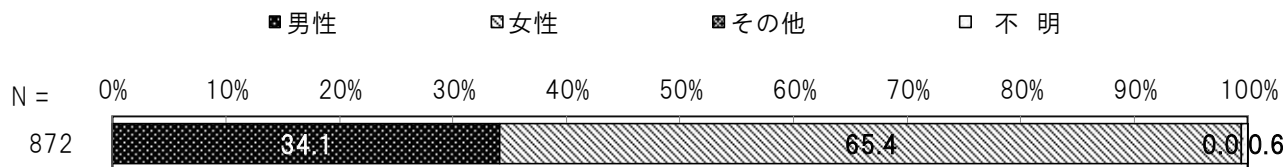
図表1 回答者



問2 あなたの性別をお答えください。（ひとつだけ○）

性別については、「男性」が34.1%、「女性」が65.4%となっています。

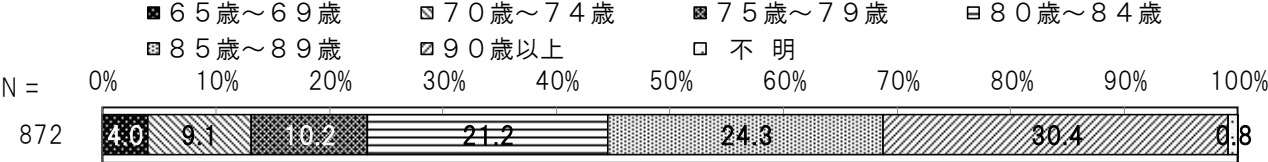
図表2 性別



問3 あなたの令和4年11月1日現在の年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

介護認定者の年齢は、「90歳以上」が30.4%と最も高く、次いで「85歳～89歳」(24.3%)と続いています。

図表3 年齢



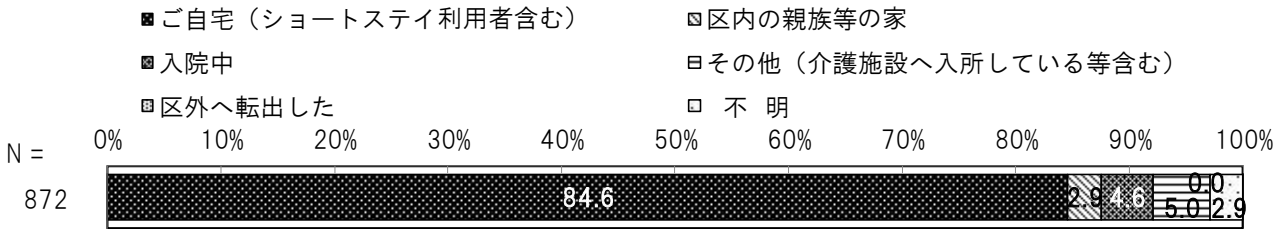
図表4 主介護者の年齢別の年齢

	回答者数	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	不明	
全体	595	3.5	9.7	9.1	21.7	23.2	32.6	0.2	
主介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	
	20代	1	-	100.0	-	-	-	-	
	30代	5	-	-	20.0	60.0	-	20.0	
	40代	28	7.1	25.0	21.4	32.1	10.7	3.6	
	50代	135	1.5	0.7	3.0	39.3	39.3	16.3	
	60代	172	6.4	9.9	2.9	3.5	16.9	59.9	0.6
	70代	129	3.9	24.8	21.7	14.7	6.2	28.7	
	80歳以上	112	-	-	8.0	31.3	36.6	24.1	
わからない	1	-	-	-	-	100.0	-		

問4 あなたは現在、どちらにお住まいですか。（ひとつだけ○）

現在の住まいについては、「ご自宅（ショートステイ利用者含む）」が84.6%です。

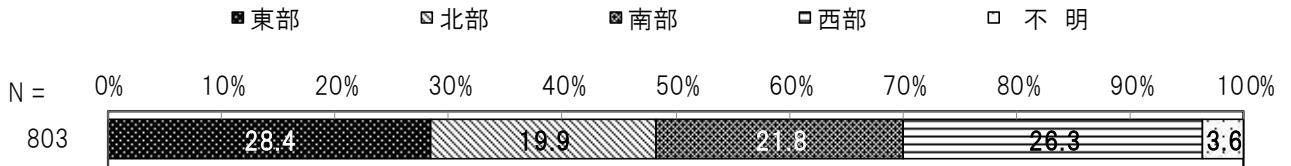
図表5 現在の住まい



問5 あなたがお住まいの地域をお答えください。(ひとつだけ○)

居住地については、「東部地区」が28.4%と最も高く、次いで「西部地区」(26.3%)と続いています。

図表6 居住地

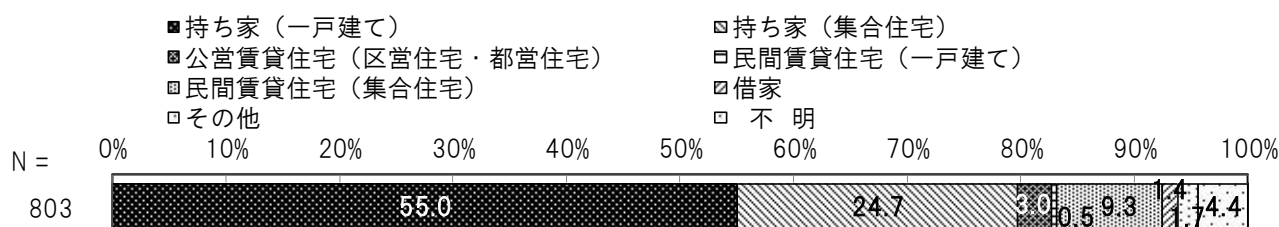


問6 あなたの現在のお住まいを、以下の中からお答えください。（ひとつだけ○）

住宅の形態については、「持ち家（一戸建て）」に住んでいる方が55.0%と最も高く、次いで「持ち家（集合住宅）」（24.7%）と続いています。

持ち家（一戸建て）の比率は西部地域で高く、持ち家（集合住宅）の比率は、東部地域で多くなっています。

図表7 住宅の形態



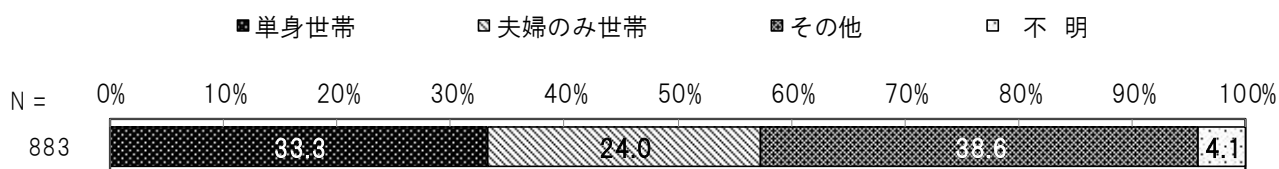
図表8 居住地、家族構成別の住宅の形態

		回答者数	持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	公営賃貸住宅（区営住宅・都営住宅）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	借家	その他	不明
全体		803	55.0	24.7	3.0	0.5	9.3	1.4	1.7	4.4
居住地	東部	228	45.2	34.6	5.7	0.4	9.6	1.3	2.2	0.9
	北部	160	51.3	28.1	1.3	0.6	11.3	4.4	1.3	1.9
	南部	175	59.4	26.3	-	0.6	10.3	0.6	1.1	1.7
	西部	211	71.6	12.8	4.3	0.5	8.1	-	2.4	0.5
家族構成	単身世帯	269	55.4	24.9	3.7	0.4	10.0	2.2	1.5	1.9
	夫婦のみ世帯	192	47.9	31.8	2.1	1.0	11.5	1.6	3.1	1.0
	その他	308	64.9	21.1	3.2	0.3	8.1	0.6	1.3	0.3

問7 あなたの現在の世帯の状況を、以下の中からお答えください。（ひとつだけ○）

世帯の状況については、「単身世帯」が33.3%、「夫婦のみ世帯」が24.0%です。
女性の単身世帯の割合は42.2%と高くなっています。

図表9 世帯状況



図表10 性・年齢、居住地別の家族構成

		回答者数	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	不明
全体		803	33.5	23.9	38.4	4.2
男性	男性計	274	16.8	40.1	35.8	7.3
	65歳～69歳	15	20.0	20.0	46.7	13.3
	70歳～74歳	49	14.3	42.9	32.7	10.2
	75歳～79歳	31	22.6	48.4	29.0	-
	80歳～84歳	58	10.3	44.8	34.5	10.3
	85歳～89歳	62	12.9	40.3	40.3	6.5
	90歳以上	58	25.9	34.5	34.5	5.2
女性	女性計	528	42.2	15.5	39.6	2.7
	65歳～69歳	18	44.4	38.9	16.7	-
	70歳～74歳	26	38.5	26.9	30.8	3.8
	75歳～79歳	51	25.5	39.2	31.4	3.9
	80歳～84歳	109	43.1	18.3	33.9	4.6
	85歳～89歳	133	45.1	15.0	39.1	0.8
	90歳以上	190	44.7	4.2	48.9	2.1
居住地	東部	228	39.5	22.8	36.8	0.9
	北部	160	29.4	26.3	43.1	1.3
	南部	175	32.0	33.1	33.7	1.1
	西部	211	35.1	19.0	45.5	0.5

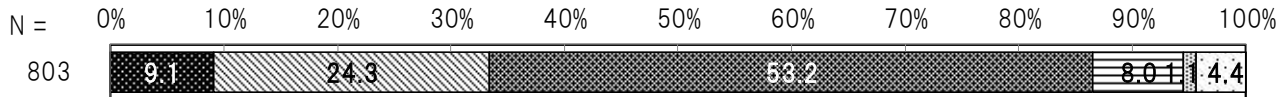
問8 あなたは現在の暮らしの経済的な状況をどう感じていますか。(ひとつだけ○)

経済状況については、「ふつう」が53.2%と最も高く、次いで「やや苦しい」(24.3%)と続いています。

大変苦しい割合が北部でやや高く(13.1%)なっています。家族構成での差異はみられません。

図表 11 経済状況

■ 大変苦しい □ やや苦しい ■ ふつう □ ややゆとりがある ■ 大変ゆとりがある □ 不明



図表 12 居住地、家族構成別の経済状況

		回答者数	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不明
全体		803	9.1	24.3	53.2	8.0	1.1	4.4
居住地	東部	228	10.5	21.5	55.3	10.1	1.8	0.9
	北部	160	13.1	26.9	50.6	6.9	1.3	1.3
	南部	175	6.9	24.0	56.6	9.7	1.1	1.7
	西部	211	7.6	28.9	56.4	6.2	0.5	0.5
家族構成	単身世帯	269	9.7	23.8	54.6	9.7	1.1	1.1
	夫婦のみ世帯	192	9.4	26.6	54.2	8.3	1.0	0.5
	その他	308	8.8	25.3	56.5	7.1	1.3	1.0

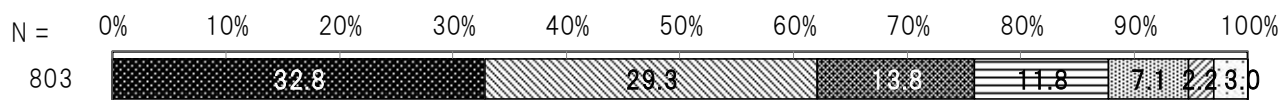
2. 介護について

問9 あなたの現在の要介護度は次のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

要介護度については、「要介護度1」が32.8%と最も高く、次いで「要介護度2」(29.3%)と続いています。

図表 13 要介護度

■要介護1 □要介護2 ■要介護3 □要介護4 □要介護5 □わからない □不明



図表 14 性・年齢別の要介護度

		回答者数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	不明
全体		803	32.8	29.3	13.8	11.8	7.1	2.2	3.0
男性	男性計	274	30.7	33.2	14.6	10.6	6.6	1.1	3.3
	65歳～69歳	15	26.7	20.0	33.3	13.3	6.7	-	-
	70歳～74歳	49	26.5	34.7	22.4	10.2	2.0	2.0	2.0
	75歳～79歳	31	25.8	41.9	22.6	6.5	3.2	-	-
	80歳～84歳	58	39.7	32.8	3.4	12.1	6.9	1.7	3.4
	85歳～89歳	62	27.4	38.7	11.3	8.1	11.3	-	3.2
	90歳以上	58	32.8	25.9	13.8	12.1	6.9	1.7	6.9
	女性計	528	33.7	27.3	13.4	12.5	7.4	2.8	2.8
女性	65歳～69歳	18	33.3	22.2	11.1	16.7	11.1	5.6	-
	70歳～74歳	26	11.5	23.1	15.4	26.9	19.2	3.8	-
	75歳～79歳	51	29.4	29.4	11.8	17.6	7.8	2.0	2.0
	80歳～84歳	109	42.2	22.9	15.6	8.3	3.7	3.7	3.7
	85歳～89歳	133	33.1	30.1	14.3	8.3	7.5	2.3	4.5
	90歳以上	190	33.7	28.4	12.1	14.2	7.4	2.1	2.1

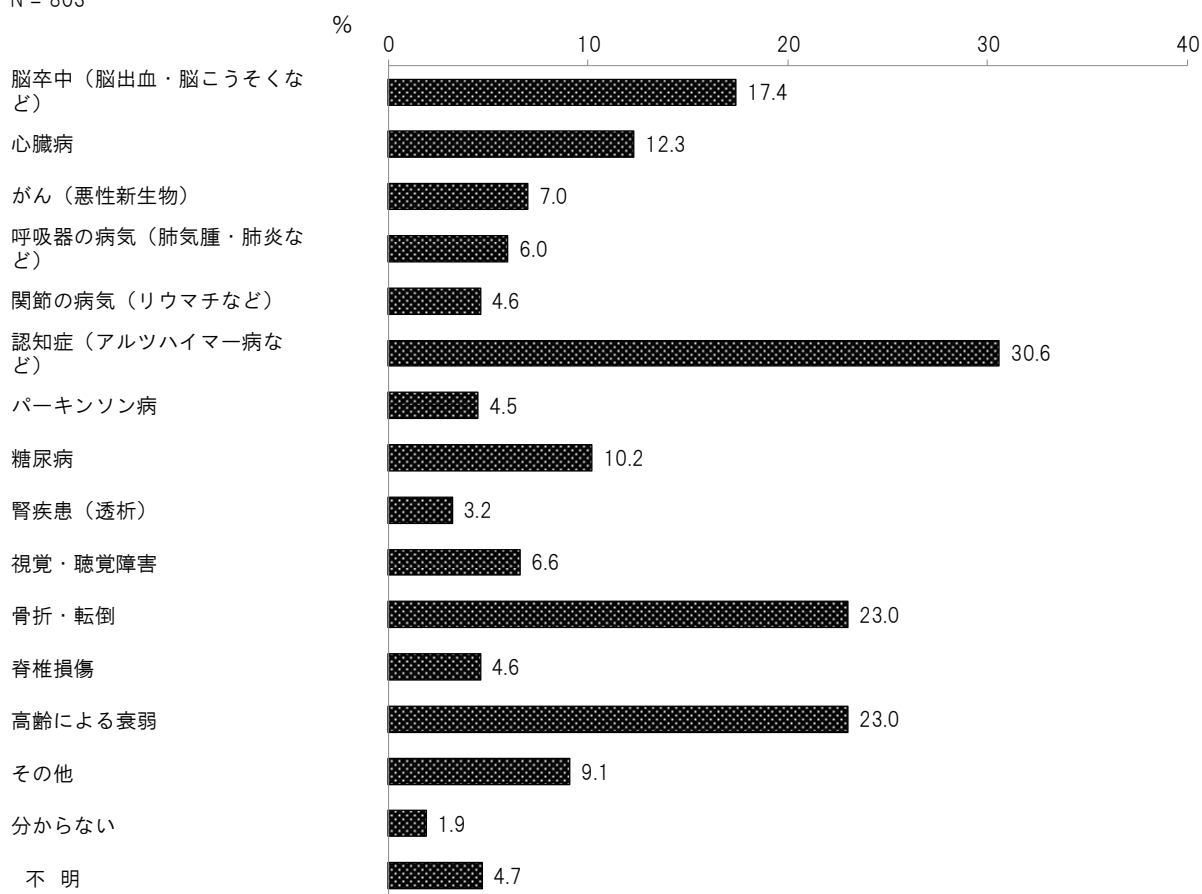
問 10 あなたが、介護が必要になった主な原因は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

介護が必要になった原因については、「認知症」が30.6%と最も高く、「骨折・転倒」、「高齢による衰弱」（23.0%）と続いています。

認知症や骨折・転倒の割合は、女性のほうがやや高くなっています。高齢による衰弱は、90歳以上で顕著です。

図表 15 介護が必要になった主な原因

N = 803



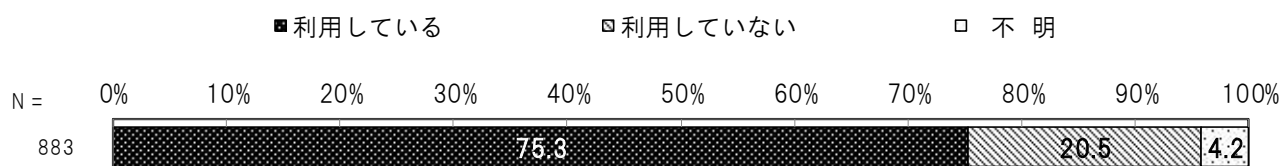
図表 16 性・年齢、要介護別の介護が必要になった時の主な原因

		回答者数	脳卒中 (脳出血・脳こうそくなど)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺炎・肺気腫など)	関節の病気 (リウマチなど)	認知症 (アルツハイマー病など)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	分からない	不明
全体		803	17.4	12.3	7.0	6.0	4.6	30.6	4.5	10.2	3.2	6.6	23.0	4.6	23.0	9.1	1.9	4.7
男性	男性計	274	24.8	14.6	8.8	10.2	3.6	27.4	4.7	13.5	6.9	9.5	10.2	5.8	20.8	7.3	1.8	4.4
	65歳～69歳	15	53.3	13.3	-	13.3	-	6.7	13.3	20.0	6.7	6.7	6.7	6.7	-	26.7	-	-
	70歳～74歳	49	34.7	8.2	10.2	16.3	2.0	14.3	10.2	10.2	10.2	6.1	-	6.1	6.1	8.2	-	-
	75歳～79歳	31	32.3	3.2	9.7	6.5	6.5	22.6	-	6.5	3.2	3.2	12.9	9.7	6.5	3.2	3.2	3.2
	80歳～84歳	58	24.1	22.4	10.3	8.6	1.7	34.5	3.4	20.7	6.9	5.2	8.6	3.4	8.6	1.7	5.2	5.2
	85歳～89歳	62	19.4	19.4	9.7	11.3	3.2	45.2	1.6	17.7	6.5	17.7	14.5	4.8	27.4	9.7	-	4.8
	90歳以上	58	12.1	13.8	5.2	6.9	6.9	20.7	5.2	6.9	6.9	12.1	15.5	6.9	51.7	6.9	1.7	8.6
女性	女性計	528	13.6	11.2	6.1	3.8	4.9	32.4	4.4	8.5	1.3	5.1	29.7	4.0	24.1	10.0	1.9	4.9
	65歳～69歳	18	22.2	-	5.6	-	5.6	16.7	11.1	5.6	-	-	5.6	-	5.6	22.2	-	11.1
	70歳～74歳	26	34.6	7.7	19.2	3.8	3.8	7.7	7.7	3.8	3.8	-	23.1	15.4	3.8	15.4	-	7.7
	75歳～79歳	51	17.6	-	7.8	2.0	2.0	41.2	5.9	5.9	2.0	-	21.6	2.0	3.9	7.8	-	3.9
	80歳～84歳	109	14.7	11.0	3.7	3.7	5.5	35.8	7.3	7.3	1.8	3.7	27.5	2.8	19.3	10.1	3.7	4.6
	85歳～89歳	133	14.3	9.8	7.5	4.5	3.8	39.1	3.0	9.0	2.3	4.5	25.6	3.8	18.8	12.8	2.3	8.3
	90歳以上	190	7.9	16.8	4.2	4.2	6.3	28.4	2.1	10.5	-	8.9	39.5	4.2	40.5	6.8	1.1	2.1
要介護度	要介護1	263	11.8	12.9	3.8	6.1	5.3	37.3	3.8	9.9	2.7	7.2	19.8	4.2	27.0	9.1	1.1	5.3
	要介護2	235	21.3	14.0	9.4	5.5	6.0	28.5	4.7	10.6	3.0	7.7	24.3	5.1	21.7	8.1	1.7	3.0
	要介護3	111	18.9	15.3	8.1	9.0	3.6	31.5	4.5	10.8	6.3	6.3	27.0	4.5	24.3	9.9	0.9	-
	要介護4	95	28.4	6.3	8.4	8.4	4.2	26.3	7.4	11.6	3.2	3.2	29.5	4.2	13.7	7.4	-	2.1
	要介護5	57	14.0	7.0	7.0	1.8	1.8	29.8	5.3	7.0	1.8	7.0	28.1	8.8	26.3	17.5	3.5	1.8
	わからない	18	-	5.6	-	-	-	16.7	-	5.6	5.6	11.1	5.6	-	33.3	5.6	22.2	16.7

問 11 現在、あなたは、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。（ひとつだけ○）

介護保険サービスの利用については、「利用している」が75.3%となっています。
居住地、家族状況、経済状況で大きな差異はありません。

図表 17 介護保険サービスを利用状況



図表 18 居住地、家族構成、経済状況別の介護保険サービスの利用状況

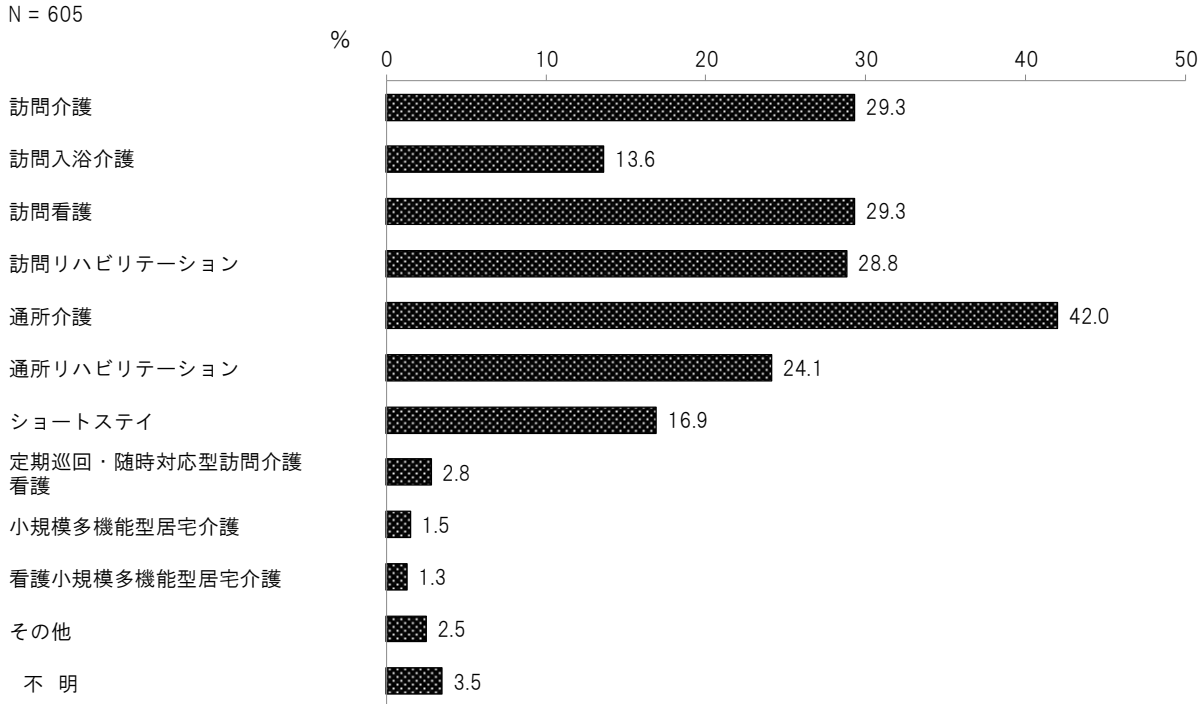
		回 答 者 数	利 用 し て い る	利 用 し て い な い	不 明
全 体		803	75.3	20.0	4.6
居 住 地	東部	228	78.5	15.8	5.7
	北部	160	79.4	18.1	2.5
	南部	175	75.4	22.3	2.3
	西部	211	70.6	24.6	4.7
家 族 構 成	単身世帯	269	76.6	18.2	5.2
	夫婦のみ世帯	192	74.0	23.4	2.6
	その他	308	76.3	20.1	3.6
経 済 状 況	大変苦しい	73	75.3	19.2	5.5
	やや苦しい	195	77.9	20.0	2.1
	ふつう	427	74.2	21.5	4.2
	ややゆとりがある	64	78.1	15.6	6.3
	大変ゆとりがある	9	77.8	11.1	11.1

問 11-1 【問 11 で、「1 利用している」に回答した方のみにおうかがいします。】
 あなたが利用している介護保険サービスはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

利用している介護保険サービスについては、「通所介護」が 42.0%と最も高く、次いで「訪問介護」「訪問看護」（29.3%）と続いています。

要介護度が高くなるほど、「訪問介護」や「訪問看護」など訪問系サービスの割合が高い傾向にあります。また、単身世帯で訪問介護の割合が高くなっています。

図表 19 利用している介護保険サービス



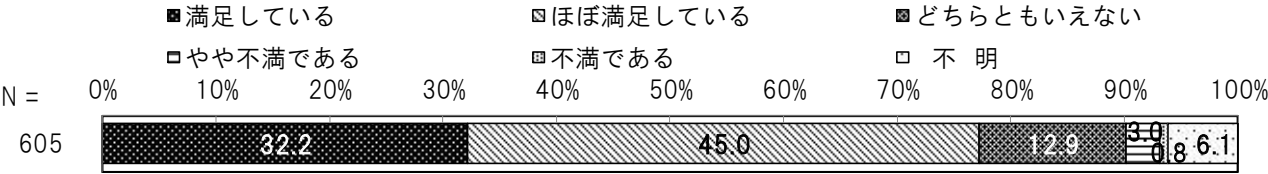
図表 20 家族構成、経済状況、要介護度別の利用している介護保険サービス

	回答者数	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	ショートステイ	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	その他	不明	
全体	605	29.3	13.6	29.3	28.8	42.0	24.1	16.9	2.8	1.5	1.3	2.5	3.5	
家族構成	単身世帯	206	47.6	10.7	25.7	22.8	41.3	25.2	13.6	1.9	1.5	1.9	2.9	
	夫婦のみ世帯	142	24.6	16.2	28.9	39.4	40.8	19.0	14.1	4.9	2.1	3.5	1.4	2.8
	その他	235	17.4	15.3	33.2	28.1	44.3	26.8	21.7	2.6	0.9	-	3.4	1.7
経済状況	大変苦しい	55	34.5	9.1	23.6	14.5	50.9	23.6	14.5	3.6	3.6	3.6	7.3	3.6
	やや苦しい	152	26.3	13.2	24.3	26.3	44.7	23.0	13.2	2.6	2.0	2.0	2.6	2.6
	ふつう	317	29.0	14.8	32.8	31.9	40.7	23.3	18.6	3.5	0.9	0.6	1.9	2.5
	ややゆとりがある	50	36.0	10.0	28.0	30.0	46.0	34.0	20.0	-	-	2.0	-	-
	大変ゆとりがある	7	28.6	28.6	28.6	28.6	-	57.1	14.3	-	-	-	-	-
要介護度	要介護1	185	22.7	5.9	14.6	17.3	40.0	29.7	10.8	1.6	1.1	-	2.2	5.4
	要介護2	188	28.7	13.3	29.3	29.8	38.3	28.2	16.0	2.1	1.6	1.6	3.2	3.2
	要介護3	88	26.1	13.6	29.5	30.7	52.3	19.3	27.3	2.3	-	1.1	2.3	-
	要介護4	79	27.8	15.2	45.6	45.6	49.4	16.5	20.3	5.1	2.5	1.3	1.3	2.5
	要介護5	49	61.2	40.8	65.3	44.9	40.8	10.2	22.4	8.2	2.0	6.1	-	2.0
	わからない	5	20.0	-	-	20.0	-	20.0	-	-	-	-	20.0	20.0

問 11-2 【問 11 で、「1 利用している」に回答した方のみにおうかがいします。】
 あなたの現在のケアプラン※に対する満足度はいかがですか。（ひとつだけに○）

介護サービスを利用している方のうち、ケアプランに対する満足度については、「ほぼ満足している」が 45.0%、「満足している」が 32.2%となっています。

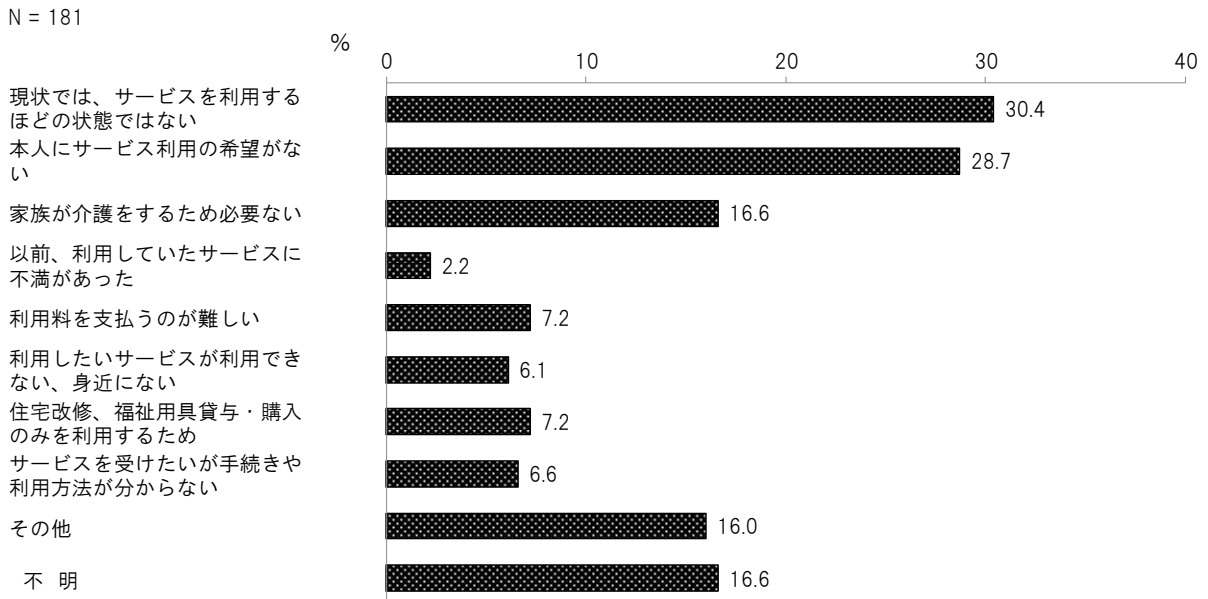
図表 21 ケアプランに対する満足度



問 11-3 【問 11 で、「2 利用していない」に回答した方のみにおうかがいします。】あなたが介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

介護保険サービスを利用していない方のうち、理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 30.4%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」（28.7%）と続いています。

図表 22 介護保険サービスを利用していない理由



図表 23 家族構成、経済状況、要介護度別の介護保険サービスを利用していない理由

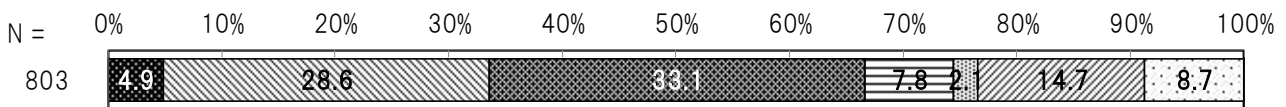
	回答者数	現状では、サービスを利用する	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	不明
全体	161	33.5	30.4	16.8	2.5	8.1	6.8	8.1	6.2	14.3	15.5
家族構成	単身世帯	49	32.7	26.5	8.2	2.0	6.1	12.2	4.1	12.2	18.4
	夫婦のみ世帯	45	26.7	33.3	22.2	2.2	6.7	2.2	11.1	4.4	20.0
	その他	62	35.5	33.9	17.7	3.2	11.3	6.5	9.7	3.2	22.6
経済状況	大変苦しい	14	21.4	50.0	21.4	-	42.9	7.1	7.1	14.3	14.3
	やや苦しい	39	17.9	30.8	20.5	2.6	10.3	10.3	7.7	15.4	15.4
	ふつう	92	37.0	28.3	15.2	3.3	3.3	4.3	6.5	3.3	17.4
	ややゆとりがある	10	50.0	30.0	10.0	-	-	10.0	20.0	20.0	-
	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
要介護度	要介護1	68	35.3	42.6	19.1	4.4	10.3	4.4	7.4	5.9	11.8
	要介護2	40	35.0	27.5	22.5	2.5	7.5	5.0	17.5	7.5	17.5
	要介護3	16	25.0	12.5	6.3	-	12.5	18.8	-	6.3	18.8
	要介護4	13	7.7	30.8	15.4	-	7.7	-	-	7.7	23.1
	要介護5	6	-	33.3	33.3	-	-	-	16.7	-	50.0
	わからない	9	66.7	11.1	-	-	-	11.1	-	-	11.1

問 12 あなたは、介護保険の在宅サービスの利用に要する費用についてどのようにお感じですか。（ひとつだけ○）

介護保険の在宅サービスの利用に要する費用については、「負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない」が 33.1%と最も高く、次いで「受けているサービスに対し、適切な料金である」(28.6%)と続いています。

図表 24 介護保険の在宅サービスの利用に要する費用に対する考え

- 受けているサービスに対し、安価な料金である
- 受けているサービスに対し、適切な料金である
- 負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない
- 負担が重く、費用が高くないようにサービスの利用量を調整している
- 費用は全く気にしていない
- わからない
- 不明



図表 25 経済状況別の介護保険の在宅サービスの利用に関する費用に対する考え

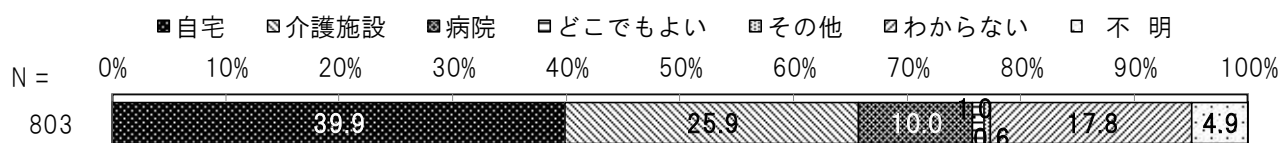
	回答者数	受けているサービスに対し、安価な料金である	受けているサービスに対し、適切な料金である	負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない	負担が重く、費用が高くないようにサービスの利用量を調整している	費用は全く気にしていない	わからない	不明	
全体	803	4.9	28.6	33.1	7.8	2.1	14.7	8.7	
経済状況	大変苦しい	73	4.1	5.5	45.2	27.4	-	13.7	4.1
	やや苦しい	195	2.1	22.1	39.0	12.3	1.0	15.4	8.2
	ふつう	427	4.9	34.0	31.4	3.7	2.3	14.8	8.9
	ややゆとりがある	64	6.3	46.9	17.2	-	1.6	17.2	10.9
	9	11.1	33.3	-	-	44.4	-	11.1	

問 13 あなたの介護度が現在より悪化した場合、どこで介護を受けたいですか。（ひとつだけ○）

介護度が現在より悪化した場合、介護を受けたい場所については、「自宅」が 39.9%と最も高く、次いで「介護施設」（25.9%）と続いています。

自宅で介護を受けたい割合は、経済状況で差異があり、ゆとりがある世帯ほど自宅での介護を継続したい割合が高くなっています。

図表 26 介護を受けたい場所



図表 27 家族構成、経済状況、要介護度別の介護を受けたい場所

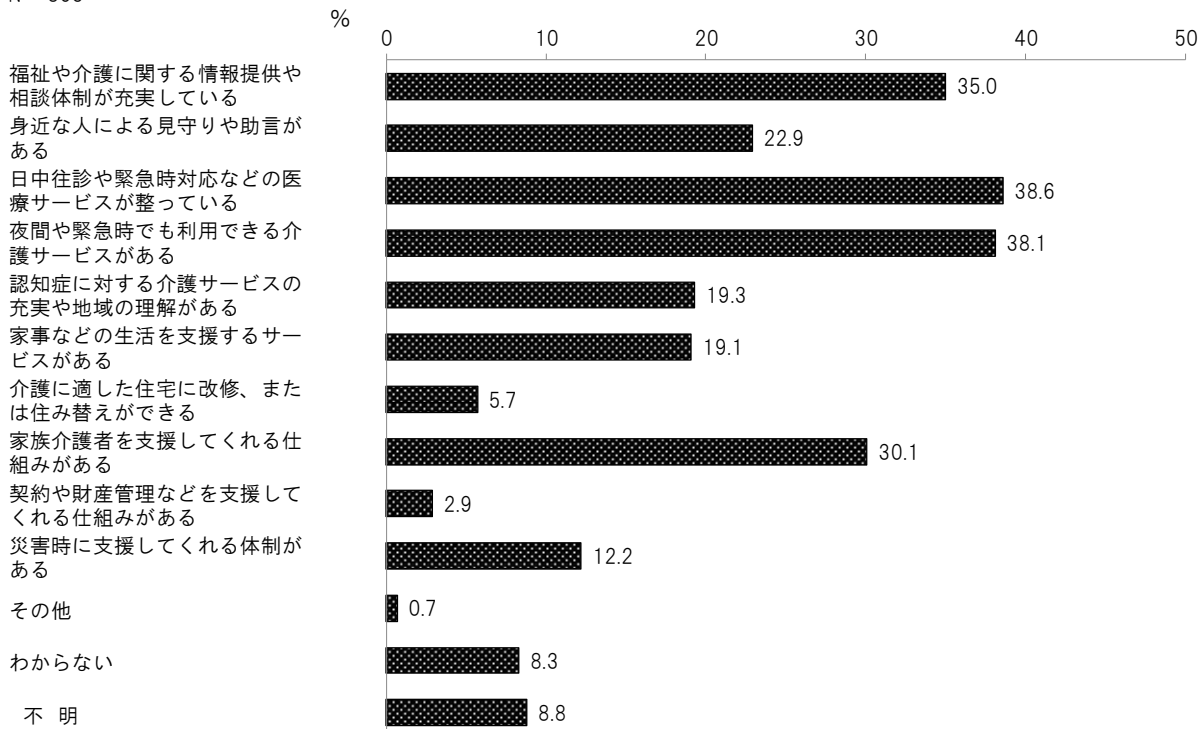
		回 答 者 数	自 宅	介 護 施 設	病 院	ど こ で も よ い	そ の 他	わ か ら な い	不 明
全 体		803	39.9	25.9	10.0	1.0	0.6	17.8	4.9
家 族 構 成	単身世帯	269	38.3	31.2	8.9	0.4	0.4	16.7	4.1
	夫婦のみ世帯	192	41.1	25.5	10.9	1.0	0.5	17.2	3.6
	その他	308	40.3	21.1	10.7	1.3	1.0	20.5	5.2
経 済 状 況	大変苦しい	73	27.4	27.4	17.8	1.4	2.7	21.9	1.4
	やや苦しい	195	38.5	23.6	11.8	1.0	0.5	20.5	4.1
	ふつう	427	41.5	26.9	8.0	0.5	0.5	17.6	5.2
	ややゆとりがある	64	42.2	26.6	7.8	3.1	-	14.1	6.3
	大変ゆとりがある	9	77.8	-	11.1	-	-	11.1	-
要 介 護 度	要介護1	263	37.3	31.2	6.5	1.1	0.8	18.3	4.9
	要介護2	235	46.0	20.4	11.5	0.9	0.4	15.3	5.5
	要介護3	111	38.7	29.7	5.4	0.9	0.9	20.7	3.6
	要介護4	95	34.7	28.4	15.8	-	-	17.9	3.2
	要介護5	57	43.9	17.5	17.5	-	-	21.1	-
	わからない	18	22.2	22.2	-	-	5.6	27.8	22.2

問 14 あなたは、今後も介護を受けながら、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるにはどのようなことが必要だと考えますか。（あてはまるもの3つまで○）

今後も介護を受けながら、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なことについては、「日中往診や緊急時対応などの医療サービスが整っている」が38.6%と最も高く、次いで「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」（38.1%）と続いています。

図表 28 今後も介護を受けながら、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるに必要なこと

N = 803



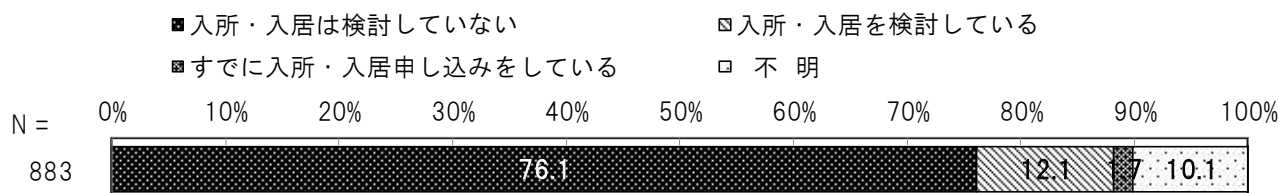
図表 29 家族構成、要介護度別の今後も介護を受けながら、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なこと

	回答者数	福祉や介護に関する情報が充実している	身近な人による見守りや助言がある	日中往診や緊急時対応などの医療サービスが整っている	夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある	認知症に対する介護サービスの充実や地域の理解がある	家事などの生活を支援するサービスがある	住み替えが可能な住宅に改修、または介護に適した住宅に改修、または住み替えができる	家族介護者を支援してくれる仕組みがある	契約や財産管理などを支援してくれる仕組みがある	災害時に支援してくれる体制がある	その他	わからない	不明	
全体	803	35.0	22.9	38.6	38.1	19.3	19.1	5.7	30.1	2.9	12.2	0.7	8.3	8.8	
家族構成	単身世帯	269	32.3	26.0	40.1	41.6	15.6	26.4	4.8	20.8	2.6	11.5	0.4	8.6	8.2
	夫婦のみ世帯	192	38.5	22.4	37.5	34.4	24.5	18.8	4.2	33.3	2.6	11.5	0.5	7.8	10.4
	その他	308	36.7	21.8	41.2	38.6	20.5	13.0	8.1	38.3	2.6	12.7	1.3	8.4	5.8
要介護度	要介護1	263	35.7	23.2	35.7	33.5	25.9	21.3	6.5	31.9	3.4	10.6	-	6.1	9.1
	要介護2	235	35.3	21.7	41.3	39.6	20.0	20.0	5.1	31.1	3.4	11.5	0.9	8.1	7.2
	要介護3	111	38.7	24.3	39.6	39.6	16.2	18.9	4.5	31.5	1.8	8.1	1.8	9.9	6.3
	要介護4	95	36.8	16.8	37.9	40.0	13.7	13.7	11.6	29.5	3.2	18.9	1.1	10.5	8.4
	要介護5	57	29.8	33.3	56.1	52.6	12.3	19.3	-	29.8	-	22.8	-	5.3	5.3
	わからない	18	16.7	27.8	16.7	16.7	5.6	5.6	5.6	11.1	5.6	5.6	5.6	33.3	16.7

問 15 あなたは、現在、施設※などへの入所・入居を検討していますか。（ひとつだけ○）

施設などへの入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が76.1%となっています。

図表 30 施設などへの入所・入居の検討状況



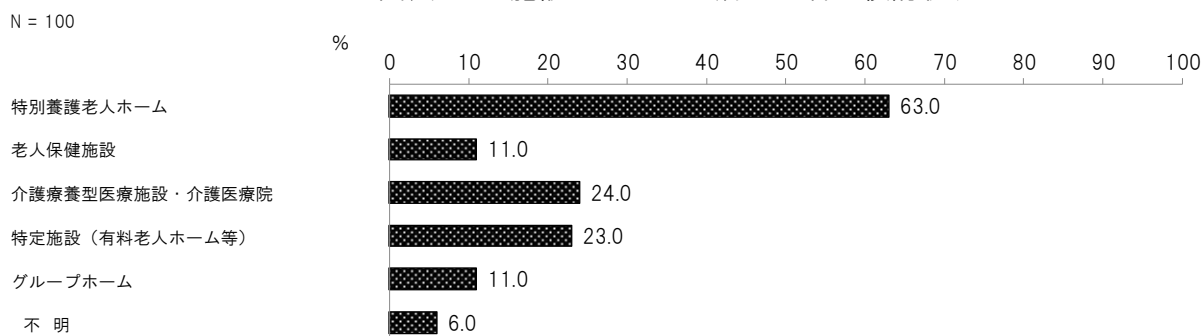
図表 31 家族構成、経済状況、要介護度、介護を受けたい場所別の施設などへの入所・入居の検討状況

		回答者数	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	不明
全体		803	76.7	10.7	1.7	10.8
家族構成	単身世帯	269	74.7	11.5	2.2	11.5
	夫婦のみ世帯	192	78.1	11.5	1.6	8.9
	その他	308	79.5	10.4	1.6	8.4
経済状況	大変苦しい	73	69.9	15.1	4.1	11.0
	やや苦しい	195	77.4	11.8	1.5	9.2
	ふつう	427	78.2	10.5	1.6	9.6
	ややゆとりがある	64	78.1	7.8	1.6	12.5
	大変ゆとりがある	9	100.0	-	-	-
要介護度	要介護1	263	77.9	10.6	0.8	10.6
	要介護2	235	80.9	11.5	0.4	7.2
	要介護3	111	69.4	15.3	2.7	12.6
	要介護4	95	77.9	8.4	6.3	7.4
	要介護5	57	73.7	7.0	3.5	15.8
	わからない	18	61.1	5.6	-	33.3
介護を受けたい場所	自宅	320	90.3	2.5	-	7.2
	介護施設	208	57.2	27.4	4.3	11.1
	病院	80	77.5	7.5	2.5	12.5
	どこでもよい	8	50.0	12.5	-	37.5
	その他	5	100.0	-	-	-
	わからない	143	81.1	4.9	2.1	11.9

問 15-1 【問 15 で、「2 入所・入居を検討している」または「3 すでに入所・入居申し込みをしている」に回答した方のみにおうかがいします。】入所申込み(検討)をした施設はどれですか。

入所申し込み（検討）をした施設については、「特別養護老人ホーム」が63.0%となっています。

図表 32 施設などへの入所・入居の検討状況



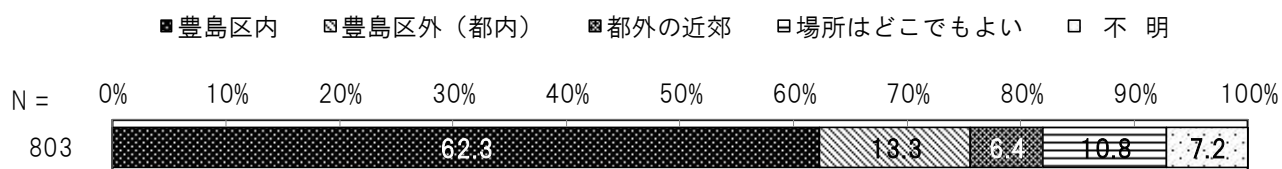
図表 33 経済状況別の入所申し込み（検討）をした施設

		回答者数	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護療養型医療施設・介護医療院	（特定施設（有料老人ホーム等）	グループホーム	不明
全体		100	63.0	11.0	24.0	23.0	11.0	6.0
経済状況	大変苦しい	14	64.3	14.3	28.6	-	21.4	14.3
	やや苦しい	26	73.1	7.7	15.4	19.2	15.4	7.7
	ふつう	52	57.7	11.5	25.0	28.8	7.7	3.8
	ややゆとりがある	6	50.0	-	50.0	50.0	-	-
	大変ゆとりがある	-	-	-	-	-	-	-

問 16 あなたが施設に入るとしたら、施設の場所をどの範囲まで検討しますか。（ひとつだけ○）

入所を検討する施設の場所については、「豊島区内」が62.3%と最も高く、次いで「豊島区内（都内）」（13.3%）と続いています。

図表 34 入所を検討する施設の場所

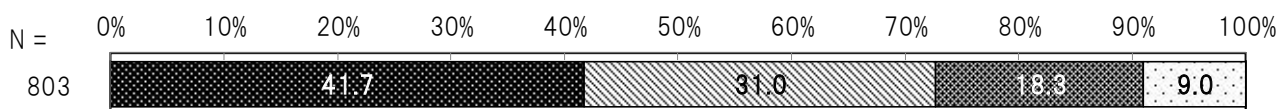


問 17 あなたが施設に入るとしたら、部屋の種類はどのようなものがよいと思いますか。（ひとつだけ○）

希望する施設の部屋の種類については、「費用は多少高くても個室を希望する」が 41.7%と最も高く、次いで「費用は安いほうがいいので大部屋を希望する」（31.0%）と続いています。

図表 35 希望する施設の部屋の種類

- 費用は多少高くても個室を希望する
- ▨ 費用は安いほうがいいので大部屋（例：4人部屋）を希望する
- 入所できればどちらでもよい
- 不明



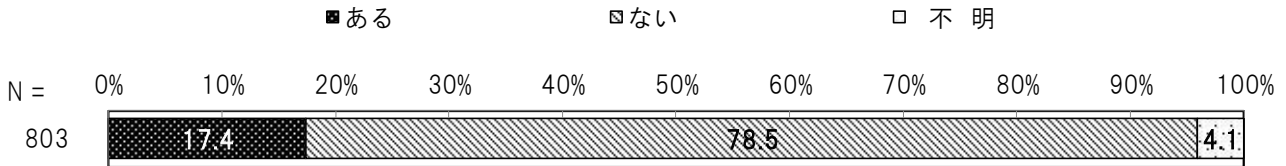
図表 36 経済状況別の希望する施設の部屋の種類

		回答者数	費用は多少高くても個室を希望する	（費用は安いほうがいいので大部屋）を希望する	入所できればどちらでもよい	不明
全 体		803	41.7	31.0	18.3	9.0
経済状況	大変苦しい	73	15.1	57.5	16.4	11.0
	やや苦しい	195	27.2	47.7	16.9	8.2
	ふつう	427	47.5	23.0	20.6	8.9
	ややゆとりがある	64	73.4	6.3	12.5	7.8
	大変ゆとりがある	9	88.9	-	11.1	-

問 18 あなたは新型コロナウイルスに感染、または濃厚接触者に該当したことがありますか。（ひとつだけ○）

新型コロナウイルス感染または濃厚接触者への該当状況については、「ある」（17.4%）、「ない」（78.5%）となっています。

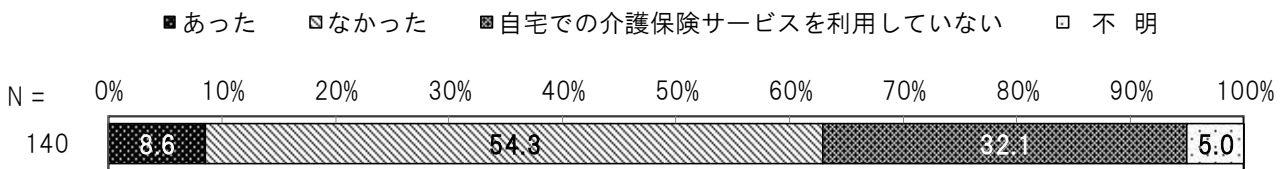
図表 37 新型コロナウイルス感染または濃厚接触者への該当状況



問 18-1 【問 18 で、「1 ある」に回答した方のみにおうかがいします。】あなたが新型コロナウイルスに感染、または濃厚接触者に該当している期間に、自宅での介護保険サービスの利用を希望したにもかかわらず、利用できなかったことはありますか。（ひとつだけ○）

新型コロナウイルス感染または濃厚接触者に該当した方のうち、その期間に介護保険サービスを希望したにもかかわらず、利用できなかったことについては、「あった」（8.6%）、「なかった」（54.3%）となっています。

図表 38 新型コロナウイルス感染または濃厚接触者への該当期間中の介護保険サービスの利用状況

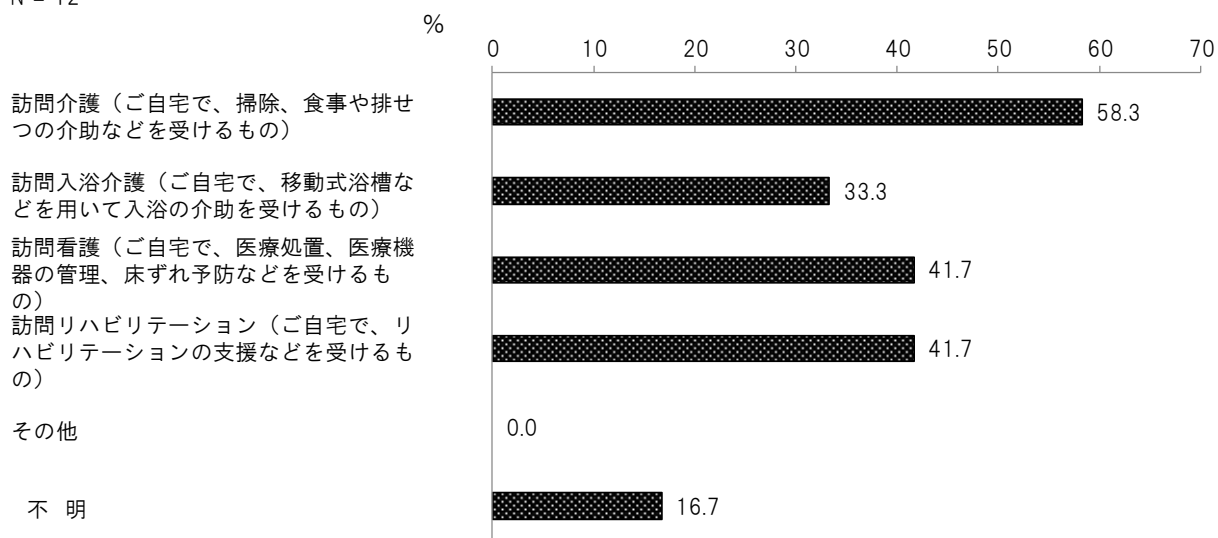


問 18-2 【問 18-1 で、「1 あった」と回答した方のみにおうかがいします。】利用できなかったサービスの種類をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

新型コロナウイルス感染または濃厚接触者に該当した期間に利用できなかった訪問系サービスの種類については、「訪問介護」が 58.3%と高くなっています。

図表 39 新型コロナウイルス感染または濃厚接触者に該当した期間に利用できなかったサービスの種類

N = 12



3. 生活支援について

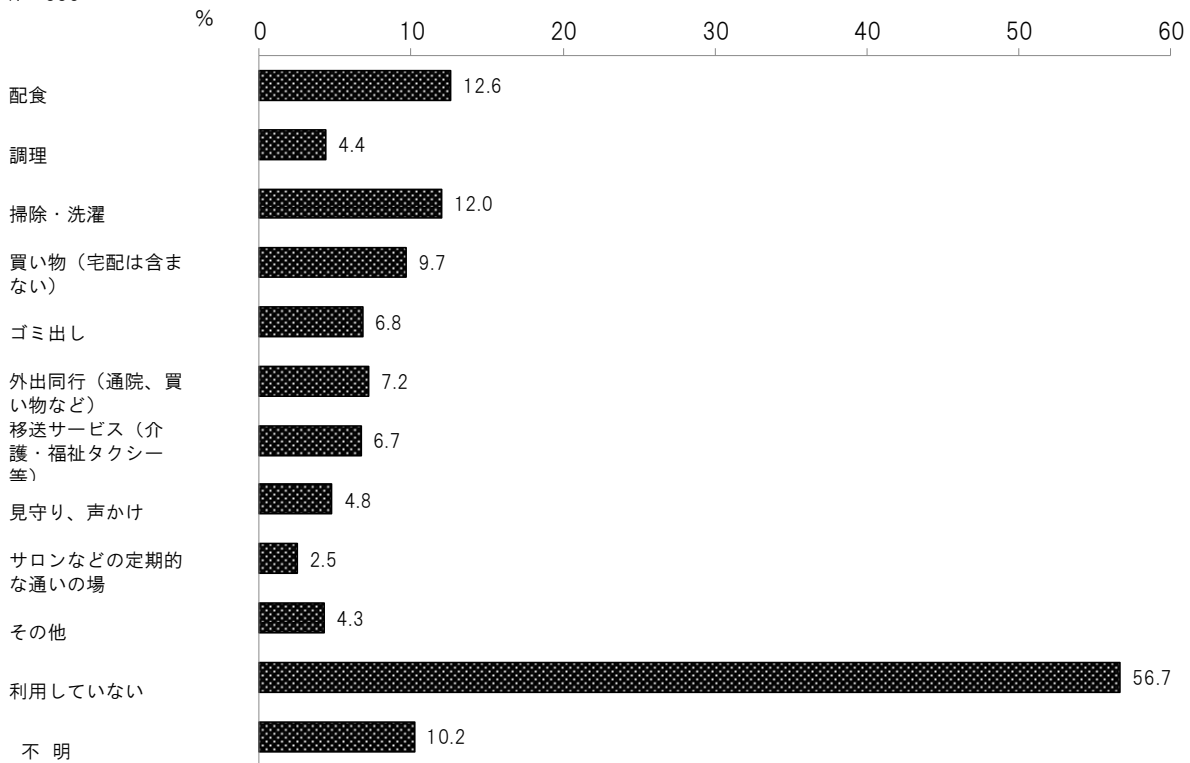
問 19 あなたが現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについては、「利用していない」が56.7%と高くなっています。

利用しているサービスについては、「配食」（12.6%）が最も高く、次いで「掃除・洗濯」（12.0%）と続いています。全体的に単身世帯の利用率が高くなっています。

図表 40 現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービス

N = 883



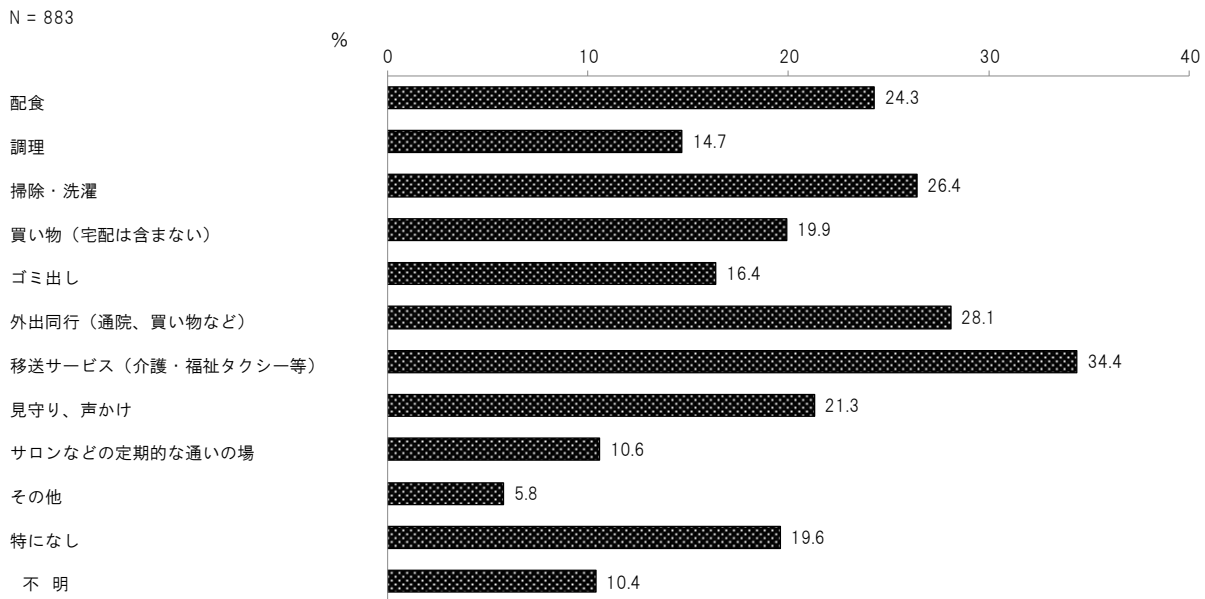
図表 41 家族構成、要介護度別の現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービス

	回答者数	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行 （通院、買い物など）	移送サービス （介護・福祉 タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明	
全体	803	12.0	4.7	12.8	10.6	7.2	8.0	6.7	5.0	2.5	3.9	57.4	10.0	
家族構成	単身世帯	269	17.1	8.2	24.2	20.4	13.8	13.0	5.9	8.2	2.2	5.2	43.1	10.8
	夫婦のみ世帯	192	9.4	3.6	8.9	7.8	4.2	6.3	9.4	4.7	1.6	3.1	59.9	10.9
	その他	308	8.4	2.9	5.8	4.5	3.9	5.2	6.5	2.6	3.2	3.2	70.5	6.5
要介護度	要介護1	263	13.3	4.9	14.1	10.3	6.8	7.6	4.2	4.2	3.4	3.8	55.9	9.5
	要介護2	235	9.8	6.8	13.6	10.6	7.2	9.4	6.4	5.5	2.1	3.4	61.7	8.5
	要介護3	111	9.0	1.8	9.9	10.8	6.3	5.4	6.3	0.9	1.8	2.7	62.2	9.9
	要介護4	95	12.6	3.2	12.6	9.5	8.4	9.5	8.4	6.3	2.1	3.2	56.8	9.5
	要介護5	57	15.8	5.3	8.8	10.5	8.8	7.0	17.5	12.3	3.5	8.8	52.6	7.0
	わからない	18	16.7	5.6	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6	50.0	22.2

問 20 あなたが、今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービス）はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス」が34.4%と最も高く、次いで「外出同行」(28.1%)と続いており、移動手段の確保に対するニーズが高いことがうかがわれます。また、「掃除・選択」「配食」については単身世帯のニーズが高いです。

図表 42 在宅生活の継続に必要な支援・サービス



図表 43 家族構成、要介護度別の在宅生活の継続に必要な支援・サービス

	回答者	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	不明	
全体	803	25.9	14.9	27.1	20.3	17.2	29.4	36.2	20.5	10.6	4.5	19.4	11.0	
家族構成	単身世帯	269	30.5	16.4	38.7	29.0	22.7	29.4	23.4	11.5	4.1	14.9	11.5	
	夫婦のみ世帯	192	25.0	15.6	24.5	19.3	16.7	28.6	19.8	7.3	4.2	19.8	10.4	
	その他	308	23.1	14.9	19.8	14.9	14.0	31.2	19.8	12.0	5.2	23.7	8.8	
要介護度	要介護1	263	31.6	14.4	31.6	19.8	17.5	33.5	36.1	25.5	13.7	4.6	16.0	8.7
	要介護2	235	25.1	17.4	28.5	26.4	20.4	35.3	40.9	20.4	10.2	2.6	19.6	8.5
	要介護3	111	19.8	11.7	22.5	15.3	12.6	23.4	29.7	14.4	9.0	5.4	24.3	11.7
	要介護4	95	18.9	12.6	14.7	13.7	11.6	16.8	33.7	11.6	6.3	6.3	28.4	11.6
	要介護5	57	29.8	19.3	29.8	19.3	17.5	22.8	42.1	29.8	10.5	5.3	17.5	14.0
	わからない	18	11.1	11.1	16.7	16.7	22.2	16.7	22.2	16.7	5.6	16.7	11.1	27.8

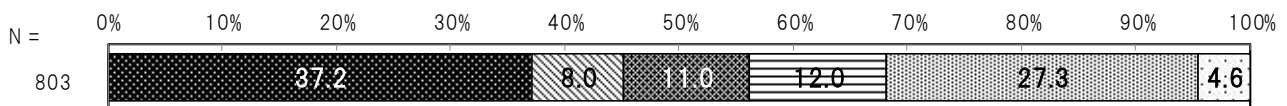
問 21 豊島区では、高齢者の心身の健康と生活の安定のための相談窓口として、区内に高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を設置しています。あなたは、高齢者総合相談センターを知っていますか。（ひとつだけ○）

高齢者総合相談センターの認知度については、「自分が住んでいる地域のセンターの場所もセンターの役割も知っている」が37.2%と最も高く、次いで「知らない」（27.3%）が続いています。

北部地域で知らない割合がやや高くなっています。

図表 44 高齢者総合相談センターの認知度

- 自分が住んでいる地域のセンターの場所もセンターの役割も知っている
- ▨ 場所までは知らないが、センターの役割は知っている
- ▩ 場所は知っているが、センターの役割までは知らない
- センターの名前は知っている
- ▧ 知らない
- 不明



図表 45 居住地、家族構成、要介護度別の高齢者総合相談センターの認知度

		回答者数	自分が住んでいる地域のセンターの場所も知っている	場所までは知らないが、センターの役割は知っている	場所は知っているが、センターの役割までは知らない	センターの名前は知っている	知らない	不明
全体		803	37.2	8.0	11.0	12.0	27.3	4.6
居住地	東部	228	36.0	7.5	12.7	11.0	29.4	3.5
	北部	160	34.4	13.1	6.9	13.1	30.0	2.5
	南部	175	41.1	6.9	8.0	14.3	23.4	6.3
	西部	211	38.4	5.7	14.2	10.4	25.1	6.2
家族構成	単身世帯	269	35.3	12.3	10.0	11.5	24.9	5.9
	夫婦のみ世帯	192	39.6	7.3	10.4	10.9	27.1	4.7
	その他	308	38.6	4.5	12.0	13.0	28.9	2.9
要介護度	要介護1	263	34.6	8.7	16.0	12.2	24.0	4.6
	要介護2	235	41.3	8.5	8.9	11.5	26.0	3.8
	要介護3	111	34.2	6.3	9.0	14.4	32.4	3.6
	要介護4	95	35.8	9.5	10.5	14.7	24.2	5.3
	要介護5	57	49.1	5.3	5.3	10.5	26.3	3.5
	わからない	18	16.7	5.6	-	5.6	55.6	16.7

4. 医療について

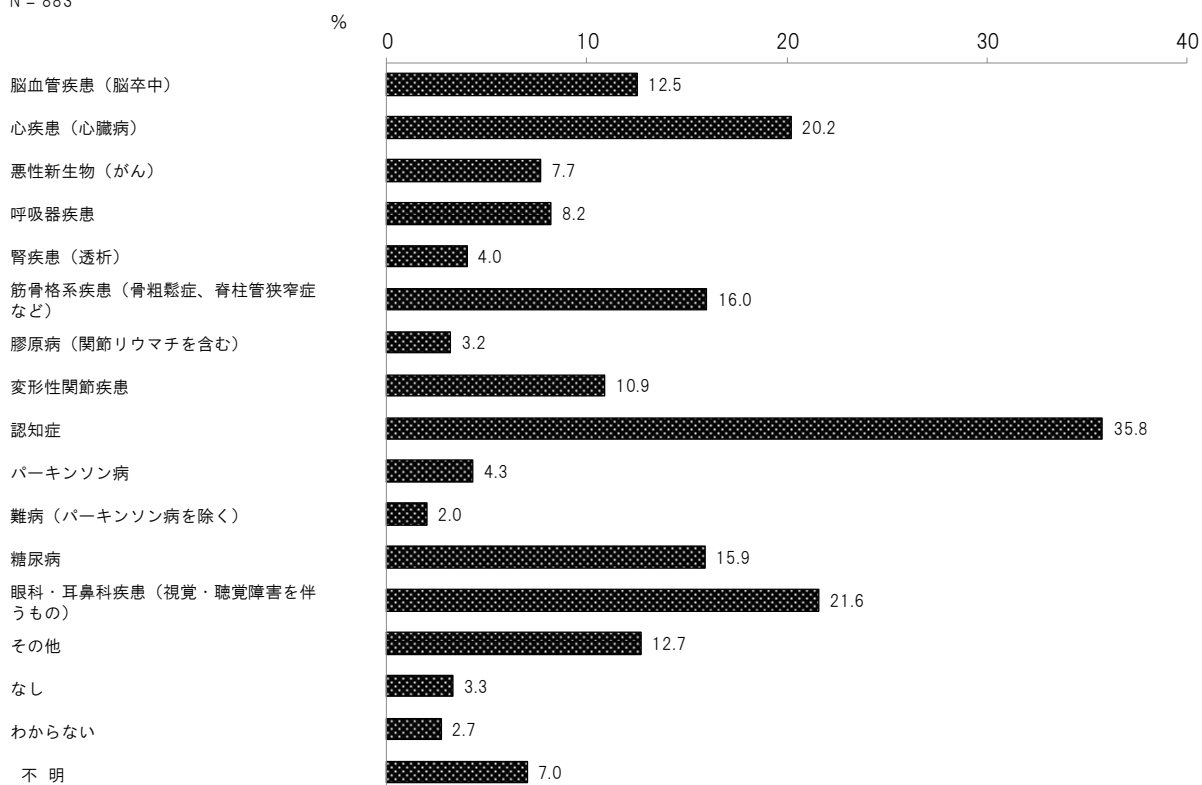
問 22 あなたが、現在抱えている傷病についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

現在抱えている傷病については、「認知症」が35.8%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患」（21.6%）、「心疾患」（20.2%）と続いています。

認知症は、男性の85歳～89歳が51.6%、女性の75歳～79歳が45.1%と高くなっています。要介護度との相関はあまりありません。

図表 46 現在抱えている傷病

N = 883



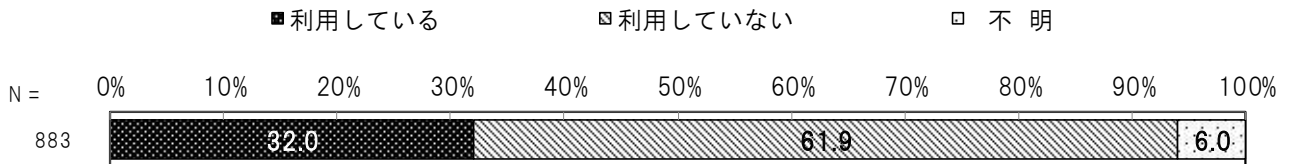
図表 47 性・年齢、要介護度別の現在抱えている傷病

	回答者数	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患 （骨粗鬆症、脊柱管狭窄症など）	膠原病（関節リウマチを含む）	変形性関節疾患	認知症	パーキンソン病	難病 （パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患 （視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	不明	
全体	803	12.6	18.7	7.5	8.2	4.1	15.7	3.1	10.5	35.1	4.4	1.9	15.8	23.0	12.2	3.5	2.9	7.5	
男性	男性計	274	20.4	20.4	8.8	12.0	8.0	8.8	2.9	5.8	32.1	4.4	2.6	18.6	23.7	9.1	1.8	2.2	6.2
	65歳～69歳	15	40.0	6.7	-	13.3	6.7	6.7	-	-	6.7	13.3	-	20.0	13.3	26.7	-	-	6.7
	70歳～74歳	49	36.7	22.4	10.2	20.4	14.3	2.0	6.1	2.0	12.2	8.2	4.1	18.4	14.3	6.1	-	-	4.1
	75歳～79歳	31	25.8	9.7	9.7	12.9	3.2	12.9	3.2	6.5	25.8	-	6.5	16.1	16.1	6.5	-	3.2	6.5
	80歳～84歳	58	19.0	25.9	10.3	10.3	5.2	5.2	3.4	6.9	43.1	3.4	1.7	24.1	24.1	5.2	1.7	-	8.6
	85歳～89歳	62	14.5	24.2	9.7	8.1	9.7	9.7	1.6	8.1	51.6	1.6	1.6	24.2	33.9	9.7	1.6	3.2	4.8
	90歳以上	58	6.9	19.0	5.2	10.3	6.9	15.5	1.7	6.9	27.6	5.2	1.7	8.6	27.6	12.1	5.2	5.2	6.9
女性	女性計	528	8.5	17.8	6.8	6.1	2.1	19.3	3.2	12.7	36.7	4.4	1.5	14.4	22.5	13.8	4.4	3.2	8.1
	65歳～69歳	18	16.7	5.6	11.1	5.6	-	5.6	5.6	22.2	16.7	11.1	5.6	-	11.1	16.7	5.6	5.6	16.7
	70歳～74歳	26	23.1	11.5	19.2	-	-	23.1	3.8	3.8	7.7	7.7	7.7	19.2	19.2	11.5	-	-	7.7
	75歳～79歳	51	7.8	2.0	5.9	2.0	2.0	13.7	3.9	5.9	45.1	5.9	2.0	13.7	19.6	11.8	5.9	2.0	5.9
	80歳～84歳	109	8.3	17.4	3.7	5.5	3.7	20.2	4.6	9.2	41.3	6.4	1.8	17.4	18.3	12.8	3.7	3.7	3.7
	85歳～89歳	133	10.5	18.8	8.3	9.8	3.0	18.0	4.5	13.5	40.6	4.5	1.5	16.5	23.3	10.5	4.5	2.3	9.8
90歳以上	190	4.7	23.7	5.8	5.8	1.1	22.1	1.1	16.3	35.3	1.6	-	12.1	26.8	17.4	4.7	3.7	9.5	
要介護度	要介護1	263	9.1	19.4	4.2	7.6	3.4	15.6	1.9	12.2	39.9	3.0	1.5	15.2	22.4	12.2	4.9	3.0	6.5
	要介護2	235	15.3	20.4	11.5	7.7	4.7	20.4	1.7	13.2	33.6	4.7	1.7	17.4	27.7	11.5	2.1	0.9	7.2
	要介護3	111	12.6	20.7	8.1	9.0	8.1	9.0	6.3	5.4	36.0	4.5	-	16.2	22.5	12.6	0.9	2.7	5.4
	要介護4	95	18.9	16.8	9.5	8.4	3.2	14.7	4.2	8.4	36.8	7.4	2.1	16.8	23.2	9.5	2.1	4.2	6.3
	要介護5	57	12.3	12.3	3.5	7.0	-	15.8	3.5	8.8	35.1	7.0	7.0	10.5	14.0	24.6	7.0	5.3	1.8
	わからない	18	-	11.1	-	11.1	5.6	5.6	5.6	-	11.1	-	5.6	5.6	11.1	5.6	11.1	38.9	

問 23 あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。（ひとつだけ○）

訪問診療の利用状況については、「利用していない」が61.9%となっています。
 要介護度が高くなるほど利用している割合が高くなり、要介護度5においては、利用している割合が66.7%となっています。

図表 48 訪問診療の利用状況



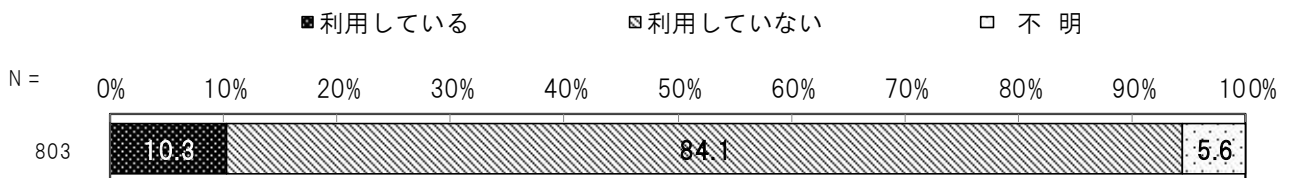
図表 49 要介護度別の訪問診療の利用状況

		回答者数	利用している	利用していない	不明
全体		803	31.0	62.8	6.2
要介護度	要介護1	263	19.8	74.1	6.1
	要介護2	235	27.2	67.7	5.1
	要介護3	111	37.8	57.7	4.5
	要介護4	95	50.5	42.1	7.4
	要介護5	57	66.7	31.6	1.8
	わからない	18	-	72.2	27.8

問 24 あなたは、現在、訪問歯科診療を利用していますか。（ひとつだけ○）

訪問歯科診療の利用状況については、「利用していない」が84.1%となっています。

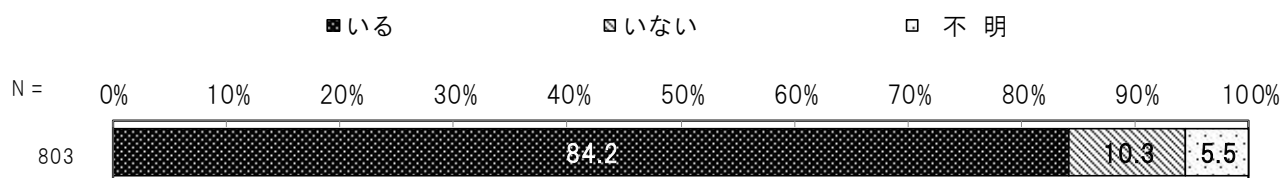
図表 50 訪問歯科診療の利用状況



問 25 あなたは、かかりつけ医はいますか。(ひとつだけ○)

かかりつけ医の有無については、「いる」が84.2%となっています。
性別、年齢、地域、要介護度において、特に大きな差異はありませんでした。

図表 51 かかりつけ医の有無



図表 52 性・年齢、居住地、要介護度別のかかりつけ医の有無

		回 答 者 数	い る	い な い	不 明
全 体		803	84.2	10.3	5.5
男 性	男性計	274	81.4	12.0	6.6
	65歳～69歳	15	80.0	13.3	6.7
	70歳～74歳	49	81.6	10.2	8.2
	75歳～79歳	31	83.9	16.1	-
	80歳～84歳	58	75.9	13.8	10.3
	85歳～89歳	62	79.0	12.9	8.1
	90歳以上	58	87.9	8.6	3.4
女 性	女性計	528	85.6	9.5	4.9
	65歳～69歳	18	72.2	27.8	-
	70歳～74歳	26	92.3	7.7	-
	75歳～79歳	51	84.3	11.8	3.9
	80歳～84歳	109	84.4	12.8	2.8
	85歳～89歳	133	87.2	6.0	6.8
	90歳以上	190	86.3	7.9	5.8
居 住 地	東部	228	85.5	12.3	2.2
	北部	160	85.6	10.0	4.4
	南部	175	85.1	8.6	6.3
	西部	211	83.4	10.0	6.6
要 介 護 度	要介護1	263	88.6	6.8	4.6
	要介護2	235	84.3	10.6	5.1
	要介護3	111	80.2	16.2	3.6
	要介護4	95	85.3	8.4	6.3
	要介護5	57	84.2	14.0	1.8
	わからない	18	55.6	16.7	27.8

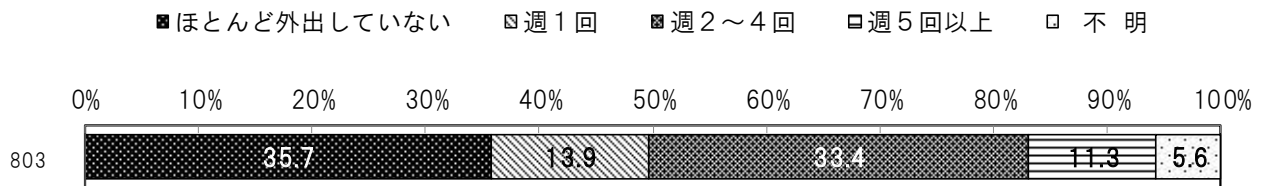
5. 地域とのつながりについて

問 26 あなたは週に1回以上は外出していますか。(ひとつだけ○)

外出状況については、「ほとんど外出していない」が35.7%と最も高く、次いで「週2～4回」(33.4%)と続いています。

要介護度が高くなるほど外出していない割合が高くなり、要介護度5ではほとんど外出していない割合が52.6%となっています。また、単身世帯では、外出する割合が高くなっていますが、それでも29.0%の人はほとんど外出していないと答えています。

図表 53 外出状況



図表 54 家族構成、要介護度別の外出状況

		回 答 者 数	い ほ ん ど 外 出 し て い な い	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回 以 上	不 明
全 体		803	35.7	13.9	33.4	11.3	5.6
家 族 構 成	単身世帯	269	29.0	13.0	40.1	11.2	6.7
	夫婦のみ世帯	192	38.5	14.1	28.1	13.5	5.7
	その他	308	39.3	14.6	30.8	10.7	4.5
要 介 護 度	要介護1	263	25.1	15.2	41.4	13.7	4.6
	要介護2	235	35.7	14.0	33.6	10.6	6.0
	要介護3	111	48.6	14.4	24.3	9.9	2.7
	要介護4	95	47.4	15.8	18.9	9.5	8.4
	要介護5	57	52.6	8.8	33.3	3.5	1.8
	わからない	18	5.6	-	33.3	33.3	27.8

問 27 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

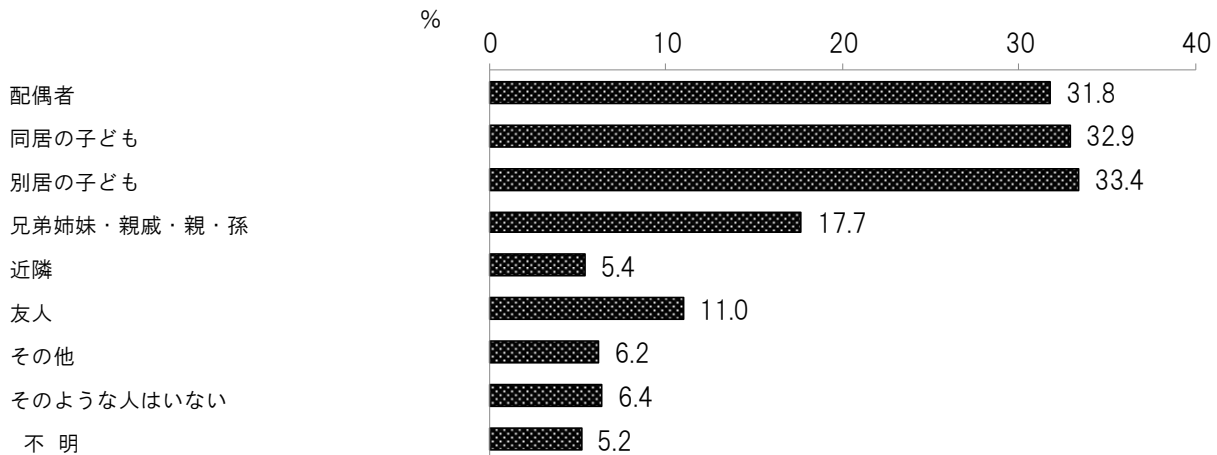
①あなたの、心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか。

心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「別居の子ども」が33.4%と最も高く、次いで「同居の子ども」(32.9%)、「配偶者」(31.8%)と続いています。

単身世帯では、「そのような人はいない」割合が10.4%となっています。

図表 55 心配事や愚痴を聞いてくれる人

N = 803



図表 56 家族構成、要介護度別の心配事や愚痴を聞いてくれる人

		回答者数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明
全体		803	31.8	32.9	33.4	17.7	5.4	11.0	6.2	6.4	5.2
家族構成	単身世帯	269	-	15.2	45.7	21.9	6.7	15.6	9.7	10.4	6.3
	夫婦のみ世帯	192	83.3	8.3	38.5	14.6	5.7	6.8	3.6	4.7	3.1
	その他	308	26.3	64.6	19.8	15.6	3.9	9.7	5.2	3.6	5.5
要介護度	要介護1	263	26.2	31.2	37.3	16.3	7.6	12.5	6.5	7.6	5.7
	要介護2	235	37.0	31.9	34.0	23.8	5.1	11.9	7.2	4.3	4.3
	要介護3	111	31.5	33.3	35.1	11.7	4.5	9.9	4.5	7.2	3.6
	要介護4	95	29.5	34.7	23.2	15.8	2.1	7.4	4.2	9.5	7.4
	要介護5	57	40.4	47.4	31.6	19.3	5.3	7.0	10.5	1.8	-
	わからない	18	22.2	33.3	22.2	5.6	-	11.1	-	11.1	22.2

問 27 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。

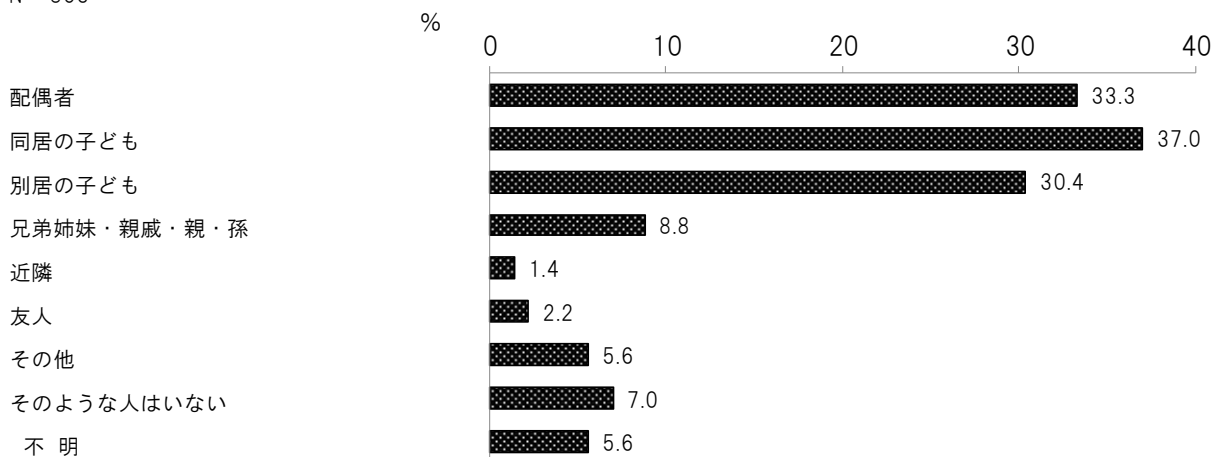
② あなたが病気で数日間寝込んだときに、介護や世話をしてくれる人はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

病気で数日間寝込んだときの介護や世話をしてくれる人については、「同居の子ども」が37.0%と最も高く、次いで「配偶者」（33.3%）、「別居の子ども」（30.4%）と続いています。

心配ごとや愚痴を聞いてくれる場合に比べ、別居の子どもの割合が少なくなっています。単身世帯では、「そのような人はいない」割合が、14.9%となっています。

図表 57 病気で数日間寝込んだときに、介護や世話をしてくれる人

N = 803



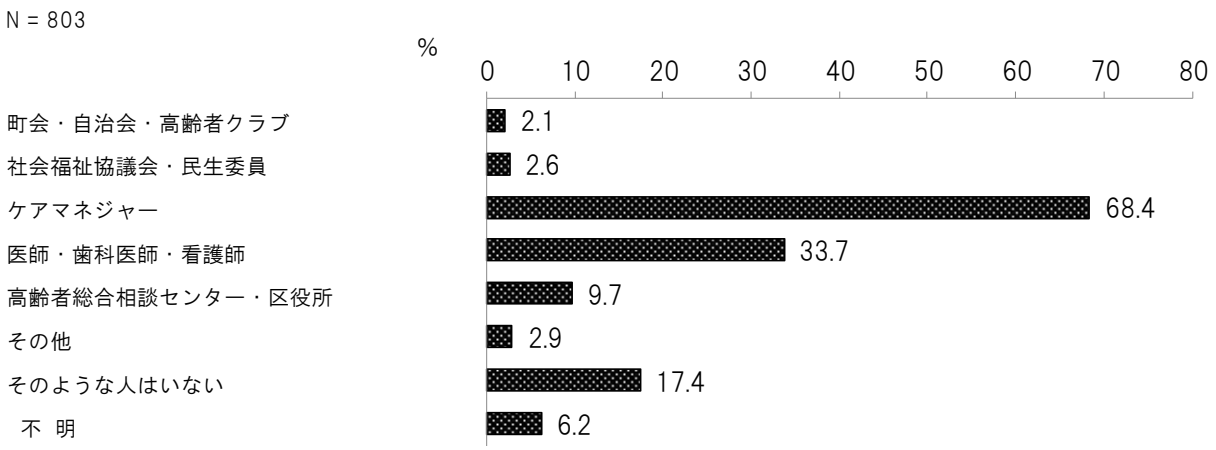
図表 58 家族構成、要介護度別の病気で数日間寝込んだときに、介護や世話をしてくれる人

		回答者数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明
全体		803	33.3	37.0	30.4	8.8	1.4	2.2	5.6	7.0	5.6
家族構成	単身世帯	269	0.4	17.8	45.4	11.5	1.9	4.8	7.4	14.9	8.9
	夫婦のみ世帯	192	85.4	7.8	33.9	4.7	1.0	1.6	4.2	3.1	2.6
	その他	308	27.6	73.1	15.6	8.8	1.3	0.3	5.5	2.3	4.5
要介護度	要介護1	263	27.4	37.3	36.5	8.0	2.3	3.8	3.4	8.0	5.3
	要介護2	235	37.9	33.2	28.5	8.9	1.7	0.9	8.1	5.5	5.5
	要介護3	111	35.1	38.7	29.7	9.9	0.9	1.8	4.5	8.1	3.6
	要介護4	95	33.7	38.9	24.2	11.6	-	2.1	3.2	5.3	7.4
	要介護5	57	36.8	49.1	28.1	10.5	-	-	14.0	3.5	-
	わからない	18	27.8	33.3	16.7	-	-	11.1	-	16.7	22.2

問 28 家族や友人・知人以外で、何かあったときの相談先を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

家族や友人・知人以外の何かあったときの相談先については、「ケアマネジャー」が68.4%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が33.7%と続いています。
 そのような人がいない割合は17.4%となっています。

図表 59 家族や友人・知人以外の何かあったときの相談先



図表 60 要介護度別の家族や友人・知人以外の何かあったときの相談先

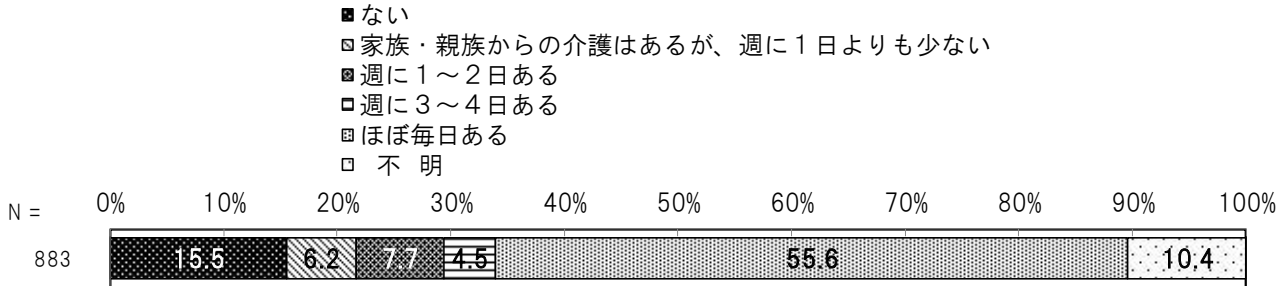
	回答者数	町会・自治会・高齢者クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	高齢者総合相談センター・区役所	その他	そのような人はいない	不明
全体	803	2.1	2.6	68.4	33.7	9.7	2.9	17.4	6.2
要介護度	要介護1	263	3.4	3.0	65.0	29.3	9.9	2.3	21.3
	要介護2	235	1.7	4.3	74.5	35.3	11.5	2.6	11.9
	要介護3	111	2.7	1.8	72.1	36.0	5.4	2.7	18.9
	要介護4	95	-	1.1	69.5	40.0	9.5	6.3	16.8
	要介護5	57	1.8	-	82.5	38.6	12.3	-	12.3
	わからない	18	-	-	5.6	16.7	5.6	11.1	38.9

6. 主に介護をしている方について

問 29 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（ひとつだけ○）

主介護者の介護の頻度については、「ほぼ毎日ある」が 55.6%と最も高くなっています。対して、「ない」という割合は 15.5%です。

図表 61 主介護者の介護の頻度



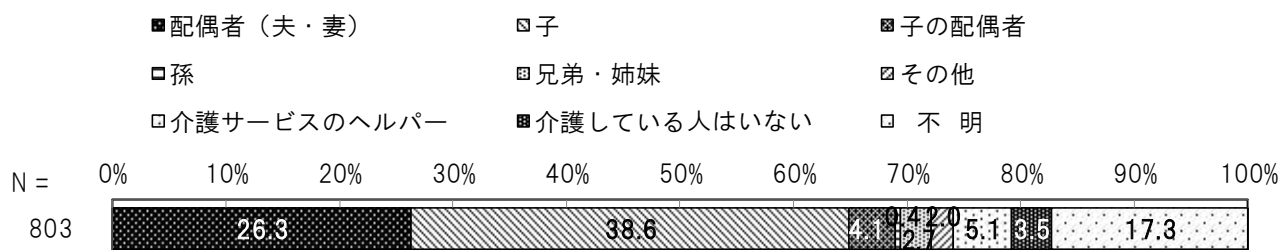
図表 62 要介護度別の主介護者の介護の頻度

		回答者数	ない	が、家族・週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	不明
全体		803	16.3	6.0	7.7	4.9	53.8	11.3
要介護度	要介護1	263	16.3	5.7	9.9	7.6	47.9	12.5
	要介護2	235	16.6	4.7	8.1	4.7	56.2	9.8
	要介護3	111	14.4	8.1	9.0	3.6	58.6	6.3
	要介護4	95	14.7	5.3	4.2	3.2	63.2	9.5
	要介護5	57	3.5	8.8	1.8	-	77.2	8.8
	わからない	18	33.3	5.6	5.6	5.6	5.6	44.4

問 30 あて名のご本人様を主に介護をしている方は、あて名のご本人から見てどのような関係にありますか。（ひとつだけ○）

主介護者の関係性については、「子」が38.6%と最も高く、次いで「配偶者」（26.3%）と続いています。

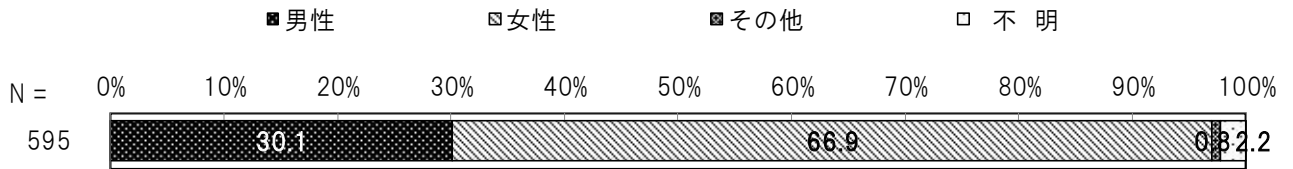
図表 63 本人から見た主介護者の関係性



問 31 主に介護をしている方の性別をお答えください。(ひとつだけ○)

主介護者の性別は「女性」が66.9%と最も高くなっています。

図表 64 主介護者の性別

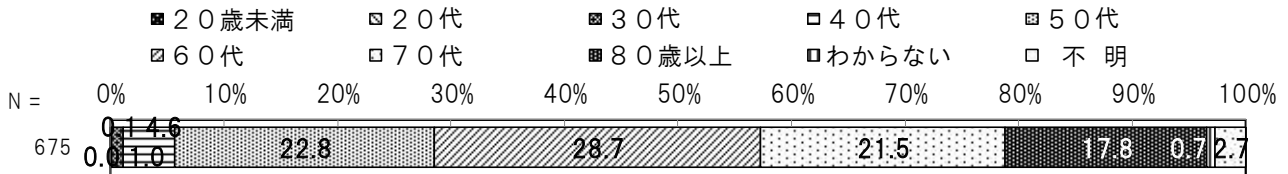


問 32 主に介護をしている方の年齢はいくつですか。(ひとつだけ○)

主介護者の年齢については、「60代」が28.7%と最も高く、次いで「50代」(22.8%)と続いています。80歳以上も17.8%となっています。

女性の割合が高い年代は、40代で78.6%、60代で72.7%となっています。

図表 65 主介護者の年齢



図表 66 主介護者の性別、年齢

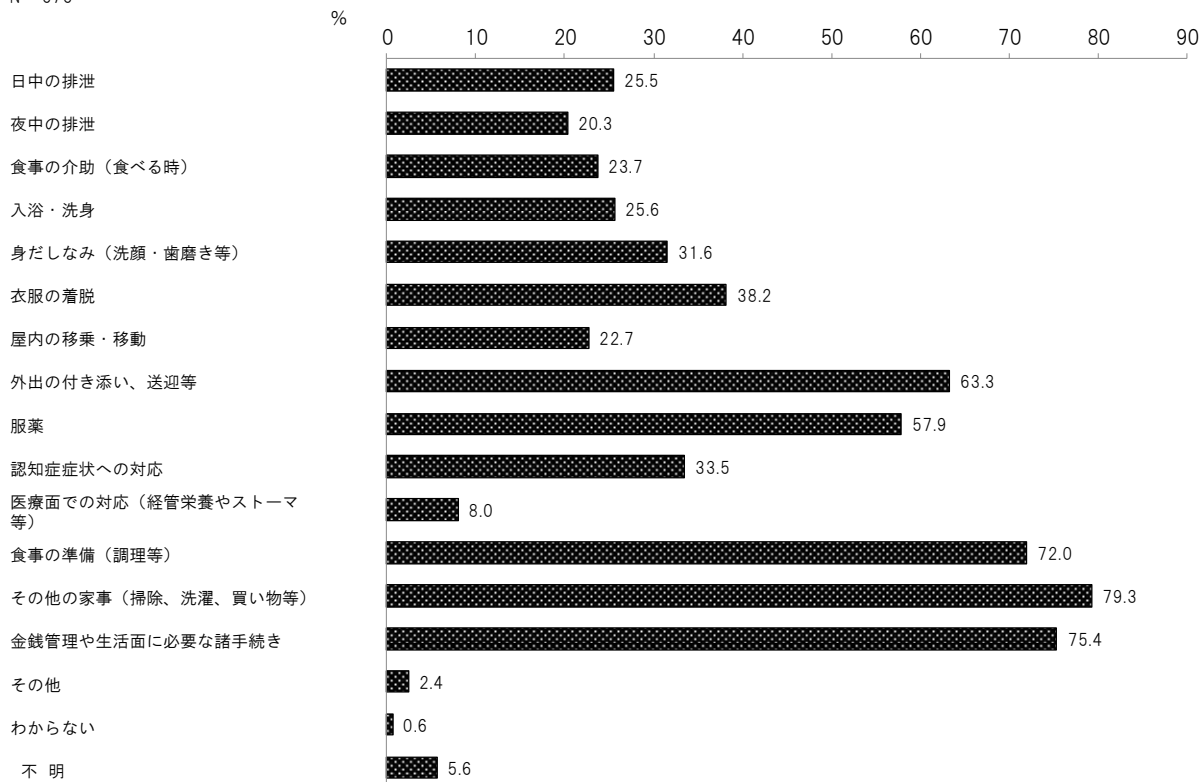
		回 答 者 数	男 性	女 性	そ の 他	不 明
全 体		595	30.1	66.9	0.8	2.2
主 介 護 者 の 年 齢	20歳未満	-	-	-	-	-
	20代	1	-	100.0	-	-
	30代	5	20.0	60.0	-	20.0
	40代	28	17.9	78.6	3.6	-
	50代	135	31.1	68.1	0.7	-
	60代	172	26.7	72.7	-	0.6
	70代	129	31.0	68.2	0.8	-
	80歳以上	112	40.2	58.9	-	0.9
	わからない	1	-	-	100.0	-

問 33 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。

主介護者の介護の種類については、「その他の家事」が79.3%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(75.4%)、「食事の準備」(72.0%)と続いています。

図表 67 主介護者の介護の種類

N = 675

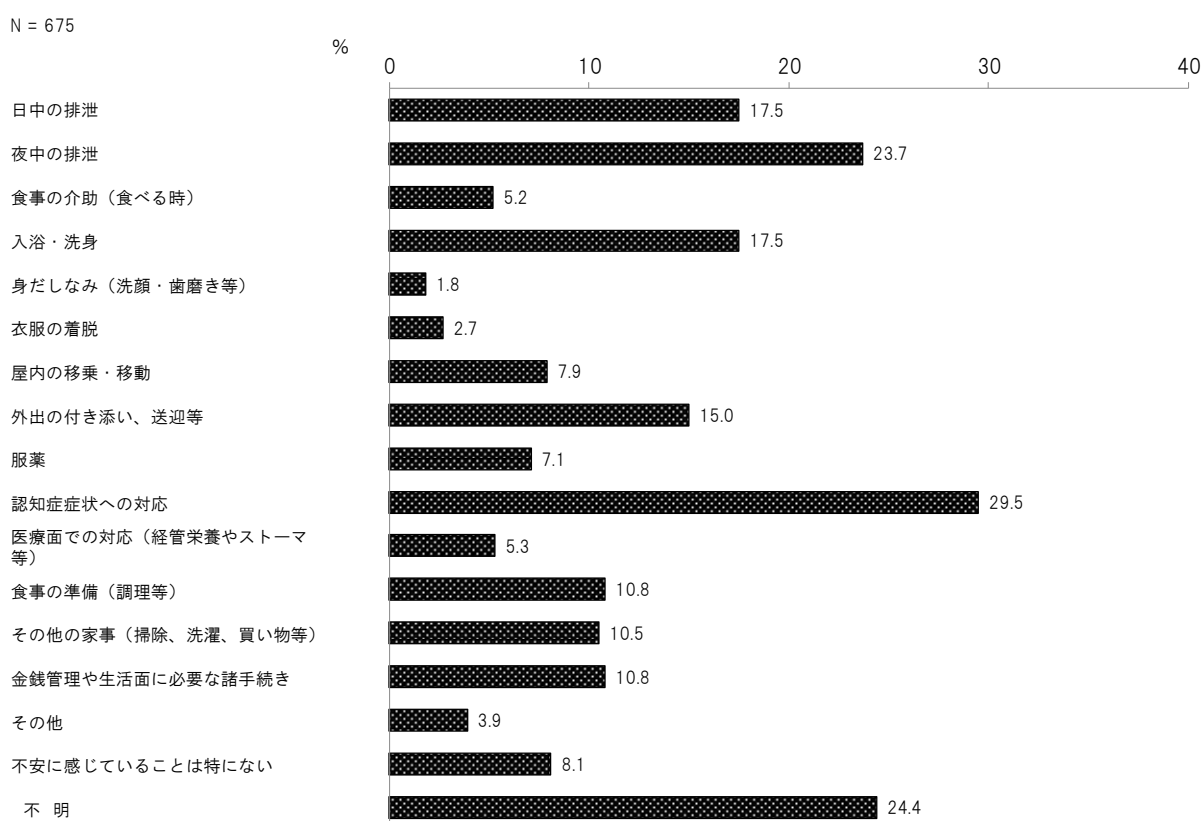


問 34 現在の生活を継続していくにあたって、主に介護をされている方が、不安に感じている介護などについてご回答ください。現在行っているか否かは問いません。
(主なもの3つまで〇)

主介護者が不安に感じている介護については、「認知症状への対応」が29.5%と最も高く、次いで「夜中の排泄」(23.7%)と続いています。問33で主な介護者が行っている「食事の準備」「その他の家事」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」については10%程度です。

要介護度が高くなるほど心配度が増える項目としては、「日中の排泄」、「食事の介護」「屋内の移乗・移動」「医療面での対応」がありました。逆に要介護度が低いほど高くなる項目は「食事の準備」「その他の家事」「金銭管理や生活面に必要な手続き」となっています。

図表 68 主介護者が不安を感じる介護



図表 69 要介護度別の主介護者が不安を感じる介護

	回答者数	日中の排泄	夜中の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ （洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 （経管栄養やストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事 （掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは特にない	不明	
全体	595	16.3	23.7	4.9	15.0	1.8	2.4	6.4	14.3	7.1	30.1	5.4	11.1	10.4	11.4	3.0	8.9	25.2	
要介護度	要介護1	190	14.7	20.0	1.6	15.8	0.5	1.6	5.3	14.7	8.9	36.3	2.6	14.2	12.1	15.3	2.1	7.4	26.3
	要介護2	183	12.6	22.4	4.4	14.2	4.4	1.6	3.8	14.8	7.7	28.4	3.8	12.6	10.9	10.4	3.3	10.9	27.9
	要介護3	87	16.1	27.6	4.6	14.9	1.1	3.4	9.2	17.2	3.4	24.1	9.2	9.2	11.5	5.7	2.3	9.2	25.3
	要介護4	75	25.3	34.7	6.7	18.7	-	4.0	10.7	13.3	4.0	32.0	8.0	6.7	6.7	12.0	6.7	8.0	13.3
	要介護5	43	27.9	23.3	18.6	11.6	2.3	4.7	11.6	9.3	7.0	16.3	11.6	4.7	7.0	7.0	-	11.6	20.9
	わからない	5	-	20.0	-	20.0	-	-	-	-	20.0	80.0	-	-	20.0	20.0	20.0	-	20.0

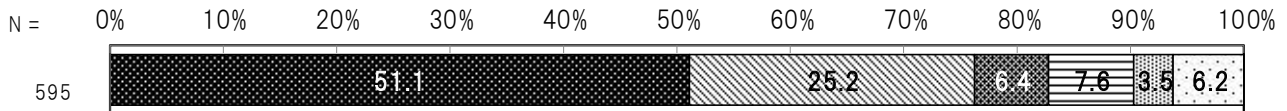
問 35 主に介護をしている方は、要介護認定を受けていますか。(ひとつだけ○)

主介護者の要介護度については、「健康であり、要介護認定は受けていない」が51.1%と最も高く、次いで「何かの病気や障害などはあるが、要介護認定は受けていない」(25.2%)と続いています。

主に介護をしている方が80歳以上の場合、要介護認定を受けている割合が高くなっています。

図表 70 主介護者の要介護度

- 健康であり、要介護認定は受けていない
- ▨ 何らかの病気や障害などはあるが、要介護認定は受けていない
- 要支援1・2の認定を受けている
- 要介護1・2の認定を受けている
- ▨ 要介護3～5の認定を受けている
- 不明



図表 71 主介護者の年齢別の主介護者の要介護度

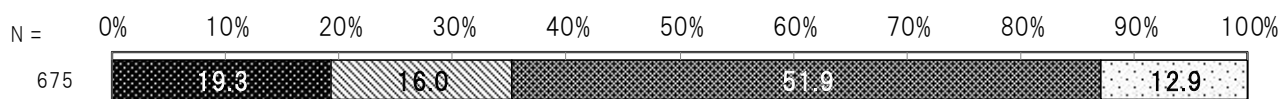
		回答者数	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などはあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2の認定を受けている	要介護1・2の認定を受けている	要介護3～5の認定を受けている	不明
全体		595	51.1	25.2	6.4	7.6	3.5	6.2
主介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-
	20代	1	100.0	-	-	-	-	-
	30代	5	60.0	20.0	-	-	20.0	-
	40代	28	75.0	17.9	3.6	3.6	-	-
	50代	135	60.0	16.3	5.9	7.4	3.7	6.7
	60代	172	56.4	29.1	2.9	7.0	2.9	1.7
	70代	129	50.4	30.2	3.9	4.7	5.4	5.4
	80歳以上	112	32.1	28.6	17.0	14.3	1.8	6.3
	わからない	1	-	-	-	-	100.0	-

問 36 主に介護をしている方の、現在の勤務形態についてご回答ください。（ひとつだけ○）

主介護者の勤務形態については、「働いていない」が51.9%と最も高くなっています。一方で「フルタイムで働いている」方の割合は19.3%です。

図表 72 主介護者の勤務形態

■フルタイムで働いている □パートタイムで働いている ■働いていない □不明



図表 73 主介護者の性・年齢別の主介護者の勤務形態

		回 答 者 数	フ ル タ イ ム で 働 い て い る	パ ー ト タ イ ム で 働 い て い る	働 い て い な い	不 明
全体		595	19.3	15.6	52.9	12.1
男性	男性計	179	26.3	8.9	52.0	12.8
	20歳未満	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-
	30代	1	100.0	-	-	-
	40代	5	40.0	-	60.0	-
	50代	42	61.9	2.4	21.4	14.3
	60代	46	26.1	17.4	45.7	10.9
	70代	40	5.0	12.5	70.0	12.5
	80歳以上	45	8.9	4.4	71.1	15.6
	わからない	-	-	-	-	-
女性	女性計	398	17.1	19.1	54.5	9.3
	20歳未満	-	-	-	-	-
	20代	1	100.0	-	-	-
	30代	3	100.0	-	-	-
	40代	22	54.5	27.3	18.2	-
	50代	92	32.6	19.6	35.9	12.0
	60代	125	15.2	28.8	46.4	9.6
	70代	88	2.3	15.9	76.1	5.7
	80歳以上	66	1.5	3.0	83.3	12.1
	わからない	-	-	-	-	-

問 36-1 【問 36 で、「1 フルタイムで働いている」または「2 パートタイムで働いている」に回答した方のみにおうかがいします。】介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。

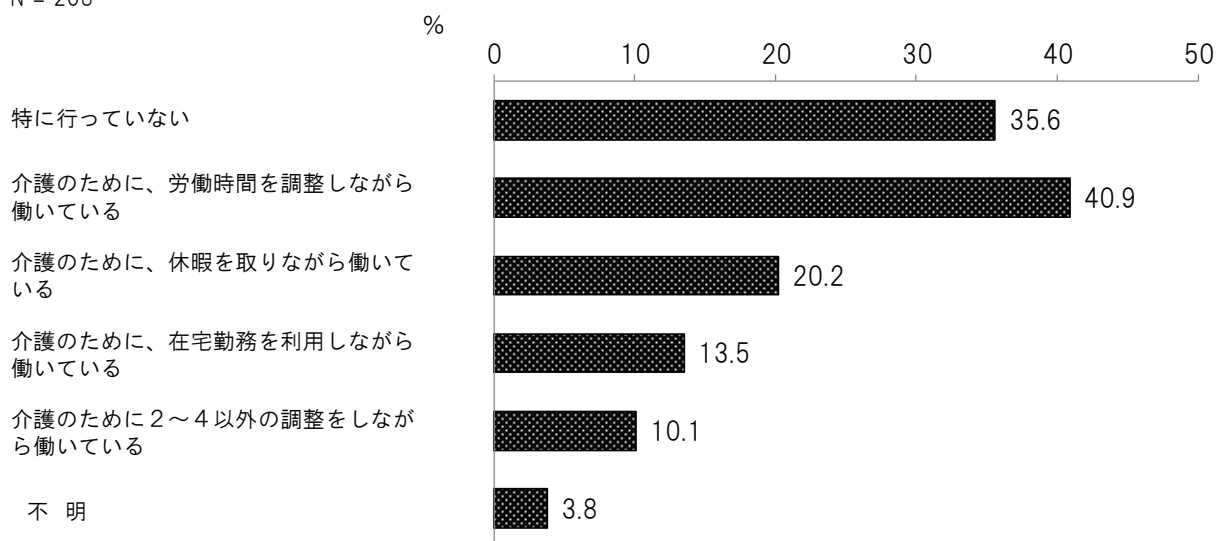
(あてはまるものすべてに○)

「フルタイムで働いている」、または、「パートタイムで働いている」と回答した方のうち、働き方の調整状況については、「介護のために、労働時間を調整しながら働いている」が 40.9%と最も高く、次いで「特に行っていない」が 35.6%と続いています。

フルタイムで働いている方のほうが特に行っていない割合が高くなっています。

図表 74 主介護者の働き方の調整状況

N = 208



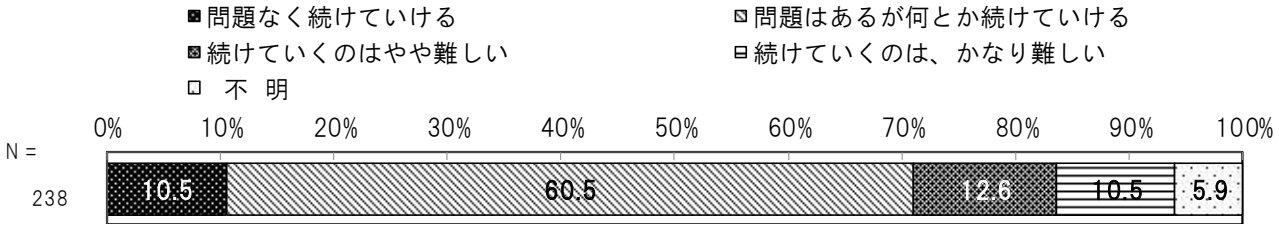
図表 75 主介護者の勤務形態別の主介護者の働き方の調整状況

		回答者	特に行っていない	介護のために、労働時間を調整しながら働いている	介護のために、休暇を取りながら働いている	介護のために、在宅勤務を利用しながら働いている	介護のために2～4以外の調整をしながら働いている	不明
全体		208	35.6	40.9	20.2	13.5	10.1	3.8
従事年数	フルタイムで働いている	115	42.6	35.7	25.2	20.9	7.0	4.3
	パートタイムで働いている	93	26.9	47.3	14.0	4.3	14.0	3.2
	働いていない	-	-	-	-	-	-	-

問 36-2 【問 36 で、「1 フルタイムで働いている」または「2 パートタイムで働いている」に回答した方のみにおうかがいします。】今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（ひとつだけ○）

「フルタイムで働いている」、または、「パートタイムで働いている」と回答した方のうち、就労意向については、「問題はあるが何とか続けていける」が 60.5%と最も高く、次いで「続けていくのはやや難しい」（12.6%）と続いています。
フルタイムで働いている方のほうが、働くのが難しいと考えている割合が高くなっています。

図表 76 主介護者の就労意向



図表 77 要介護度、主介護者の勤務形態別の主介護者の就労意向

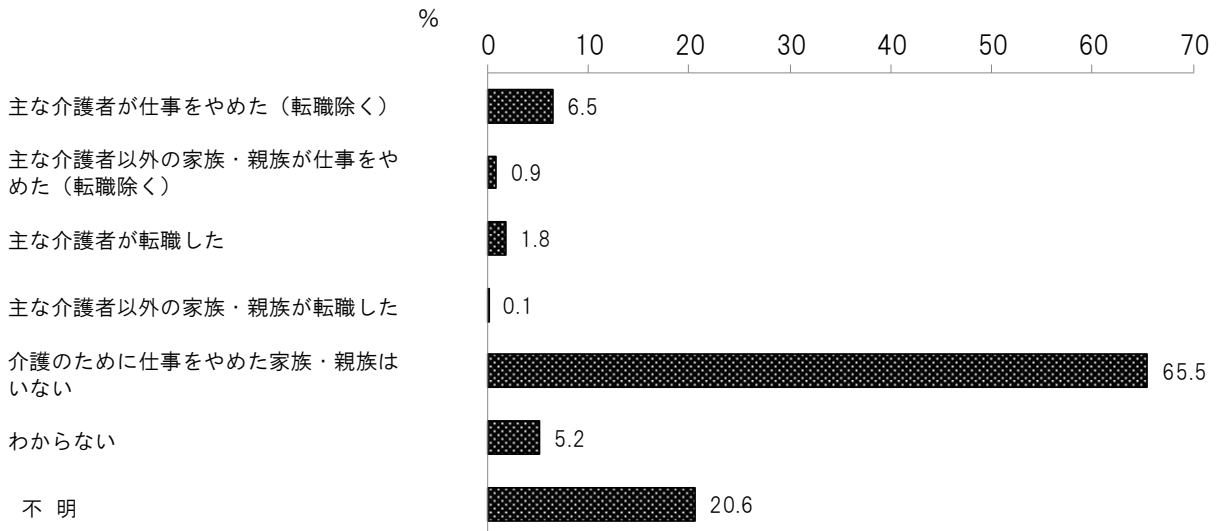
		回答者数	問題なく続けていける	問題はあるが何とか続けていける	続けていくのはやや難しい	続けていくのは、かなり難しい	不明
全体		208	10.1	63.5	13.0	8.2	5.3
要介護度	要介護1	77	14.3	58.4	15.6	7.8	3.9
	要介護2	56	8.9	62.5	12.5	8.9	7.1
	要介護3	30	6.7	70.0	13.3	3.3	6.7
	要介護4	27	11.1	66.7	7.4	14.8	-
	要介護5	14	-	71.4	14.3	7.1	7.1
	わからない	2	-	100.0	-	-	-
主介護者の勤務形態	フルタイムで働いている	115	8.7	66.1	14.8	7.8	2.6
	パートタイムで働いている	93	11.8	60.2	10.8	8.6	8.6
	働いていない	-	-	-	-	-	-

問 37 ご家族やご親族の中で、あて名のご本人の介護を主な理由として、過去1年間に仕事をやめた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。）（あてはまるものすべてに○）

過去1年間における家族・親族における介護を理由とした離職の状況については、「介護のために仕事をやめた家族・親族はいない」が65.5%と最も高くなっています。
一方で、「主な介護者が仕事をやめた」割合は6.5%となっています。

図表 78 家族・親族における介護を理由とした離職の状況

N = 675



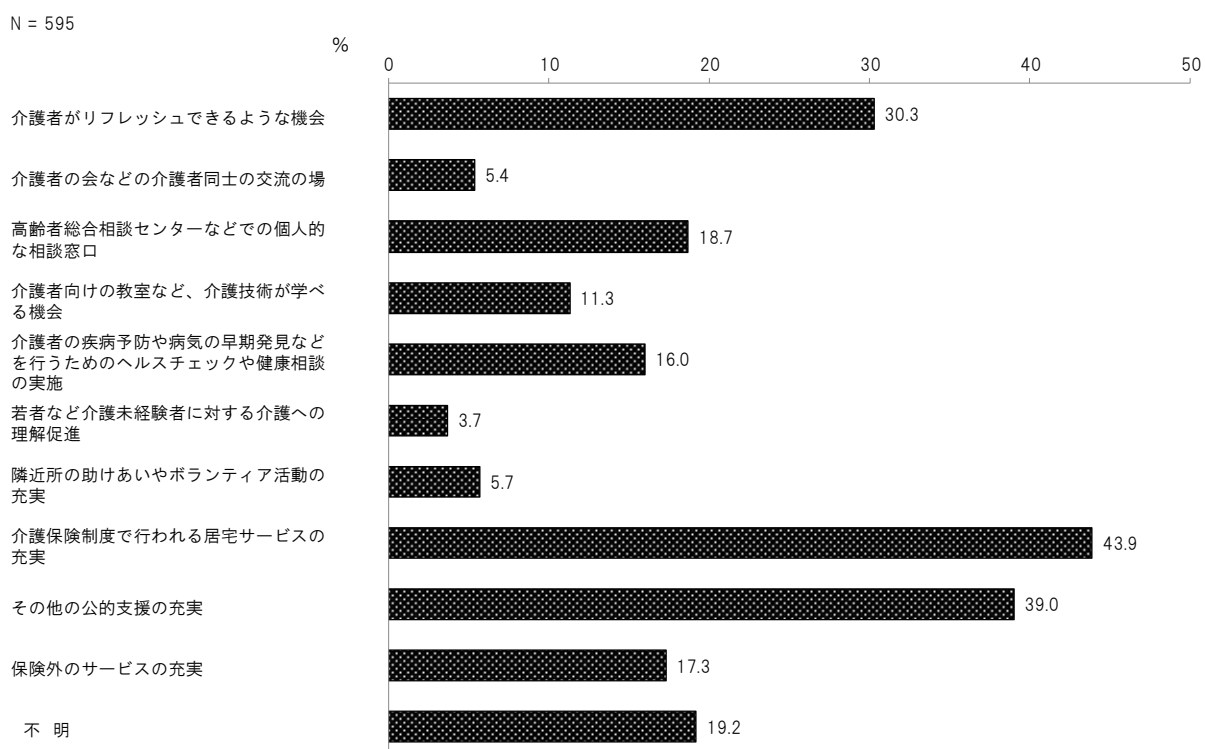
図表 79 主介護者の年齢別の家族・親族における介護を理由とした離職の状況

	回答者数	主な介護者が仕事をやめた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事をやめた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事をやめた家族・親族はいない	わからない	不明	
全体	595	6.7	1.0	1.7	0.2	63.5	5.2	22.4	
年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	
	20代	1	-	-	-	100.0	-	-	
	30代	5	-	-	-	80.0	-	20.0	
	40代	28	7.1	-	-	75.0	10.7	7.1	
	50代	135	9.6	-	3.0	-	65.2	7.4	15.6
	60代	172	5.8	1.7	2.3	0.6	70.9	2.3	16.9
	70代	129	8.5	0.8	0.8	-	61.2	6.2	23.3
	80歳以上	112	3.6	0.9	-	-	55.4	5.4	34.8
	わからない	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-

問 38 在宅介護を継続するにあたって、主に介護をしている方が、介護者支援として充実を望むことは何ですか。（主なもの3つまで○）

介護者支援として充実を望むことについては、「介護保険制度で行われる居宅サービスの充実」が43.9%と最も高く、次いで「その他の公的支援の充実」（39.0%）、「介護者がリフレッシュできるような機会」（30.3%）となっています。前者2つについては、就労を続けていくのが難しいと考える層にニーズが高く、介護者がリフレッシュできるような機会については、就労を続けていけると考える層からのニーズが高くなっています。

図表 80 介護者支援として充実を望むこと



図表 81 就労継続意向別の主介護者が介護者支援として充実を望むこと

		回答者数	介護者がリフレッシュできるような機会	介護者の会などの介護者同士の交流の場	高齢者総合相談センターなどでの個人的な相談窓口	介護者向けの教室など、介護技術が学べる機会	相談の実施	介護者の疾病予防や病気の早期発見などをを行うためのヘルステックや健康相談の実施	若者など介護未経験者に対する介護への理解促進	隣近所の助けあいやボランティア活動の充実	介護保険制度で行われる居宅サービスの充実	その他の公的支援の充実	保険外のサービスの充実	不明
全体		208	25.0	3.8	19.2	12.5	13.5	4.3	6.3	51.4	50.0	25.5	11.1	
就労継続意向	問題なく続けていける	21	28.6	-	14.3	14.3	4.8	4.8	14.3	42.9	33.3	28.6	19.0	
	問題はあるが何とか続けていける	132	28.8	5.3	16.7	15.9	15.9	4.5	5.3	45.5	49.2	23.5	9.1	
	続けていくのはやや難しい	27	14.8	-	25.9	-	22.2	-	3.7	85.2	74.1	29.6	-	
	続けていくのは、かなり難しい	17	11.8	5.9	23.5	11.8	-	5.9	5.9	47.1	47.1	29.4	29.4	

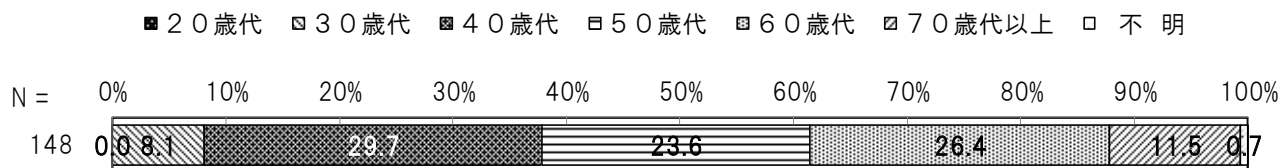
第3章 ケアマネジャー調査

1. 本人について

問1 あなたの令和4年11月1日現在の年齢をお答えください。（ひとつだけ○）

ケアマネジャーが最も多い年代は40歳代で29.7%、次に60歳代の26.4%となっています。70歳代以上も11.5%となっています。

図表 82 年齢

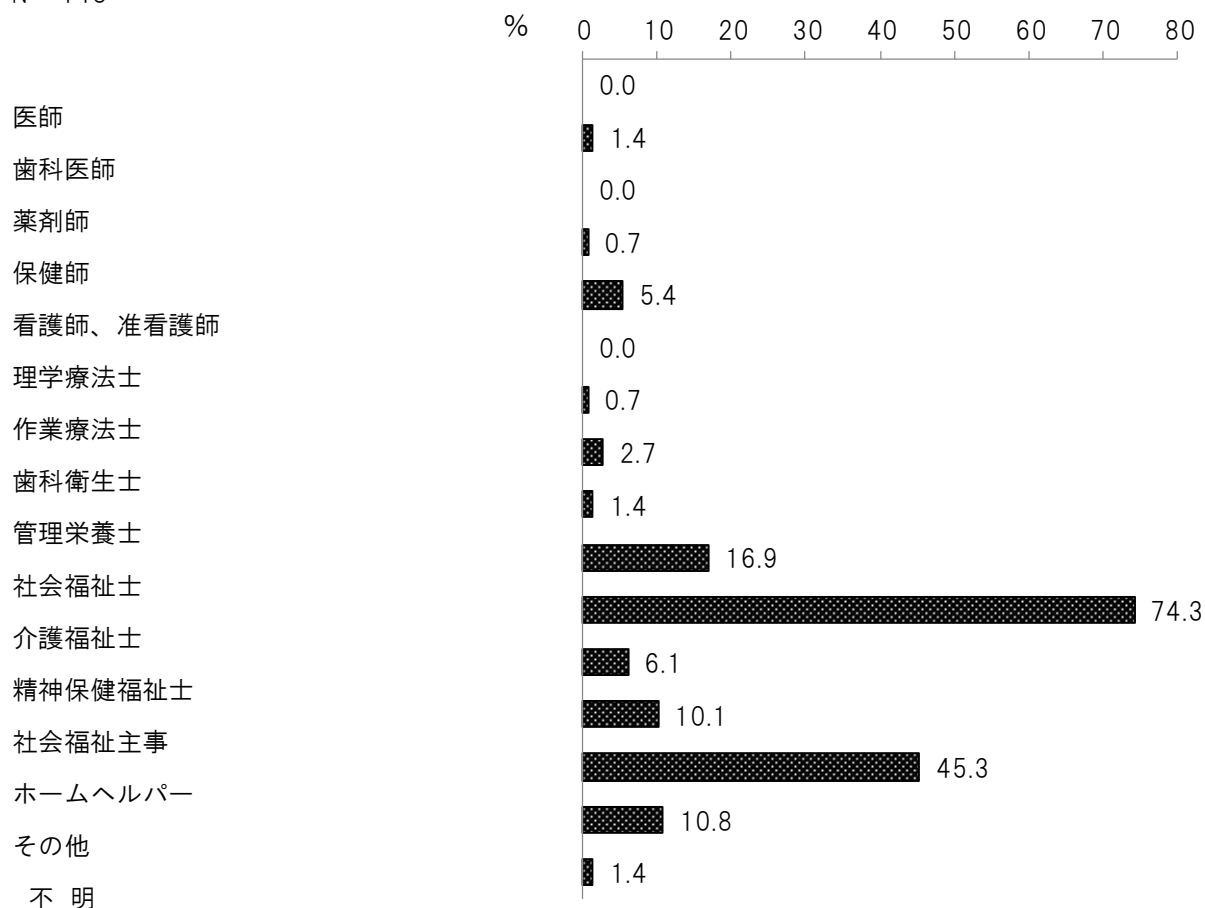


問2 あなたはケアマネジャー以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャーがケアマネジャー以外に持っている資格は、介護福祉士が 74.3%、ホームヘルパーが 45.3%となっています。

図表 83 保有する資格

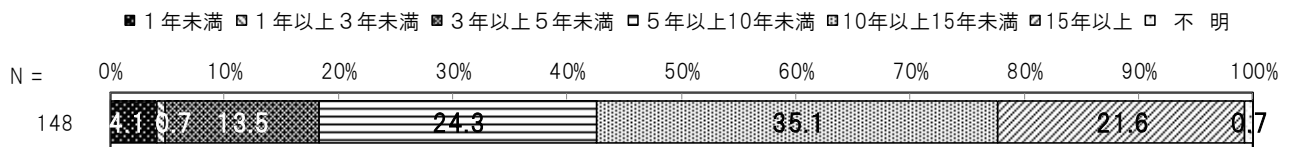
N = 148



問3 あなたは、令和4年11月1日現在、ケアマネジャー業務に従事してどれくらいの経験がありますか。転職などを行っている場合は、前職なども含めた合計期間でお答えください。（ひとつだけ○）

ケアマネジャーの従事年数として最も多いのが10年以上15年未満で35.1%です。また、15年以上の経験者も21.6%であり、56.7%のケアマネジャーが10年以上の従事経験を持っています。

図表 84 従事年数



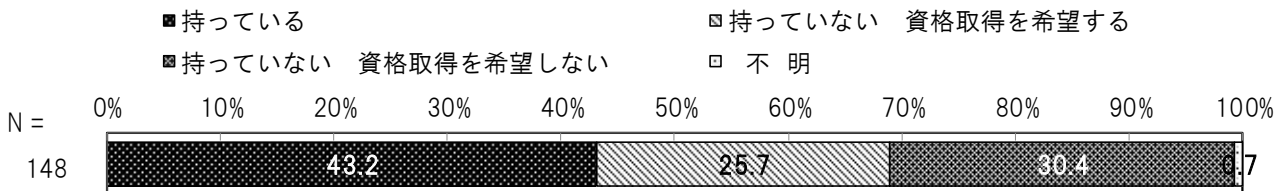
図表 85 年齢別の従事年数

年齢	回答者数	従事年数						不明
		1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上	
合計	148	4.1	0.7	13.5	24.3	35.1	21.6	0.7
20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-
30歳代	12	8.3	8.3	41.7	25.0	8.3	8.3	-
40歳代	44	2.3	-	18.2	27.3	38.6	11.4	2.3
50歳代	35	8.6	-	14.3	34.3	28.6	14.3	-
60歳代	39	2.6	-	5.1	15.4	38.5	38.5	-
70歳代以上	17	-	-	-	17.6	47.1	35.3	-

問4 あなたは、現在、主任ケアマネジャーの資格を持っていますか。（ひとつだけ○）

主任ケアマネジャーの資格を持っている人は 43.2%、持っていないが資格取得を希望すると答えた人は 25.7%となり、資格取得を希望しない人は 30.4%となっています。

図表 86 主任ケアマネジャーの資格



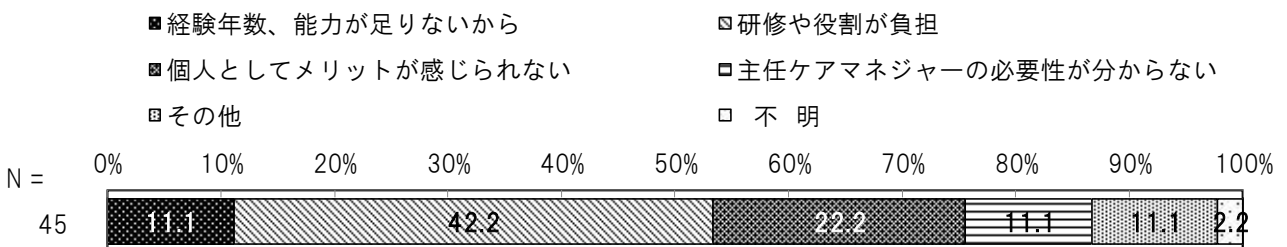
図表 87 年齢別の主任ケアマネジャーの資格

		回答者数	持っている	持っていない 資格取得を希望する	持っていない 資格取得を希望しない	不明
合計		148	43.2	25.7	30.4	0.7
年齢	20歳代	-	-	-	-	-
	30歳代	12	16.7	41.7	41.7	-
	40歳代	44	40.9	38.6	20.5	-
	50歳代	35	42.9	31.4	25.7	-
	60歳代	39	48.7	12.8	38.5	-
	70歳代以上	17	52.9	-	41.2	5.9

問4-1 【問4で、「3」に回答した方のみにおうかがいします。】資格取得を希望しない理由は何ですか。（ひとつだけ○）

主任ケアマネジャーの資格を希望しない人にその理由を伺ったところ、「研修や役割が負担」との回答が 42.2%、「個人としてメリットが感じられない」が 22.2%となりました。

図表 88 主任ケアマネジャーの資格取得を希望しない理由



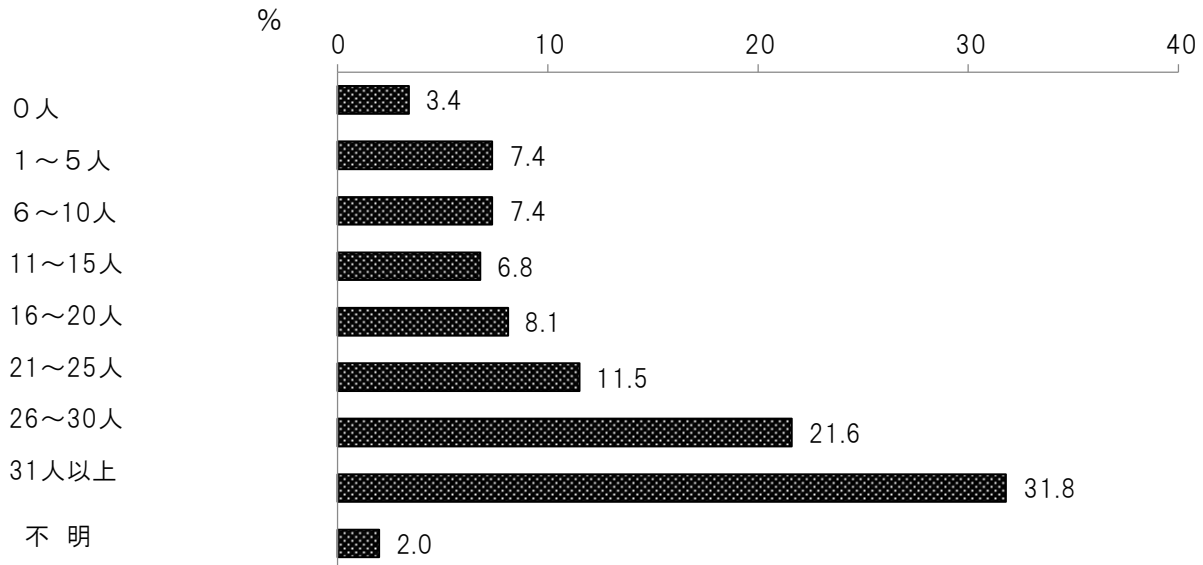
2. サービス基盤について

問5 あなたが現在豊島区でケアプラン作成を担当している人数をご記入ください。
(数値を記入)

ケアプランのうち介護プラン作成を担当している人数は、「31人以上」が31.8%、次いで、「26～30人」が21.6%です。

図表 89 ケアプラン作成人数（介護プラン）

N = 148



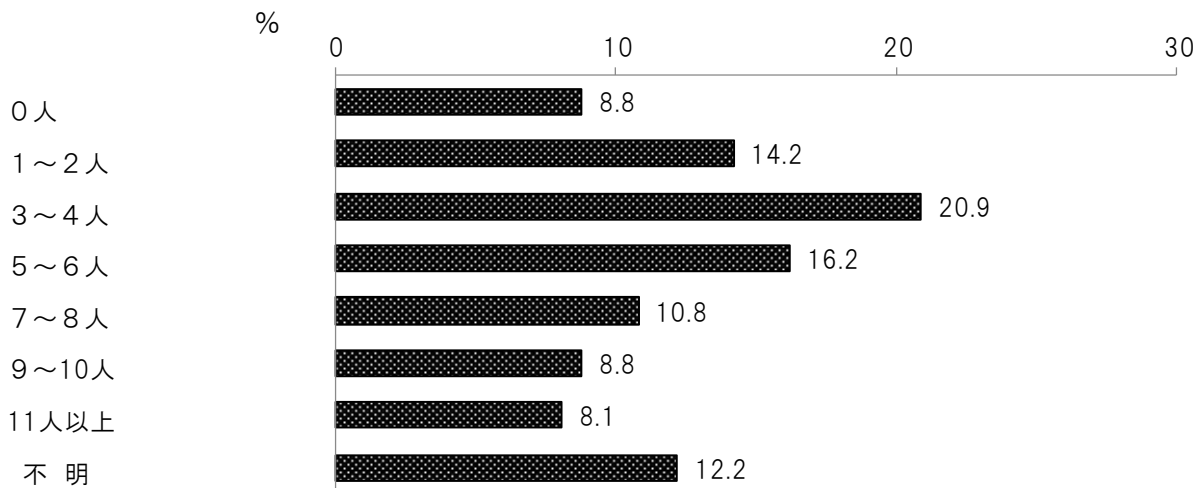
図表 90 従事年数別のケアプラン作成人数（介護プラン）

		回答者数	0人	1～5人	6～10人	11～15人	16～20人	21～25人	26～30人	31人以上	不明
合計		148	3.4	7.4	7.4	6.8	8.1	11.5	21.6	31.8	2
従事年数	1年未満	6	-	16.7	16.7	16.7	-	33.3	-	16.7	-
	1年以上3年未満	1	-	-	-	-	-	-	-	100	-
	3年以上5年未満	20	-	5	10	5	5	15	25	30	5
	5年以上10年未満	36	-	-	8.3	11.1	8.3	13.9	22.2	33.3	2.8
	10年以上15年未満	52	5.8	11.5	3.8	5.8	9.6	5.8	21.2	34.6	1.9
	15年以上	32	6.3	6.3	9.4	3.1	9.4	12.5	25	28.1	-

介護予防プラン作成を担当している人数は、「3～4人」が 20.9%、次いで、「5～6人」が 16.2%です。

図表 91 ケアプラン作成人数（介護予防プラン）

N = 148



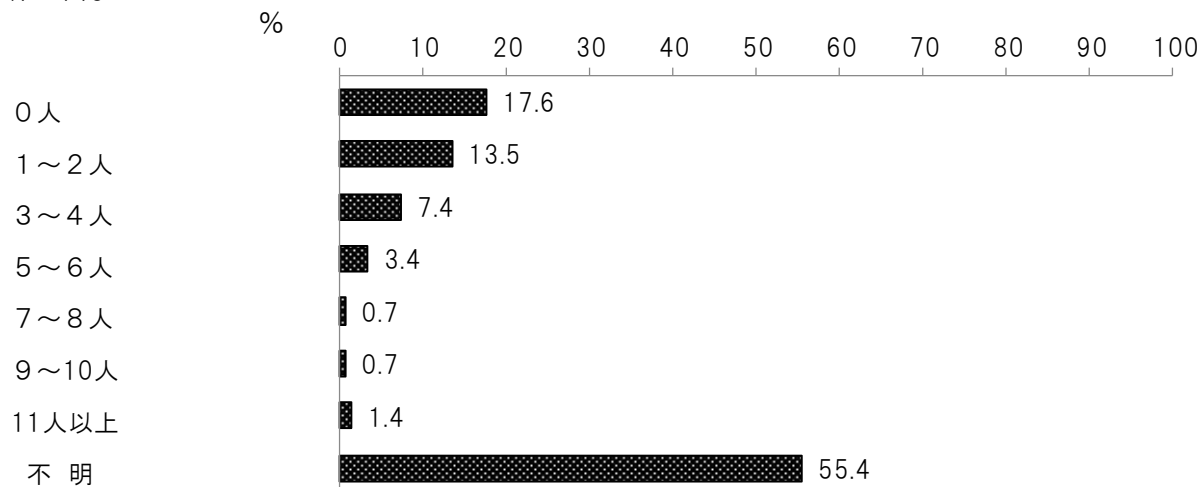
図表 92 従事年数別のケアプラン作成人数（介護予防プラン）

	全 体	0	1	3	5	7	9	1	不
		人	人	人	人	人	人	人	明
合計	148	8.8	14.2	20.9	16.2	10.8	8.8	8.1	12.2
従 事 年 数	1年未満	6	-	33.3	16.7	16.7	-	-	33.3
	1年以上3年未満	1	-	-	100	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	-	15	30	20	10	5	10
	5年以上10年未満	36	-	11.1	22.2	19.4	8.3	19.4	8.3
	10年以上15年未満	52	17.3	15.4	17.3	15.4	11.5	3.8	7.7
	15年以上	32	12.5	12.5	21.9	9.4	15.6	9.4	9.4

介護予防ケアマネジメント作成を担当している人数は、「0人」が 17.6%、次いで、「1～2人」が 13.5%です。

図表 93 ケアプラン作成人数（介護予防ケアマネジメント）

N = 148



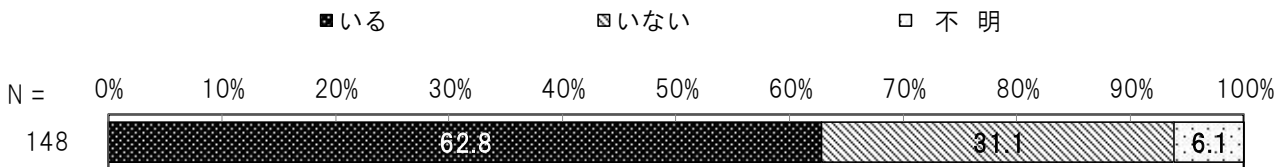
図表 94 従事年数別のケアプラン作成人数（介護予防ケアマネジメント）

	回答者数	作成人数								不明
		0人	1人	3人	5人	7人	9人	11人以上		
合計	148	17.6	13.5	7.4	3.4	0.7	0.7	1.4	55.4	
従事年数	1年未満	6	-	-	-	-	-	-	-	100
	1年以上3年未満	1	-	100	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	15	30	5	5	-	-	-	45
	5年以上10年未満	36	5.6	13.9	11.1	5.6	-	-	2.8	61.1
	10年以上15年未満	52	23.1	11.5	7.7	3.8	-	1.9	-	51.9
	15年以上	32	28.1	6.3	6.3	-	3.1	-	3.1	53.1

問6 あなたが担当している利用者の中で、ご自宅にお住まいの方のうち、現在のサービス利用では、在宅生活の維持が難しくなっている方はいますか。（ひとつだけ○）

担当している利用者の中で在宅生活の維持が難しくなっている方が居るかどうかを伺ったところ、「いる」と回答したケアマネジャーは62.8%です。

図表 95 在宅生活の維持が困難な利用者

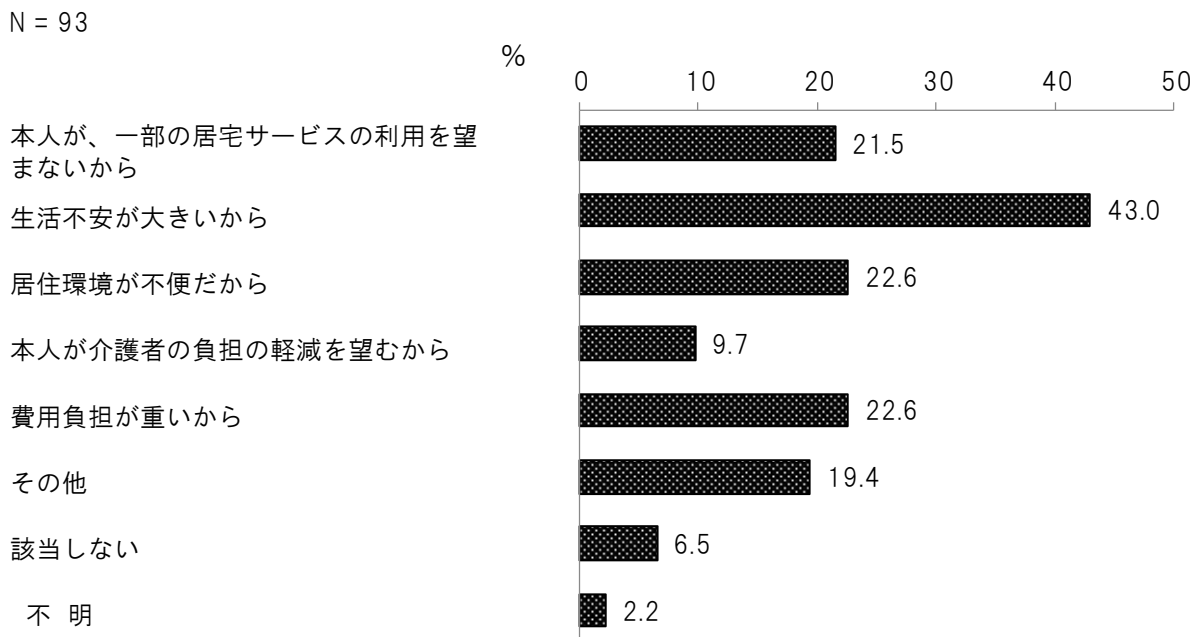


問6-1 【問6で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】現在のサービス利用では、在宅生活の維持が難しくなっている理由はどれですか。※複数のケースがある場合、あなたが特に困難であると考える1つのケースについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

前問で「いる」と回答した人に在宅生活の維持が困難になっている理由を伺いました。まず、本人の意向等に関する理由では、「生活不安が大きいから」が43.0%と最も高くなり、次いで、「居住環境が不便だから」「費用負担が重いから」が22.6%となっています。

①本人の意向等に関する理由

図表 96 在宅生活の維持が困難な理由（本人の意向等に関する理由）

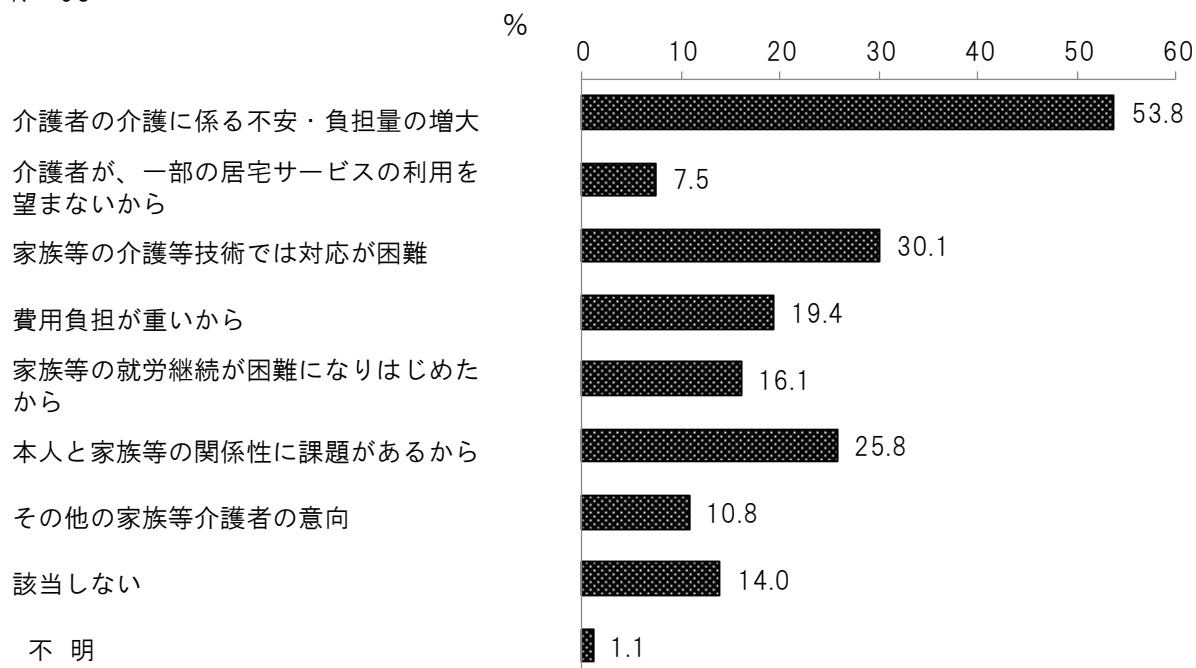


②家族等介護者の意向・負担等に関する理由

家族等介護者の意向・負担等に関する理由では、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が 53.8%、次いで、「家族等の介護等技術では対応が困難」(30.1%)、「本人と家族等の関係性に課題があるから」(25.8%) となっています。

図表 97 在宅生活の維持が困難な理由（家族等介護者の意向・負担等に関する理由）

N = 93

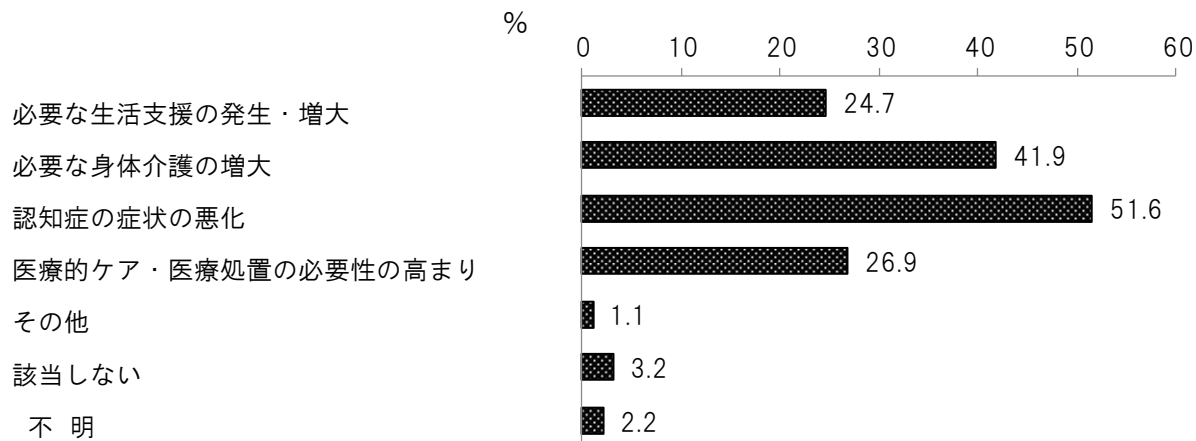


③本人の状態等に関する理由

本人の状態等に関する理由では、「認知症の症状の悪化」が 51.6%、次いで、「必要な身体介護の増大」(41.9%) となりました。

図表 98 在宅生活の維持が困難な理由（本人の状態等に関する理由）

N = 93

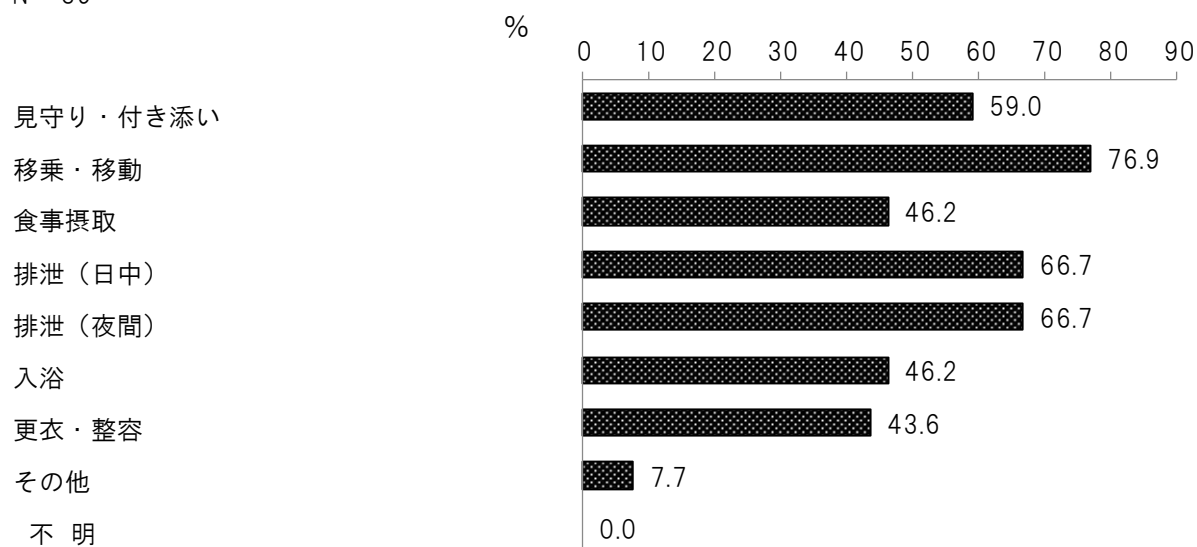


問6-2 【問6-1の③で、「2」に回答した方のみにおうかがいします。】生活の維持が難しくなっている要因となっている具体的な身体介護は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

前問の本人の状態等の理由の中で、「必要な身体介護の増大」と答えた方に、具体的な身体介護の内容を伺ったところ、「移乗・移動」が76.9%、次いで、「排泄（日中）」「排泄（夜間）」が66.7%と高くなりました。

図表 99 生活の維持が難しくなっている要因（身体的介護）

N = 39

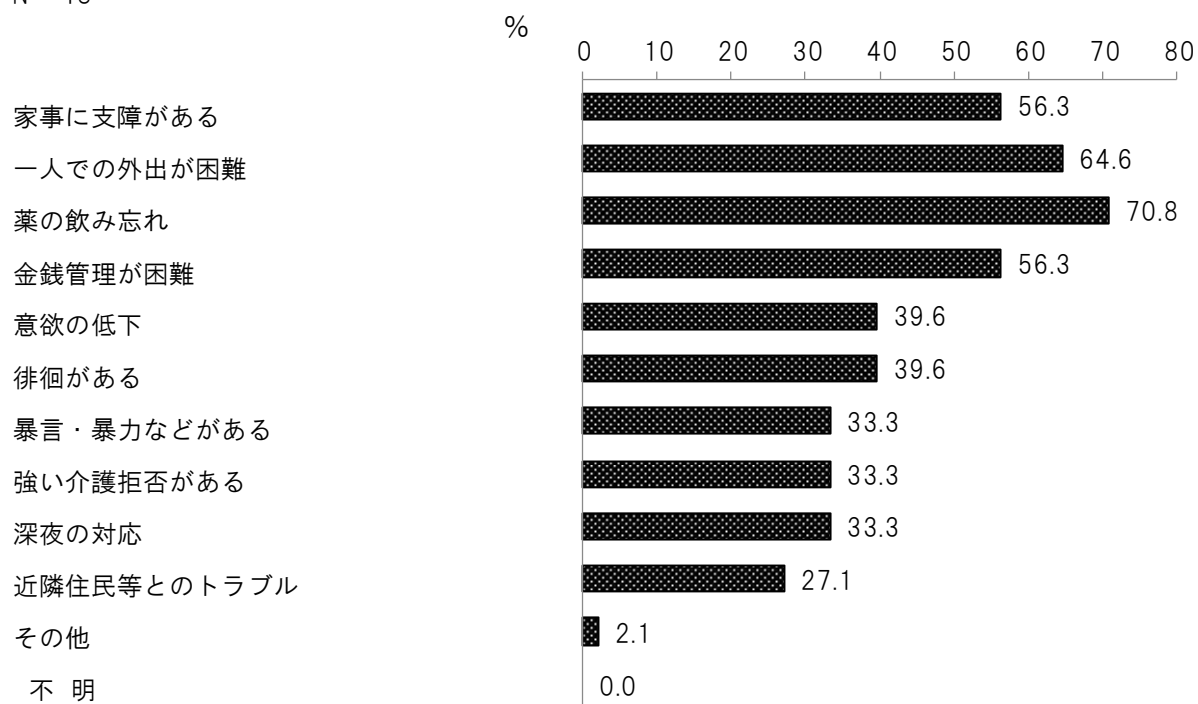


問6-3 【問6-1の③で、「3」に回答した方のみにおうかがいします。】生活の維持が難しくなっている要因となっている具体的な認知症の症状は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

本人の状態等の理由の中で、「認知症の症状」と答えた方に、具体的な内容を伺ったところ、薬の飲み忘れ」が70.8%、次いで、「一人での外出が困難」が64.6%となっています。

図表 100 生活の維持が難しくなっている要因（認知症の症状）

N = 48

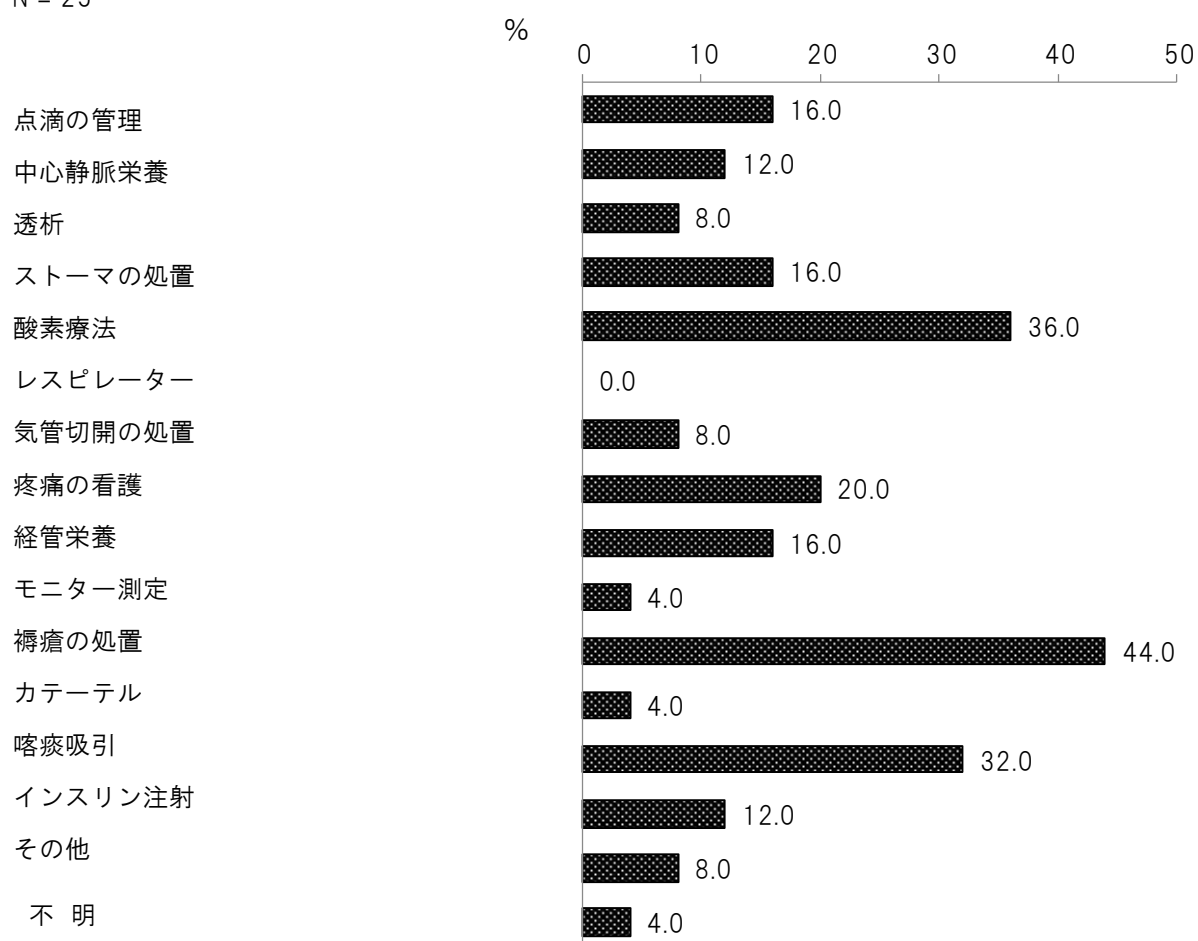


問6-4 【問6-1の③で、「4」に回答した方のみにおうかがいします。】生活の維持が難しくなっている要因となっている具体的な医療的ケア・医療処置は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

本人の状態等の理由の中で、「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」と答えた方に、具体的な内容を伺ったところ、「褥瘡の処置」が44.0%、次いで、「酸素療法」が36.0%となりました。

図表 101 生活の維持が難しくなっている要因（医療的ケア・医療処置）

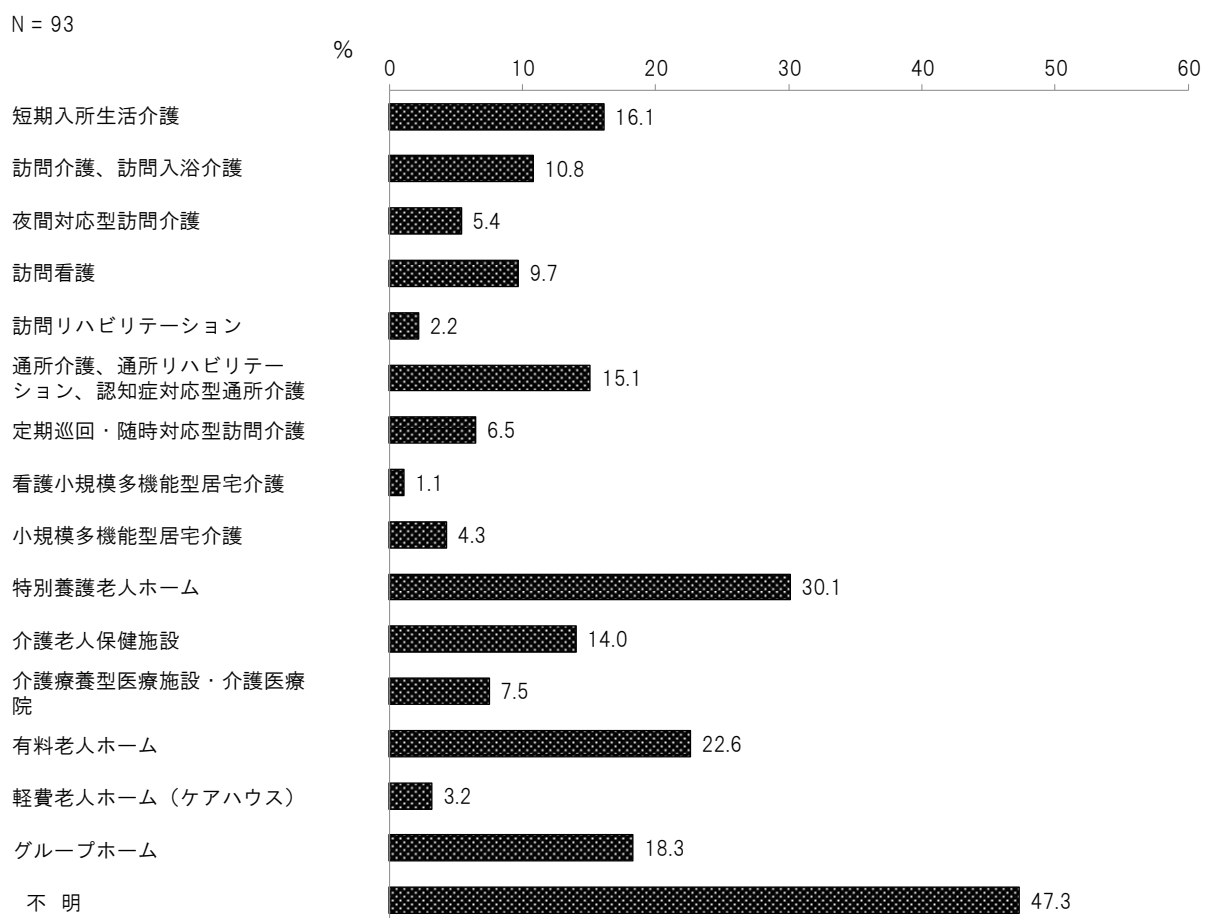
N = 25



問6-5 【問6で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている状況に対して、どのようなサービスに変更することで改善できると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

在宅サービスの維持が難しくなっている状況に対して、どのようなサービスに変更することで改善されるかを聞いたところ、「特別養護老人ホーム」が30.1%、次いで、「有料老人ホーム」(22.6%)となりました。

図表 102 在宅生活の維持が難しい場合に変更すべきサービス

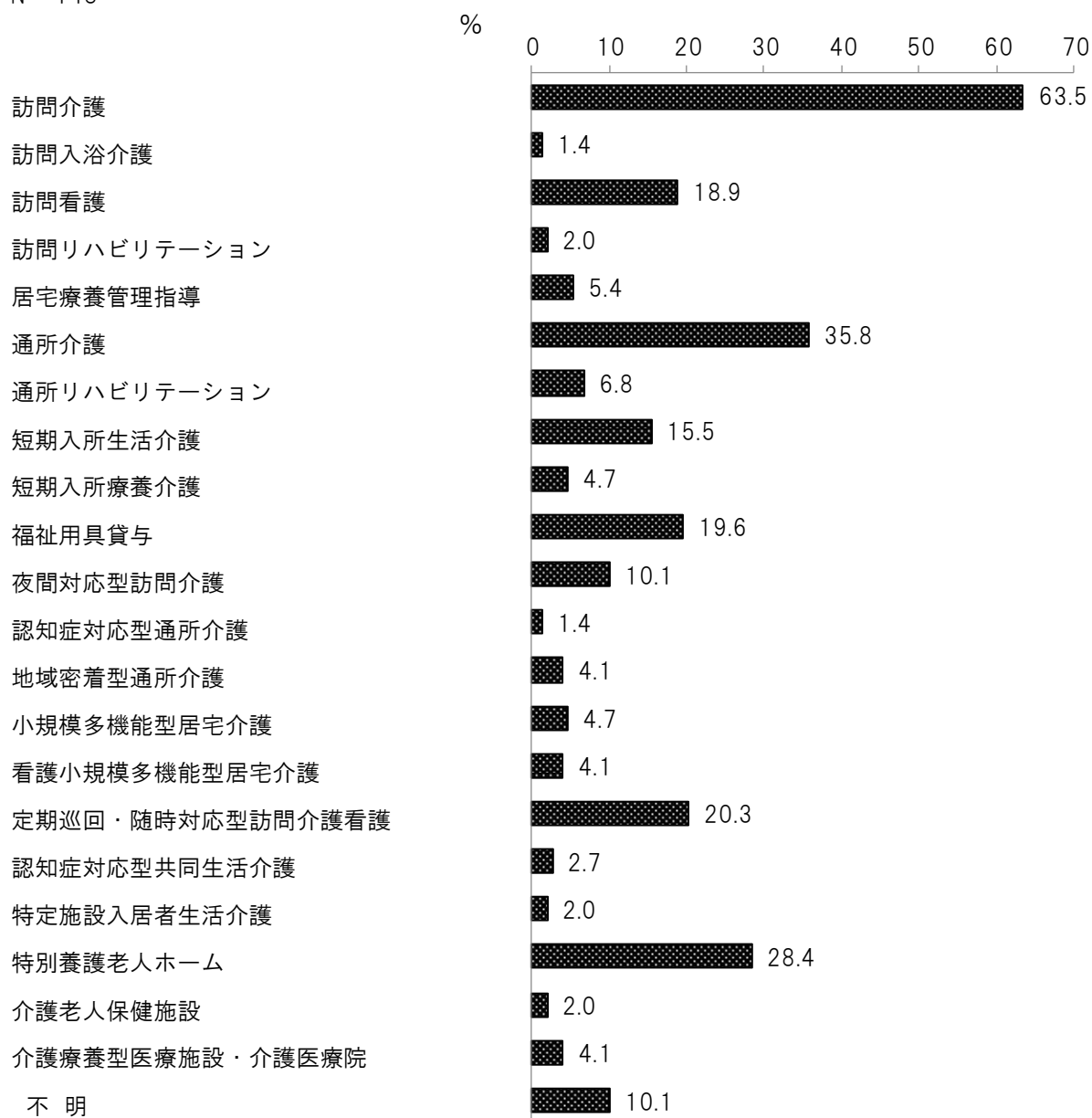


問7 あなたは、ケアマネジャーの立場から、高齢者が安心して生活するために、どのようなサービスをより充実させることが重要だと思いますか。（重要だと思うもの3つまでに○）

高齢者が安心して生活するためにどのようなサービスをより充実させることが重要かを伺ったところ、「訪問介護」が63.5%、「通所介護」が35.8%となりました。問6-5では、在宅生活の維持が難しい場合には「特別養護老人ホーム」への変更が必要であるとの回答が最も高い割合になりましたが、それに合わせ、高齢者の安心した生活には、訪問介護や通所介護の充実が必要と考えるケアマネジャーが多いことが分かります。

図表 103 充実が必要なサービス

N = 148



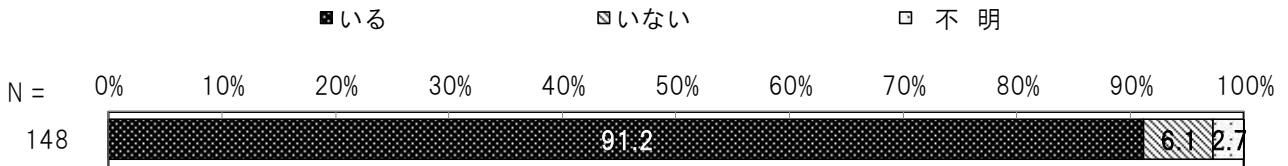
図表 104 従事年数別の充実が必要なサービス

	回答者数	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型共同生活介護	特定施設入居者生活介護	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設・介護医療院	不明	
合計	148	63.5	1.4	18.9	2.0	5.4	35.8	6.8	15.5	4.7	19.6	10.1	1.4	4.1	4.7	4.1	20.3	2.7	2.0	28.4	2.0	4.1	10.1	
従事年数	1年未満	6	66.7	16.7	16.7	-	-	16.7	16.7	33.3	16.7	-	-	-	-	-	33.3	-	-	66.7	16.7	-	-	
	1年以上3年未満	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	45.0	-	10.0	-	-	35.0	15.0	15.0	5.0	10.0	15.0	5.0	-	-	-	25.0	-	-	15.0	5.0	-	30.0
	5年以上10年未満	36	61.1	-	33.3	2.8	13.9	33.3	-	11.1	-	22.2	2.8	-	11.1	5.6	2.8	22.2	2.8	2.8	33.3	-	5.6	5.6
	10年以上15年未満	52	75.0	1.9	13.5	-	5.8	44.2	9.6	19.2	7.7	19.2	11.5	-	1.9	1.9	5.8	21.2	3.8	-	23.1	-	3.8	5.8
15年以上	32	59.4	-	15.6	6.3	-	31.3	3.1	12.5	3.1	28.1	15.6	3.1	-	9.4	6.3	9.4	3.1	6.3	31.3	3.1	6.3	12.5	

問8 あなたが担当する利用者のうち、居宅療養管理指導を利用している方はいますか。（ひとつだけ○）

担当する利用者のうち、居宅療養管理指導を利用している人が居る割合は91.2%です。

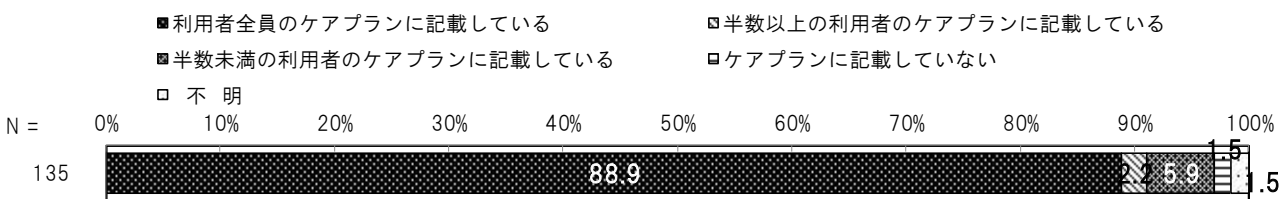
図表 105 居宅療養管理指導の利用状況



問8-1 【問8で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】当該利用者の居宅療養管理指導をケアプランに記載していますか。（ひとつだけ○）

居宅療養管理指導をケアプランに記載しているかどうかを伺ったところ「利用者全員のケアプランに記載している」が88.9%となり、ほとんどのケアマネジャーがケアプランに記載しています。

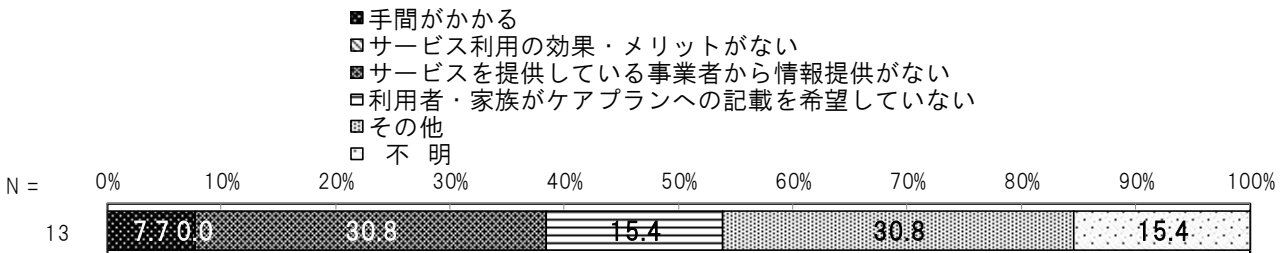
図表 106 居宅療養管理指導のケアプランへの記載の有無



問8-2 【問8-1で、「2」～「4」に回答した方のみにおうかがいします。】居宅療養管理指導をケアプランに記載していない主な理由を教えてください。（ひとつだけ○）

居宅療養管理指導をケアプランに記載していない理由は、「サービスを提供している事業者から情報提供がない」が30.8%となっています。

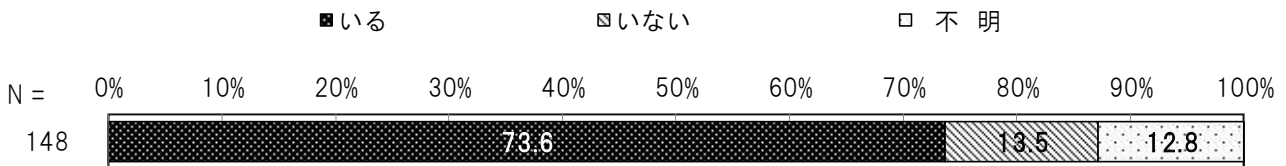
図表 107 居宅療養管理指導のケアプランへの記載しない理由



問9 あなたが担当する利用者のうち、保険外サービスを利用している方はいますか。
 (ひとつだけ○)

担当する利用者のうち、保険外サービスを利用している人が居る割合は73.6%です。

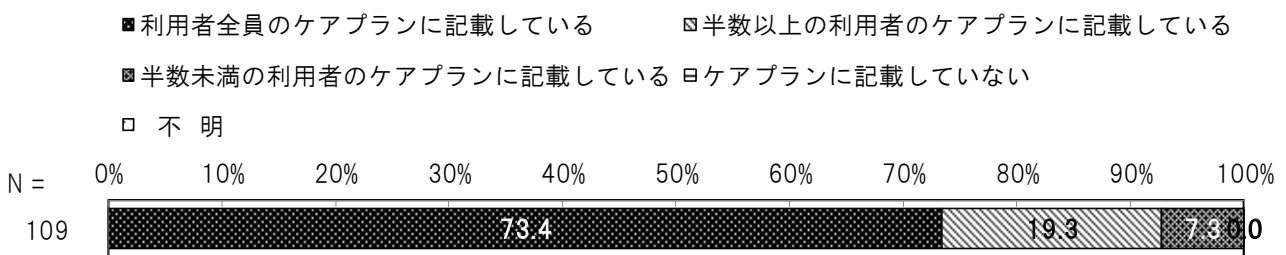
図表 108 保険外サービスの利用状況



問9-1 【問9で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】当該利用者の保険外サービスをケアプランに記載していますか。(ひとつだけ○)

保険外サービスをケアプランに記載しているかどうかを伺ったところ「利用者全員のケアプランに記載している」が73.4%となり、多くのケアマネジャーがケアプランに取り入れています。

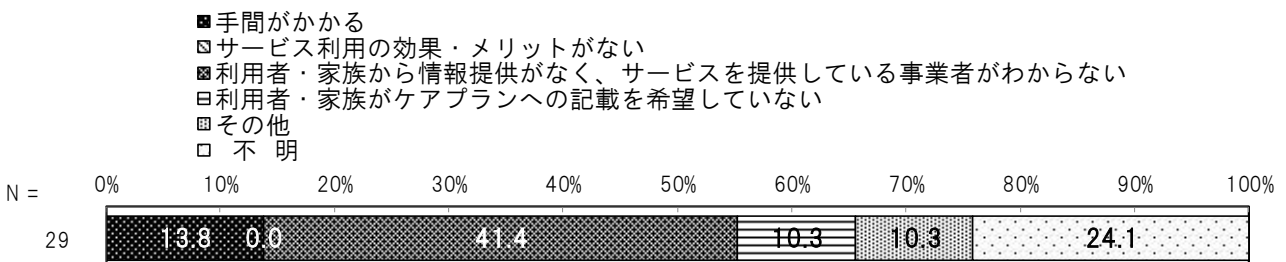
図表 109 保険外サービスのケアプランへの記載の有無



問9-2 【問9-1で、「2」～「4」に回答した方のみにおうかがいします。】保険外サービスをケアプランに記載していない主な理由を教えてください。(ひとつだけ○)

保険外サービスをケアプランに記載していない理由は、「利用者・家族から情報提供がなく、サービスを提供している事業者がわからない」が41.4%となっています。

図表 110 保険外サービスのケアプランへの記載しない理由



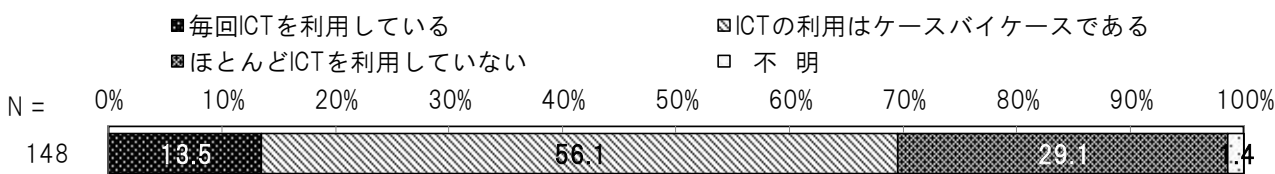
3. 各種連携・調整について

問 10 あなたは利用者・家族との連絡や医療機関・他事業者との多職種連携において ICT を利用していますか。（ひとつだけ○）

利用者・家族との連絡や、医療機関・他事業者との多食連携において ICT を利用しているかどうかを伺ったところ、「ICT の利用はケースバイケース」(56.1%) となり、次いで、「ほとんど ICT を利用していない」(29.1%) となりました。

図表 111 利用者・家族との連絡や医療機関・他事業者との多職種連携において ICT の利用状況

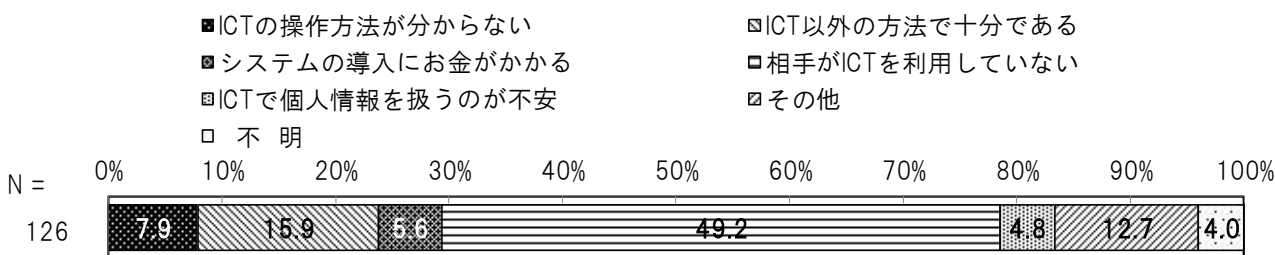
問10 あなたは利用者・家族との連絡や医療機関・他事業者との多職種連携においてICTを利用していますか。



問10-1 【問10で、「2」または「3」に回答した方のみにおうかがいします。】あなたがICTを利用しない理由は何ですか。（ひとつだけ○）

ICT を利用しない理由としては、「相手が ICT を利用していない」が 49.2% となり、次いで、「ICT 以外の方法で十分である」が 15.9% です。

図表 112 利用者・家族との連絡や医療機関・他事業者との多職種連携において ICT を利用しない理由

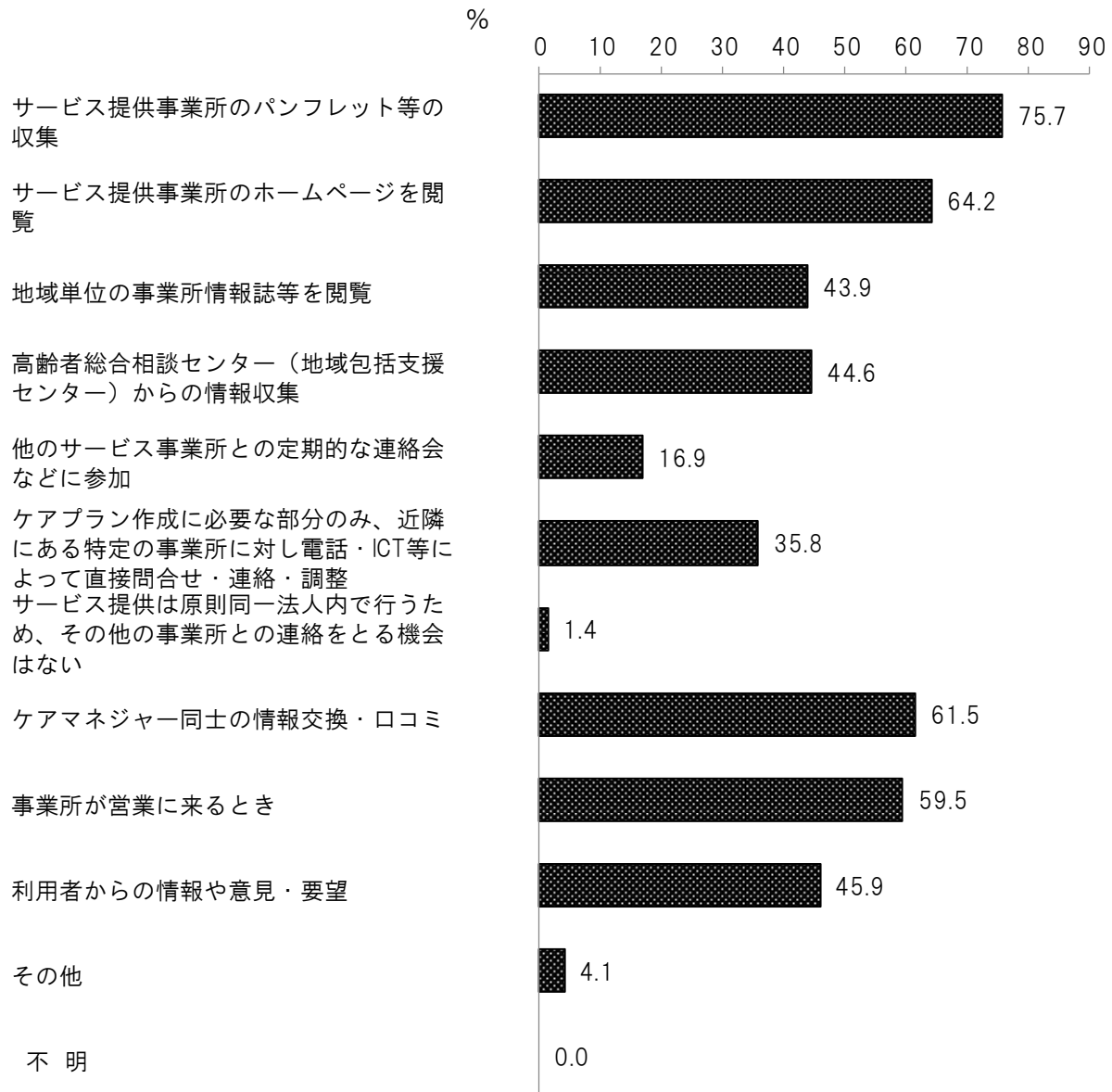


問 11 あなたは、サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整はどのようにしていますか。（あてはまるものすべてに○）

サービス提供事業所に関する情報収集や、連絡・調整はどのようにしているかを伺ったところ、「サービス提供事業所のパンフレットの収集」が 75.7%、「サービス提供事業所のホームページを閲覧」が 64.2%となりました。

図表 113 サービス提供事務所に関する情報収集や連絡・調整の方法

N = 148



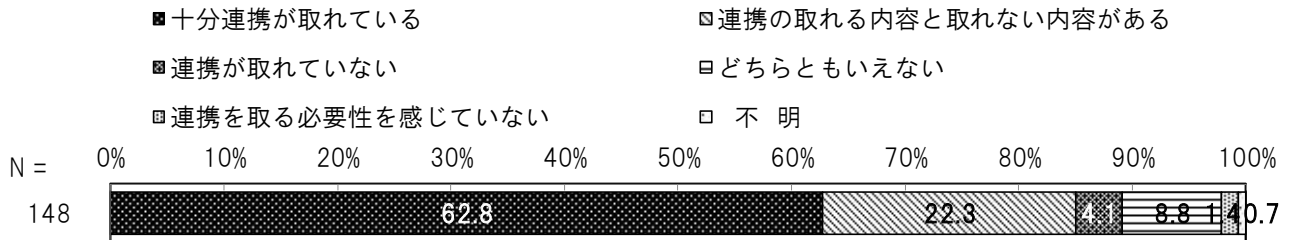
図表 114 従事年数別のサービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整の方法

	回答者数	サービス提供事業所のパンフレット等の収集	サービス提供事業所のホームページを閲覧	地域単位の事業所情報誌等を閲覧	高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）からの情報収集	他のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加	話・ICT等によつて直接問合せ・連絡・調整	ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業所に対し電	をとる機会はない	サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業所との連絡	ケアマネジャー同士の情報交換・口コミ	事業所が営業に来るとき	利用者からの情報や意見・要望	その他
合計	148	75.7	64.2	43.9	44.6	16.9	35.8	1.4	61.5	59.5	45.9	4.1		
従事年数	1年未満	6	66.7	50.0	16.7	16.7	-	-	-	83.3	33.3	50.0	-	
	1年以上3年未満	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	100.0	100.0	100.0	-	
	3年以上5年未満	20	85.0	80.0	35.0	45.0	15.0	30.0	-	60.0	70.0	55.0	5.0	
	5年以上10年未満	36	83.3	55.6	36.1	33.3	13.9	47.2	-	55.6	47.2	41.7	2.8	
	10年以上15年未満	100.0	71.2	75.0	51.9	57.7	25.0	30.8	1.9	63.5	69.2	38.5	5.8	
	15年以上	32	71.9	50.0	46.9	40.6	12.5	43.8	3.1	62.5	56.3	56.3	3.1	

問 12 あなたは、現在、高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）との連携はとれていますか。（ひとつだけ○）

高齢者総合相談センターとの連携の状況については、「十分連携が取れている」が 62.8%、次いで、「連携の取れる内容と取れない内容がある」（22.3%）となり、《連携》を取っているのが 85.1%となっています。

図表 115 高齢者総合相談センターとの連携状況



図表 116 従事年数別の高齢者総合相談センターとの連携状況

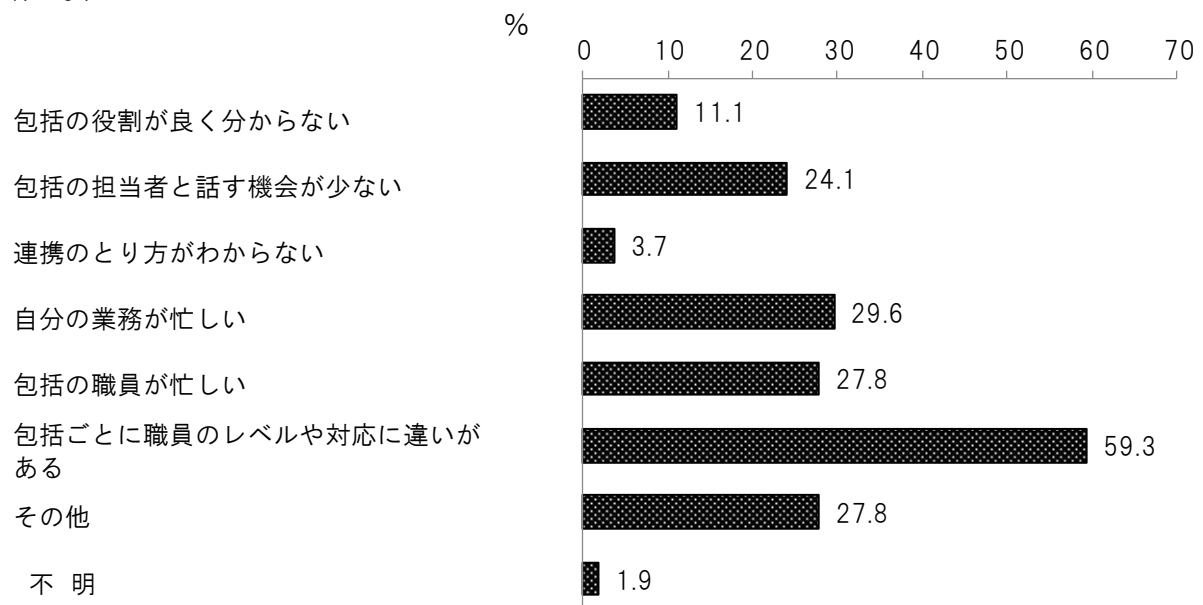
	回答者数	十分連携が取れている	連携の取れる内容と取れない	連携が取れていない	どちらともいえない	連携を取る必要性を感じていない	不明	
合計	148	62.8	22.3	4.1	8.8	1.4	0.7	
従事年数	1年未満	6	16.7	50.0	-	33.3	-	-
	1年以上3年未満	1	100.0	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	65.0	15.0	-	20.0	-	-
	5年以上10年未満	36	55.6	36.1	2.8	2.8	-	2.8
	10年以上15年未満	52	69.2	17.3	5.8	7.7	-	-
	15年以上	32	68.8	15.6	6.3	6.3	3.1	-

問 12-1 【問 12 で、「2」～「5」に回答した方のみにおうかがいします。】現在、高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）と連携がとれない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

高齢者総合相談センターとの連携が取れない理由を伺ったところ、「包括ごとに職員のレベルや対応に違いがある」が 59.3%となり、次いで、「自分の業務が忙しい」（29.6%）となりました。

図表 117 高齢者総合相談センターとの連携がとれない理由

N = 54

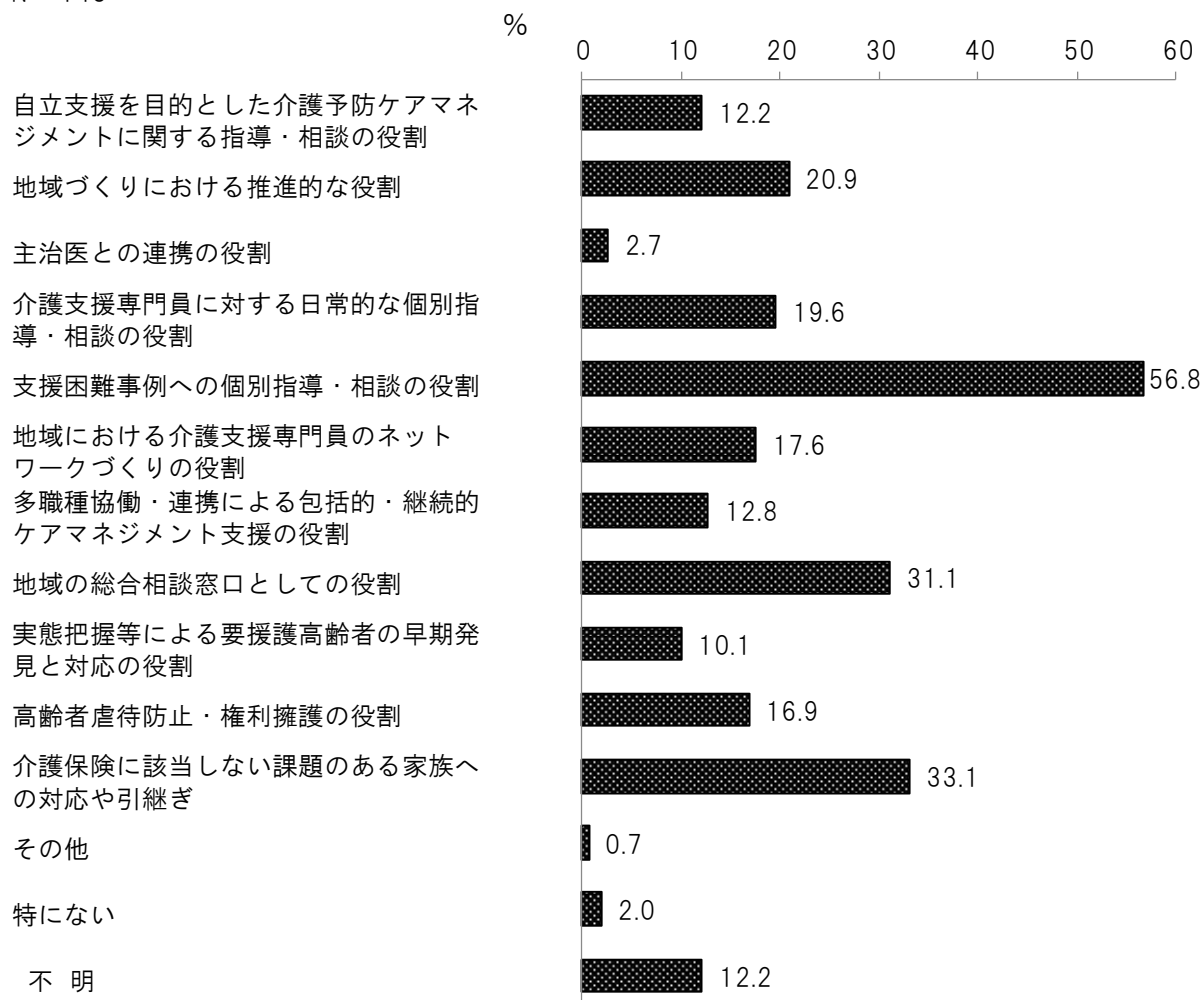


問 13 あなたは、高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）に、今後、特に期待する役割は何ですか。（3つまで○）

高齢者総合相談センターへの期待する役割を伺ったところ、「支援困難事例への個別指導・相談の役割」が 56.8%、次いで、「介護保険に該当しない課題のある家族への対応や引継ぎ」（33.1%）となりました。地域づくり、ネットワークづくりといった役割よりも、困難な事例に対する相談窓口への期待が高いようです。

図表 118 高齢者総合相談センターに期待する役割

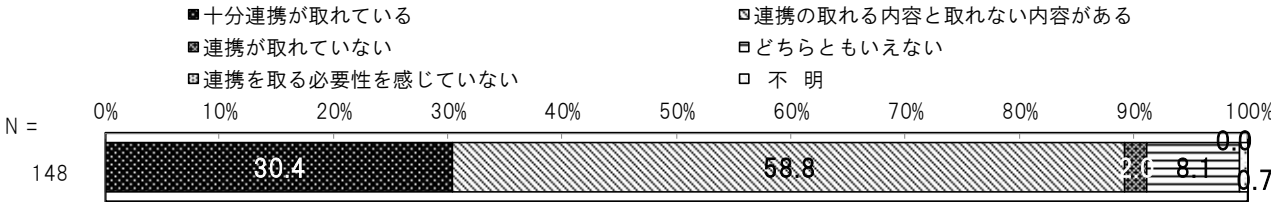
N = 148



問 14 あなたは、現在、医療機関との連携はとれていますか。（ひとつだけ○）

医療機関との連携について伺ったところ、「連携の取れる内容と取れない内容がある」が 58.8%、「十分連携が取れている」が 30.4%となり、不十分ながら《連携》を取っている割合が、89.2%となっています。

図表 119 医療機関との連携



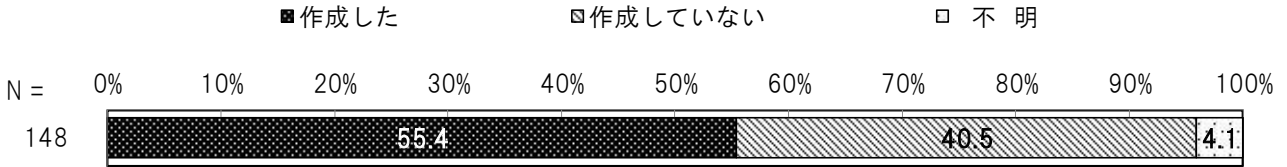
図表 120 従事年数別の医療機関との連携

	回答者数	十分連携が取れている	連携の取れる内容と取れない内容がある	連携が取れていない	どちらともいえない	連携を取る必要性を感じていない	不明	
合計	148	30.4	58.8	2.0	8.1	-	0.7	
従事年数	1年未満	6	16.7	50.0	-	33.3	-	-
	1年以上3年未満	1	-	100.0	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	15.0	70.0	-	15.0	-	-
	5年以上10年未満	36	33.3	52.8	2.8	8.3	-	2.8
	10年以上15年未満	52	28.8	65.4	1.9	3.8	-	-
	15年以上	32	43.8	50.0	-	6.3	-	-

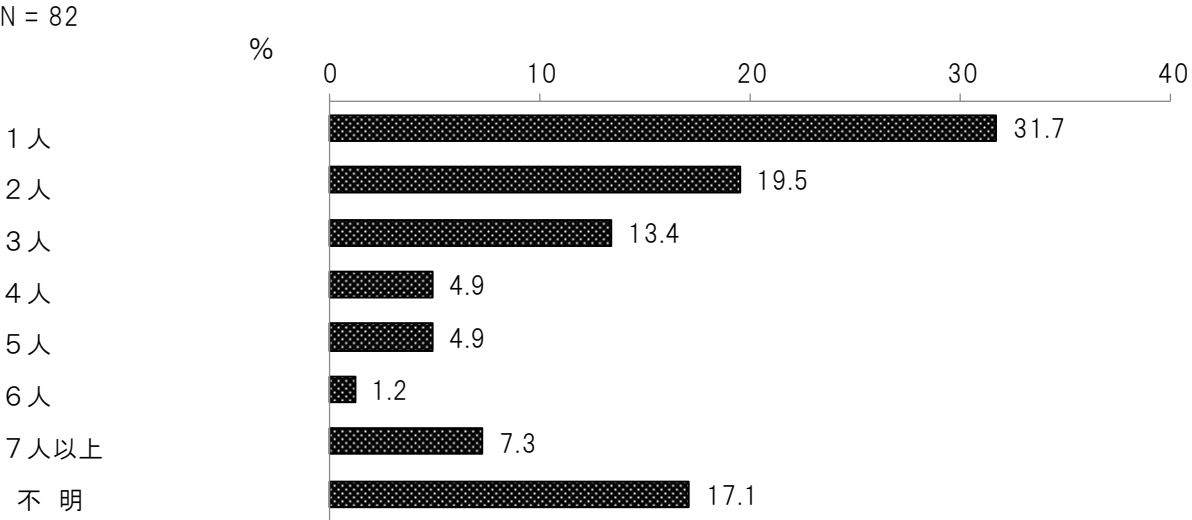
問 15 あなたは、この1年間に、ターミナルケアに係る居宅サービス計画（ケアプラン）を作成しましたか。（ひとつだけ○）

ターミナルケアに係るケアプランの作成について伺ったところ、「作成した」が 55.4%になりました。作成した人に人数を伺ったところ1人が 31.7%、2人が 19.5%になりました。

図表 121 ターミナルケアにかかるケアプランの作成



図表 122 ターミナルケアにかかるケアプランの作成人数



図表 123 従事年ス別のターミナルケアにかかるケアプランの作成

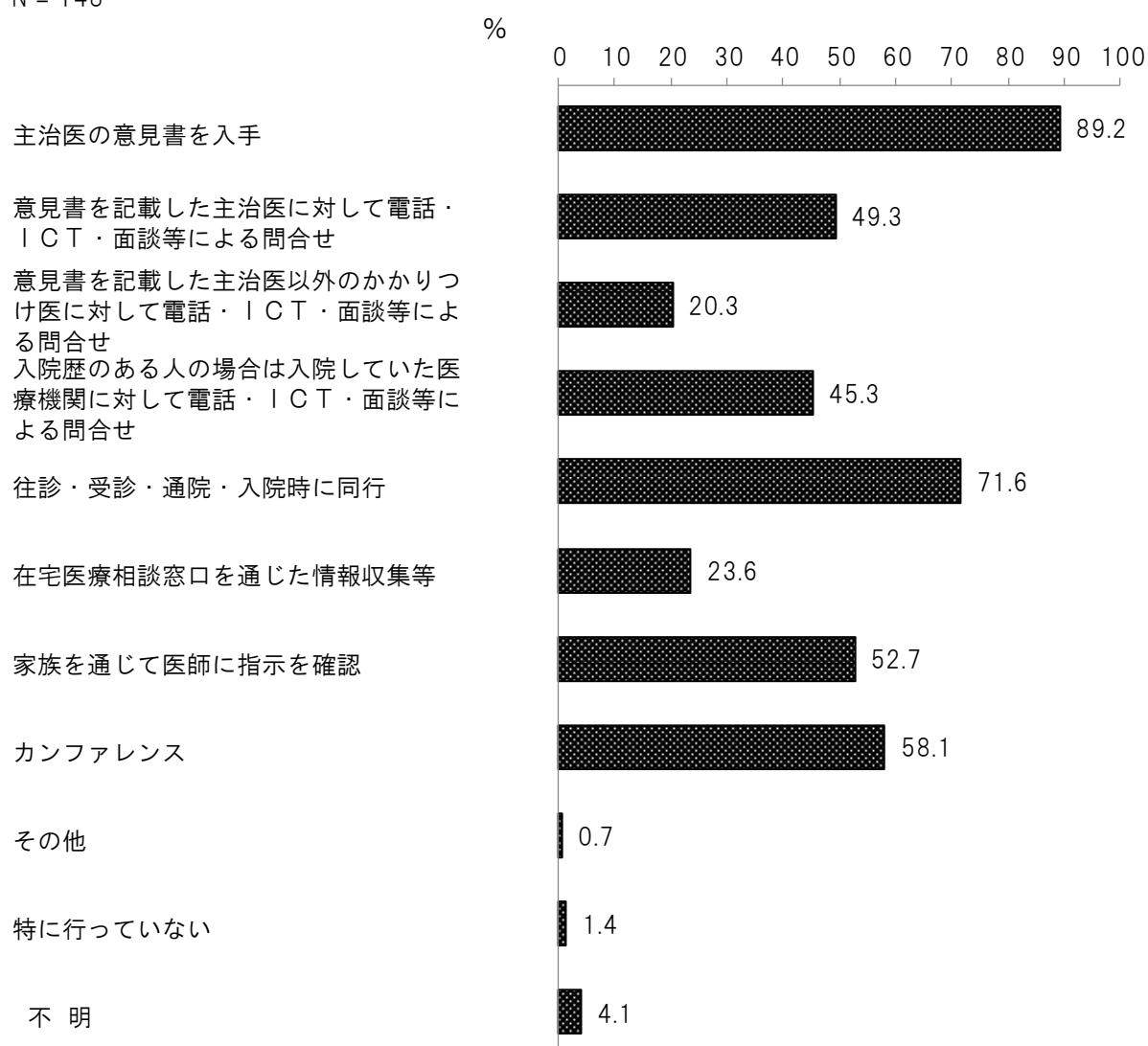
		全 体	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人 以 上	不 明
合 計		82	31.7	19.5	13.4	4.9	4.9	1.2	7.3	17.1
従 事 年 数	1年未満	1	-	100	-	-	-	-	-	-
	1年以上3年未満	1	-	100	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	14	35.7	14.3	7.1	7.1	14.3	-	7.1	14.3
	5年以上10年未満	20	50	5	15	-	5	-	10	15
	10年以上15年未満	26	23.1	19.2	15.4	11.5	3.8	-	3.8	23.1
	15年以上	20	25	30	15	-	-	5	10	15

問 16 あなたは、特にケアプランの作成にあたって、どのように医療機関等からの情報収集などを行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

ケアプランの作成における医療機関等からの情報収集の方法について伺ったところ、「主治医の意見書を入手」が 89.2%、「往診・受診・通院・入院時に同行」（71.6%）の順になりました。問 14 において「十分連携が取れている」と回答した人と、「連携が取れる内容と取れない内容がある」と回答した人で比較したところ、「十分に連携が取れている」人のほうが 10 ポイント以上高くなったのは、「意見書を記載した主治医に対して電話・ICT・面談等による問い合わせ」「入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して電話・ICT・面談等による問い合わせ」となっており、十分に連携を取っている人は情報収集に積極的であることがうかがわれます。

図表 124 ケアプランの作成に係る医療機関等からの情報収集方法

N = 148



図表 125 ケアプランの作成に係る医療機関等からの情報収集方法

	回答者数	主治医の意見書を手	意見書を記載した主治医に対して電話・IOT・面談等による問合せ	意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・IOT・面談等による問合せ	入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して電話・IOT・面談等による問合せ	往診・受診・通院・入院時に同行	在宅医療相談窓口を通じた情報収集等	家族を通じて医師に指示を確認	カンファレンス	その他	特に行っていない	不明	
合計	148	89.2	49.3	20.3	45.3	71.6	23.6	52.7	58.1	0.7	1.4	4.1	
医療機関との連携	十分連携が取れている	45	93.3	62.2	28.9	60.0	77.8	26.7	53.3	66.7	-	-	2.2
	連携の取れる内容と取れない内容がある	87	88.5	49.4	19.5	41.4	73.6	23.0	55.2	59.8	1.1	-	4.6
	連携が取れていない	3	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-
	どちらともいえない	12	83.3	16.7	-	33.3	50.0	25.0	50.0	25.0	-	8.3	8.3
	連携を取る必要性を感じていない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問 17 多職種連携について、課題があればご記入ください。

図表 126 多職種連携についての課題

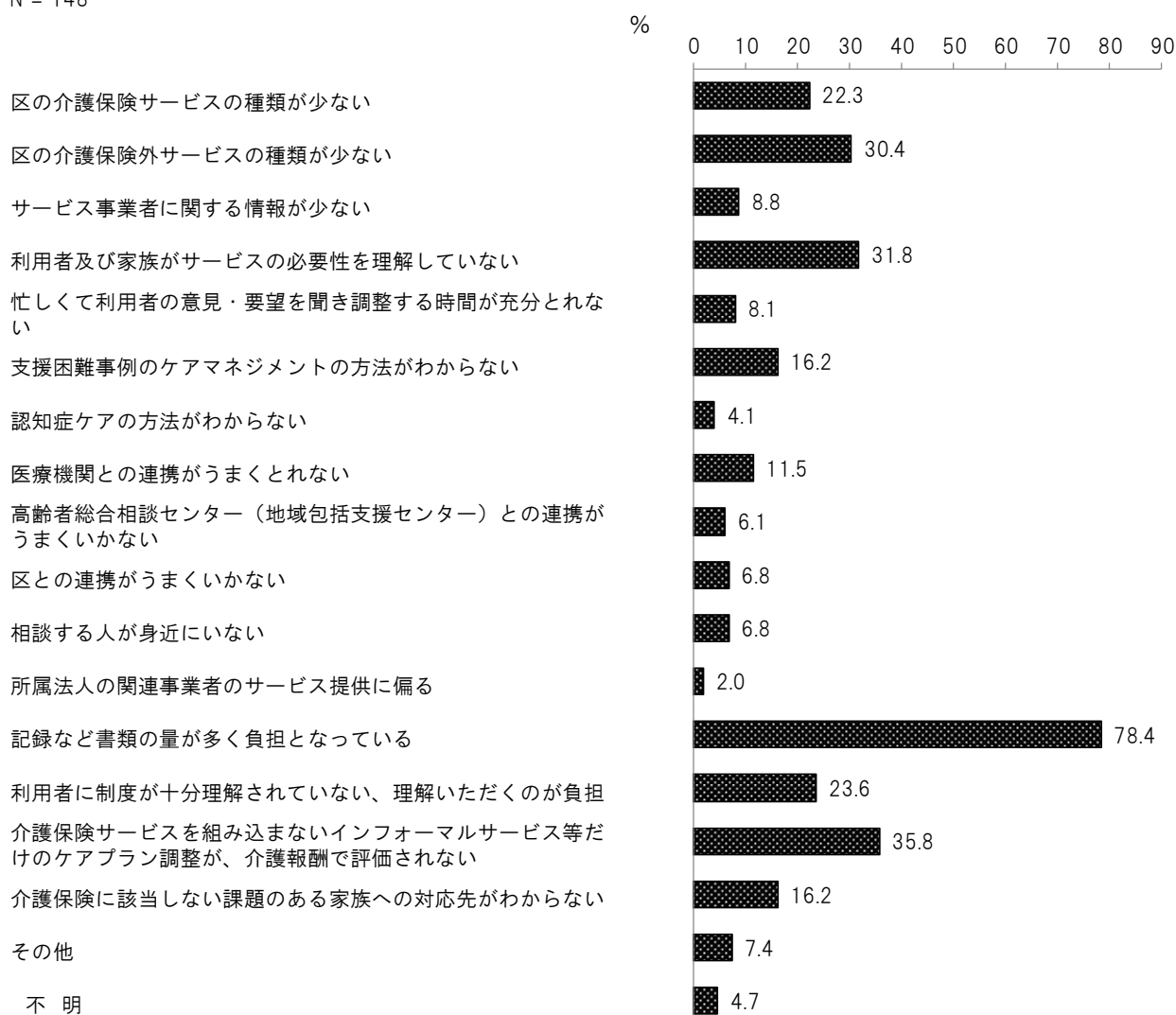
4. 業務の課題について

問 18 あなたは、ケアマネジャー業務を行う上で、どのようなことが課題となっていますか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャー業務を行う上での課題を伺ったところ、「記録など書類の量が多く負担となっている」が78.4%と最も高く、次いで、「介護保険サービスを組み込まないインフォーマルサービスサービス等だけのケアプラン調整が、介護報酬で評価されない」（35.8%）、「利用者および家族がサービスの必要性を理解していない」（31.8%）などとなっています。記録が多い事を除き、狭義のケアマネジメントを超えた範囲での課題に悩んでいるケアマネジャーが多いことがうかがわれます。また、多くの設問については、業務経験の浅い人のほうが課題とする割合が高くなっていますが、記録が多いという課題については、業務経験の差はありませんでした。

図表 127 ケアマネジャー業務を行う上での課題

N = 148



図表 128 従事年数別のケアマネジャー業務を行う上での課題

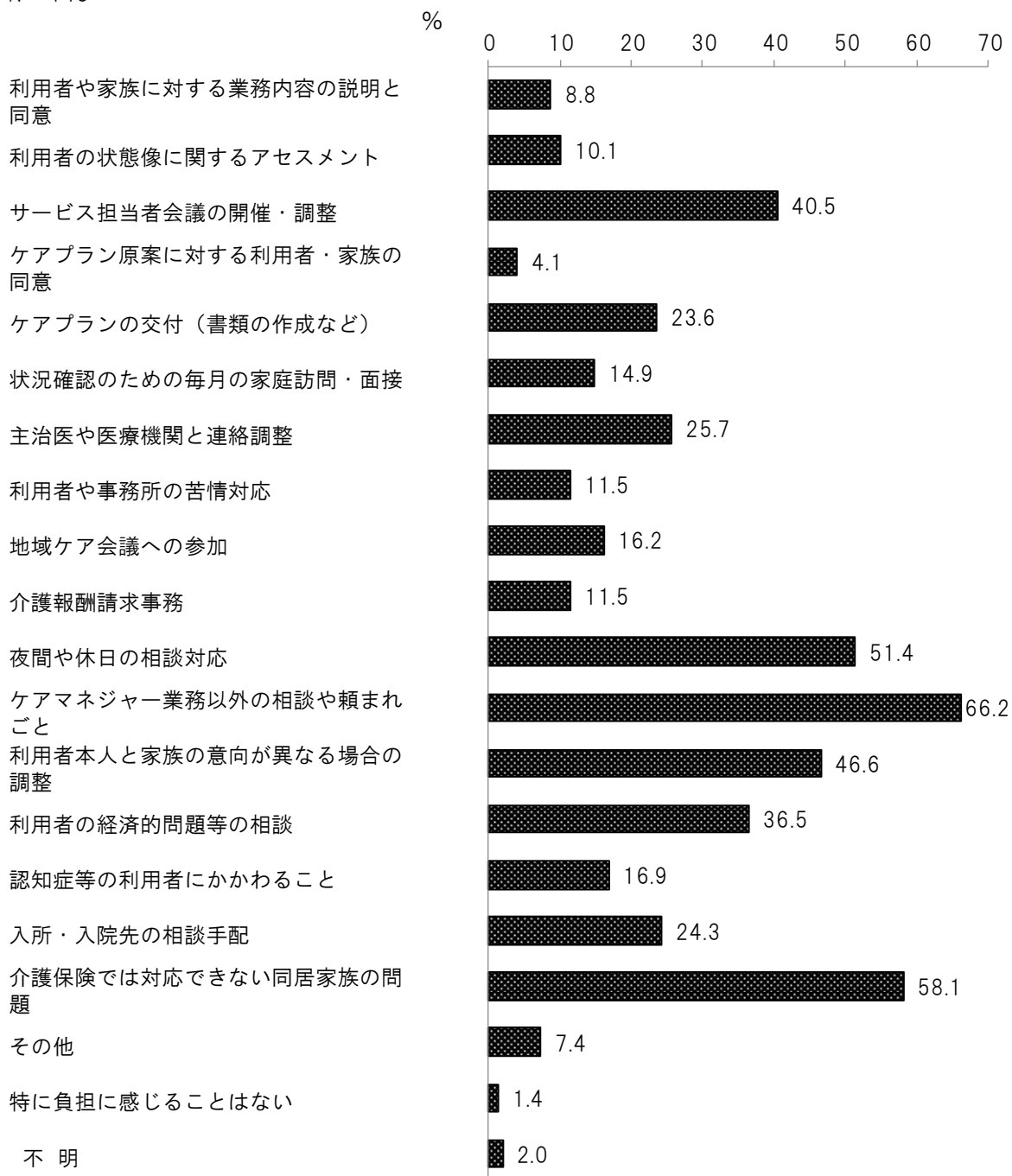
	全体	区の介護保険サービスの種類が少ない	区の介護保険外サービスの種類が少ない	サービス事業者に関する情報が少ない	利用者及び家族がサービスの必要性を理解していない	忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が充分とれない	支援困難事例のケアマネジメントの方法がわからない	認知症ケアの方法がわからない	医療機関との連携がうまくとれない	高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）との連携がうまくいかない	区との連携がうまくいかない	相談する人が身近にいない	所属法人の関連事業者のサービス提供に偏る	記録など書類の量が多く負担となっている	利用者に制度が十分理解されていない、理解いただくのが負担	ケアプラン調整が、介護報酬で評価されない	介護保険サービスを組み込まないインフォーマルサービス等だけのケアプラン調整が、介護報酬で評価されない	介護保険に該当しない課題のある家族への対応先がわからない	その他	不明
合計	148	22.3	30.4	8.8	31.8	8.1	16.2	4.1	11.5	6.1	6.8	6.8	2.0	78.4	23.6	35.8	16.2	7.4	4.7	
従事年数	1年未満	6	16.7	33.3	16.7	33.3	-	50.0	-	50.0	16.7	-	-	-	66.7	16.7	16.7	16.7	-	-
	1年以上3年未満	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	30.0	35.0	15.0	35.0	15.0	30.0	15.0	20.0	5.0	10.0	10.0	10.0	80.0	20.0	25.0	25.0	5.0	5.0
	5年以上10年未満	36	25.0	27.8	11.1	36.1	13.9	13.9	2.8	16.7	11.1	11.1	11.1	2.8	77.8	22.2	44.4	19.4	-	-
	10年以上15年未満	52	15.4	26.9	5.8	28.8	3.8	13.5	1.9	5.8	5.8	1.9	1.9	-	80.8	25.0	32.7	19.2	7.7	5.8
	15年以上	32	28.1	37.5	6.3	28.1	6.3	6.3	3.1	3.1	-	9.4	9.4	-	81.3	28.1	43.8	3.1	18.8	9.4

問 19 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担感を感じますか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャーが、業務における負担感を感じることは、「ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと」が 66.2%、次いで、「介護保険では対応できない同居家族の問題」（58.1%）、「夜間や休日の相談対応」（51.4%）となっています。狭義のケアマネジメント以外の対応に対する負担感が大きいようです。またこれらの負担に対して、業務経験による差はあまりありませんでした。

図表 129 ケアマネジャー業務における負担感

N = 148



図表 130 従事年数別のケアマネジャー業務における負担感

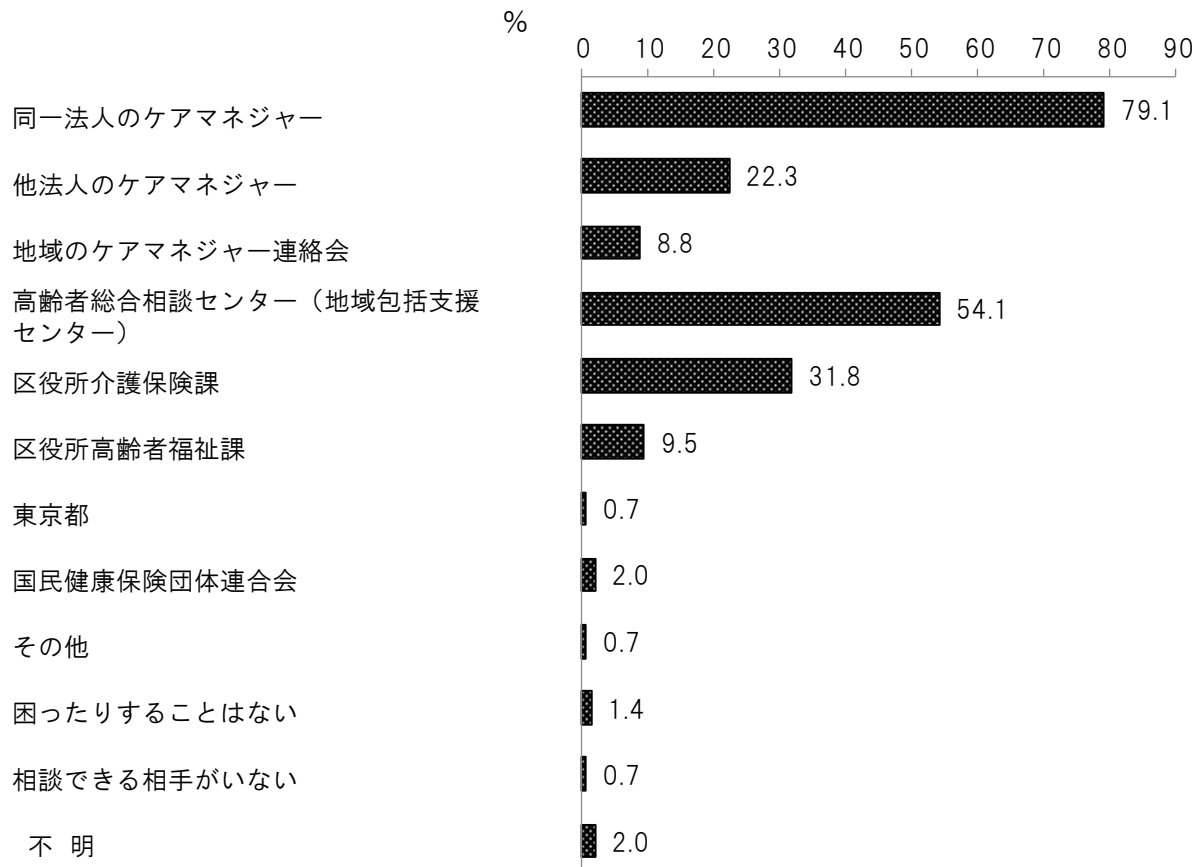
	回答者数	利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	利用者の状態像に関するアセスメント	サービス担当者会議の開催・調整	ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	ケアプランの交付（書類の作成など）	状況確認のための毎月の家庭訪問・面接	主治医や医療機関と連絡調整	利用者や事務所の苦情対応	地域ケア会議への参加	介護報酬請求事務	夜間や休日の相談対応	ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと	利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整	利用者の経済的問題等の相談	認知症等の利用者にかかわること	入所・入院先の相談手配	介護保険では対応できない同居家族の問題	その他	特に負担に感じることはない	不明
合計	148	8.8	10.1	40.5	4.1	23.6	14.9	25.7	11.5	16.2	11.5	51.4	66.2	46.6	36.5	16.9	24.3	58.1	7.4	1.4	2.0
従事年数	1年未満	6	-	-	66.7	16.7	16.7	16.7	-	-	16.7	33.3	66.7	50.0	16.7	-	-	33.3	-	-	-
	1年以上3年未満	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	20.0	10.0	50.0	10.0	25.0	25.0	40.0	10.0	10.0	50.0	60.0	60.0	65.0	25.0	55.0	60.0	15.0	-	-
	5年以上10年未満	36	11.1	11.1	38.9	2.8	27.8	16.7	27.8	13.9	22.2	13.9	55.6	63.9	55.6	38.9	13.9	11.1	69.4	-	-
	10年以上15年未満	52	5.8	9.6	38.5	3.8	23.1	11.5	21.2	11.5	17.3	11.5	50.0	73.1	46.2	32.7	19.2	21.2	53.8	5.8	-
15年以上	32	6.3	12.5	34.4	-	18.8	12.5	21.9	12.5	15.6	9.4	56.3	65.6	25.0	28.1	12.5	28.1	59.4	15.6	6.3	-

問 20 あなたは、ケアプランを作成するうえでわからないことや困ったことがあった時、誰に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

ケアプランを作成する上での相談相手は、「同一法人のケアマネジャー」が 79.1%、次いで、高齢者総合相談センター（54.1%）です。

図表 131 ケアプランを作成するうえでわからないことや困ったことの相談相手

N = 148



図表 132 従事年数別のケアプランを作成するうえでわからないことや困ったことの相談相手

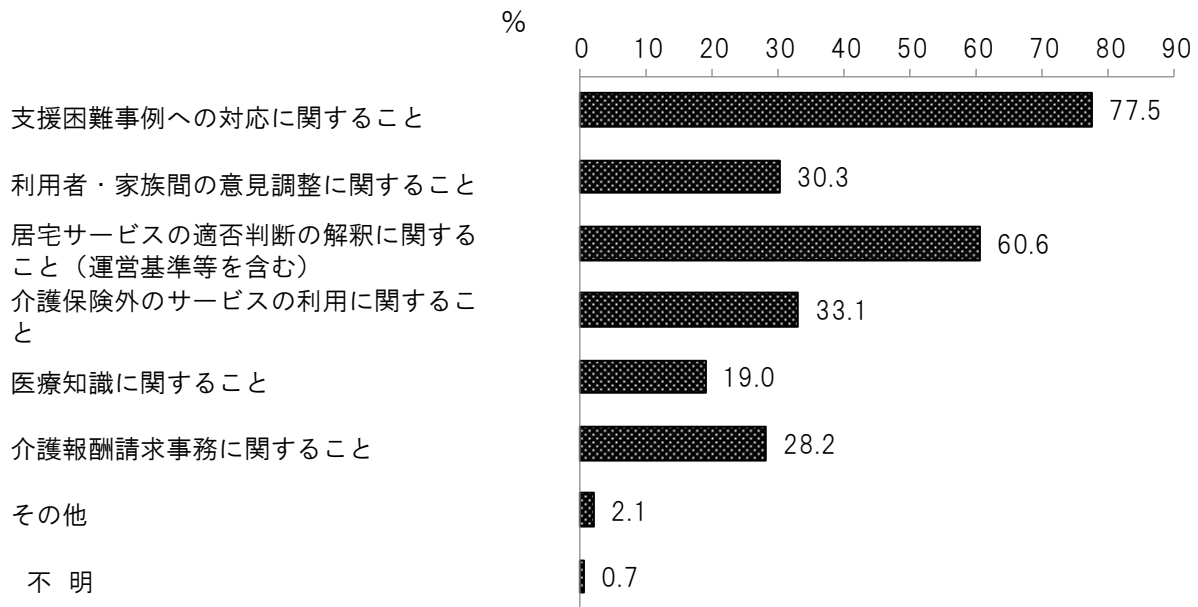
	回答者数	同一法人のケアマネジャー	他法人のケアマネジャー	地域のケアマネジャー連絡会	高齢者総合相談センター (地域包括支援センター)	区役所介護保険課	区役所高齢者福祉課	東京都	国民健康保険団体連合会	その他	困ったりすることは無い	相談できる相手がいない	不明
合計	148	79.1	22.3	8.8	54.1	31.8	9.5	0.7	2.0	0.7	1.4	0.7	2.0
従事年数	1年未満	6	83.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	16.7
	1年以上3年未満	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	90.0	5.0	10.0	60.0	35.0	15.0	-	-	-	-	-
	5年以上10年未満	36	80.6	22.2	11.1	38.9	36.1	11.1	-	5.6	-	-	-
	10年以上15年未満	52	71.2	21.2	9.6	59.6	38.5	9.6	-	-	1.9	-	3.8
	15年以上	32	81.3	37.5	3.1	62.5	18.8	6.3	3.1	3.1	-	6.3	3.1

問 20-1 【問 20 で、「1」～「9」に回答した方のみにおうかがいします。】どのよ
うなことを相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャーの相談内容は、「支援困難事例への対応に関する事」が 77.5%、次いで、「居宅サービスの可否判断の解釈に関する事」（60.6%）です。

図表 133 相談内容

N = 142



図表 134 従事年数別の相談内容

		回答者数	支援困難事例への対応に関する事	利用者・家族間の意見調整に関する事	居宅サービスの適否判断の解釈に関する事 (運営基準等を含む)	介護保険外のサービスの利用に関する事	医療知識に関する事	介護報酬請求事務に関する事	その他	不明
合計		142	77.5	30.3	60.6	33.1	19.0	28.2	2.1	0.7
従事年数	1年未満	5	80.0	40.0	60.0	40.0	40.0	40.0	-	-
	1年以上3年未満	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	80.0	25.0	70.0	30.0	25.0	40.0	5.0	-
	5年以上10年未満	36	75.0	36.1	61.1	30.6	11.1	33.3	2.8	-
	10年以上15年未満	50	78.0	32.0	60.0	36.0	18.0	24.0	-	2.0
	15年以上	29	79.3	20.7	51.7	34.5	24.1	20.7	3.4	-

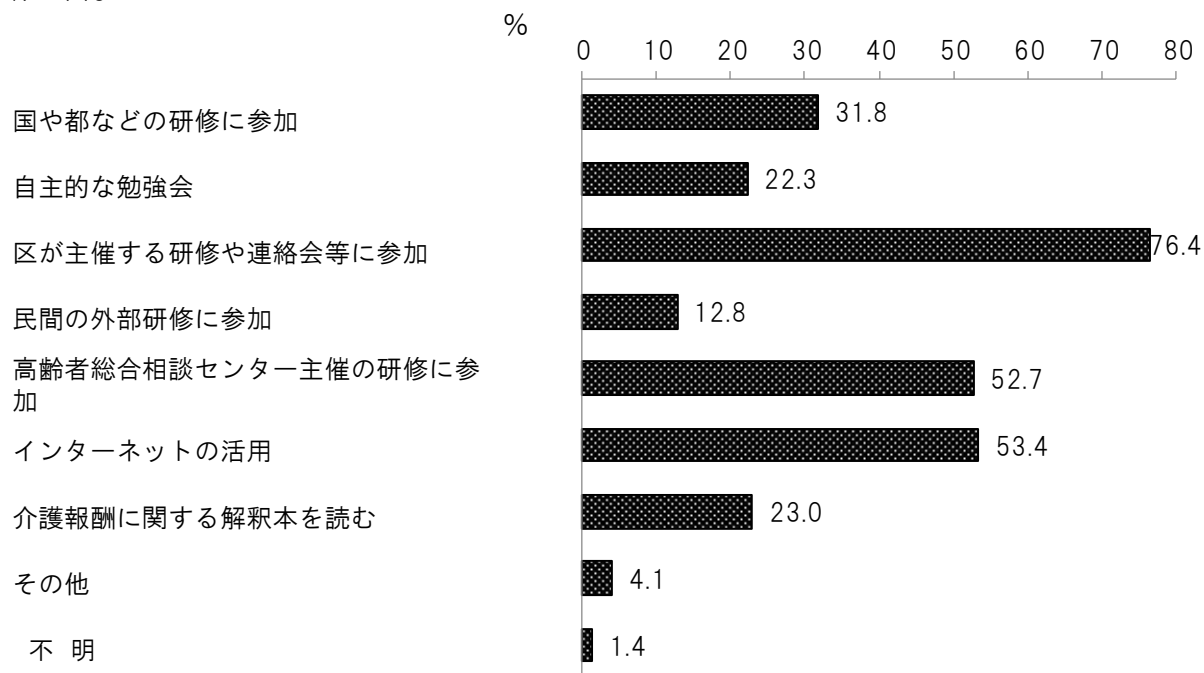
5. 質の確保について

問 21 介護保険制度は3年ごとに大きな改正がありますが、改正内容をどのように学んでいますか。（あてはまるものすべてに○）

介護保険制度改正の学習方法は、「区が主催する研修や連絡会等に参加」が76.4%、次いで、「インターネットの活用」(53.4%)、「高齢者総合相談センター主催の研修に参加」(52.7%)の順です。

図表 135 介護保険制度改正の学習方法

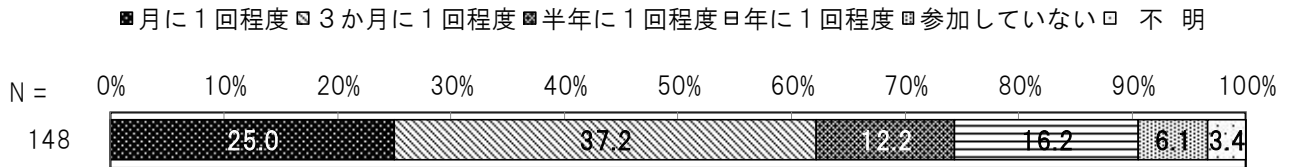
N = 148



問 22 あなたはどれくらいの頻度で研修に参加していますか。（それぞれひとつだけ○）

研修への参加頻度を、研修の主催別に伺いました。区主催の研修については、「3か月に1回程度」が37.2%、次いで、「月に1回程度」が25.0%です。

図表 136 研修の参加頻度（区主催の研修）



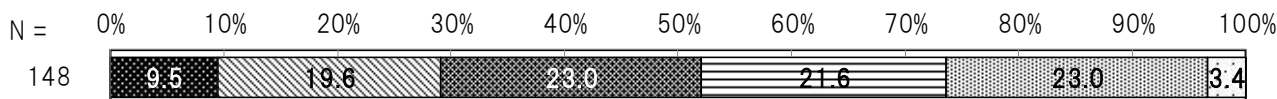
図表 137 従事年数別の研修の参加頻度（区主催の研修）

	回答者数	月に1回程度	3か月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	参加していない	不明
合計	148	25.0	37.2	12.2	16.2	6.1	3.4
従事年数	1年未満	6	33.3	33.3	-	-	33.3
	1年以上3年未満	1	-	100.0	-	-	-
	3年以上5年未満	20	30.0	35.0	10.0	15.0	10.0
	5年以上10年未満	36	19.4	38.9	22.2	16.7	2.8
	10年以上15年未満	52	25.0	34.6	11.5	15.4	7.7
	15年以上	32	28.1	40.6	6.3	21.9	3.1

地域の職能団体（医師会等）が主催する研修においては、「半年に1回程度」「参加していない」がそれぞれ23.0%です。

図表 138 研修の参加頻度（地域の職能団体（医師会等）が主催する研修）

■月に1回程度 □3か月に1回程度 ■半年に1回程度 □年に1回程度 □参加していない □不明



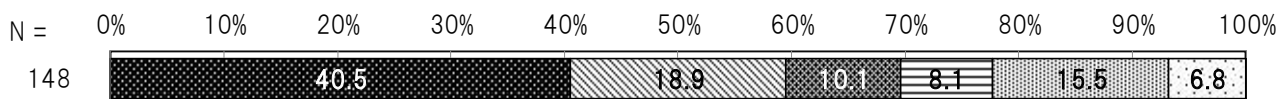
図表 139 従事年数別の研修の参加頻度（地域の職能団体（医師会等）が主催する研修）

		回答者数	月に1回程度	3か月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	参加していない	不明
合計		148	9.5	19.6	23.0	21.6	23.0	3.4
従事年数	1年未満	6	16.7	33.3	16.7	-	-	33.3
	1年以上3年未満	1	-	-	-	100.0	-	-
	3年以上5年未満	20	15.0	15.0	15.0	20.0	35.0	-
	5年以上10年未満	36	11.1	25.0	25.0	22.2	13.9	2.8
	10年以上15年未満	52	7.7	17.3	25.0	25.0	25.0	-
	15年以上	32	6.3	18.8	25.0	18.8	25.0	6.3

事業所や同一法人が主催する研修においては「月に1回程度」が40.5%、次いで、「3か月に1回程度」（18.9%）です。

図表 140 研修の参加頻度（事業所や同一法人が主催する研修）

■月に1回程度 □3か月に1回程度 ■半年に1回程度 □年に1回程度 □参加していない □不明



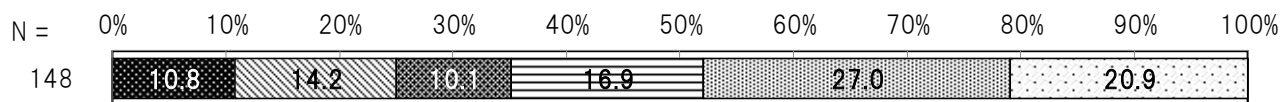
図表 141 従事年数別の研修の参加頻度（事業所や同一法人が主催する研修）

		回答者数	月に1回程度	3か月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	参加していない	不明
合計		148	40.5	18.9	10.1	8.1	15.5	6.8
従事年数	1年未満	6	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	1年以上3年未満	1	100.0	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	50.0	20.0	5.0	5.0	20.0	-
	5年以上10年未満	36	41.7	19.4	11.1	11.1	11.1	5.6
	10年以上15年未満	52	38.5	19.2	15.4	5.8	15.4	5.8
	15年以上	32	34.4	15.6	6.3	12.5	21.9	9.4

その他の団体が主催する研修では、「参加していない」が 27.0%、次いで、「年に1回程度」(16.9%)です。

図表 142 研修の参加頻度（その他の団体が主催する研修）

■月に1回程度 □3か月に1回程度 ▣半年に1回程度 □年に1回程度 ▣参加していない □不明



図表 143 従事年数別の研修の参加頻度（その他の団体が主催する研修）

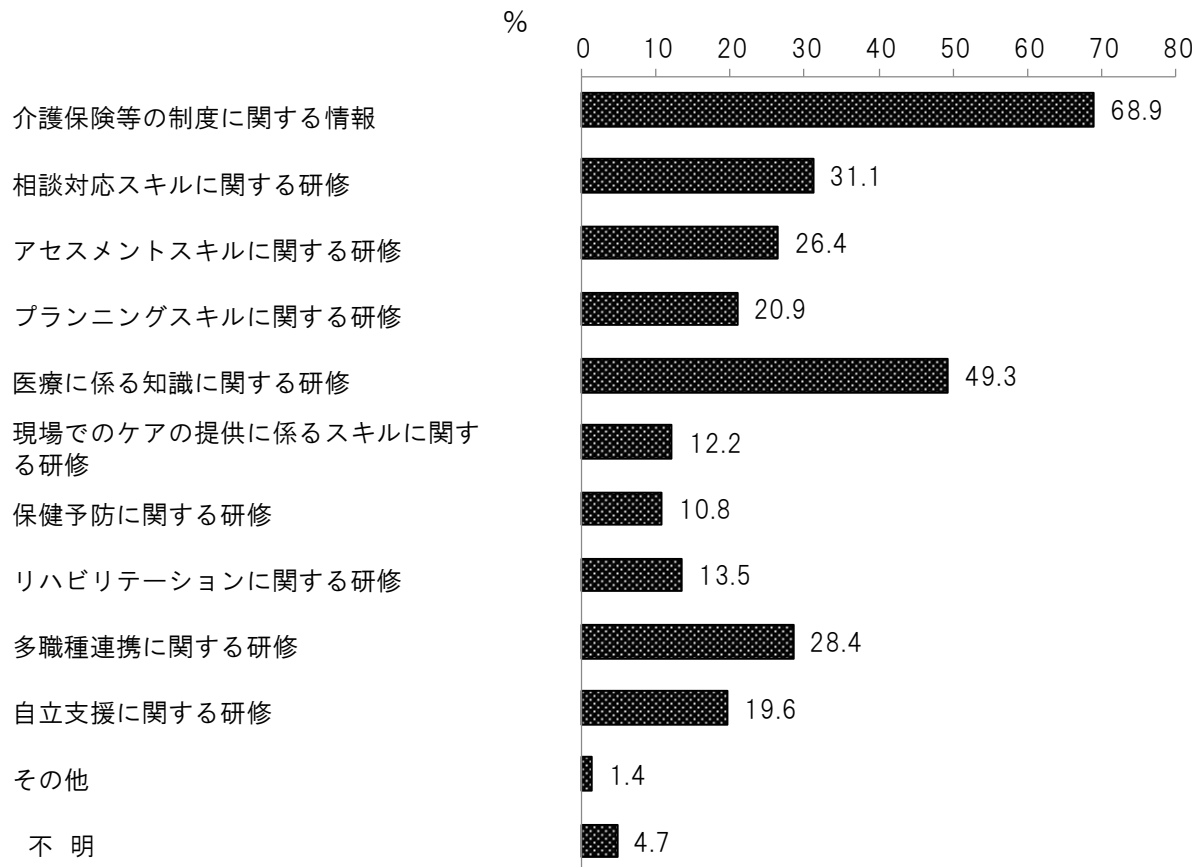
		回答者数	月に1回程度	3か月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	参加していない	不明
合計		148	10.8	14.2	10.1	16.9	27.0	20.9
従事年数	1年未満	6	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	1年以上3年未満	1	-	-	-	-	-	100.0
	3年以上5年未満	20	20.0	15.0	-	15.0	30.0	20.0
	5年以上10年未満	36	8.3	11.1	13.9	16.7	30.6	19.4
	10年以上15年未満	52	11.5	19.2	5.8	21.2	25.0	17.3
	15年以上	32	-	6.3	21.9	15.6	31.3	25.0

問 23 あなたがこれまで受けた研修の中で、特に業務に役立った内容は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

業務に役立った研修内容を伺ったところ、「介護保険等の制度に関する情報」が 68.9%、次いで、「医療に係る知識に関する研修」が 49.3%となりました。

図表 144 業務に役立った研修内容

N = 148



図表 145 年齢、従事年数別の業務に役立った研修内容

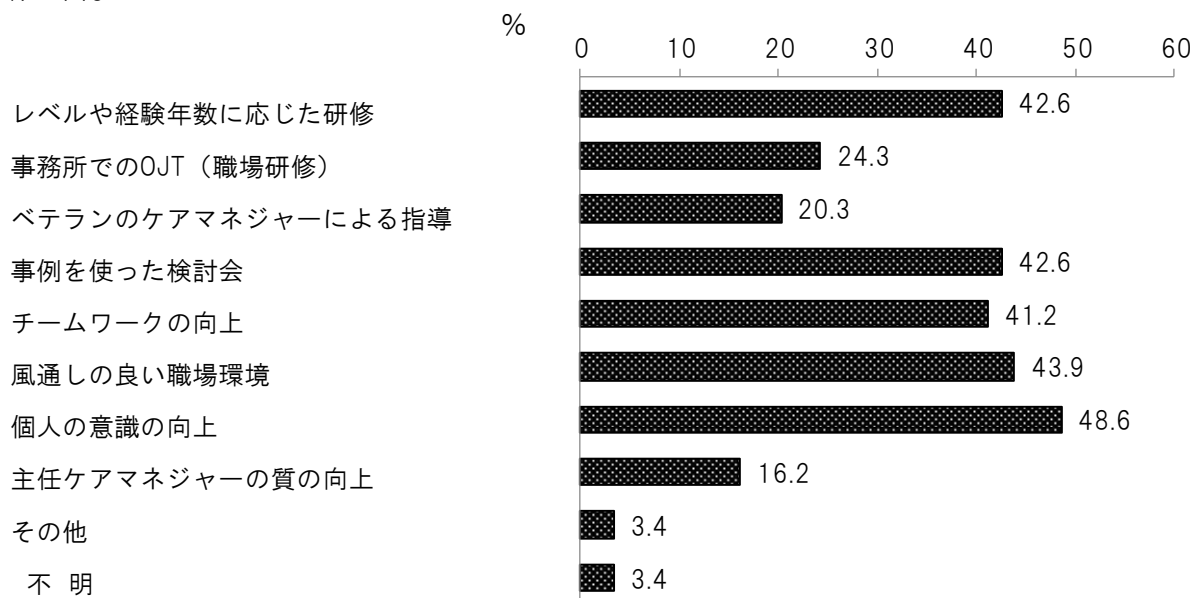
	回答者数	介護保険等の制度に関する情報	相談対応スキルに関する研修	アセスメントスキルに関する研修	プランニングスキルに関する研修	医療に係る知識に関する研修	現場でのケアの提供に係るスキルに関する研修	保健予防に関する研修	リハビリテーションに関する研修	多職種連携に関する研修	自立支援に関する研修	その他	不明	
合計	148	68.9	31.1	26.4	20.9	49.3	12.2	10.8	13.5	28.4	19.6	1.4	4.7	
年齢	20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30歳代	12	66.7	25.0	25.0	8.3	41.7	8.3	16.7	8.3	33.3	33.3	-	8.3
	40歳代	44	63.6	40.9	25.0	18.2	47.7	6.8	11.4	13.6	31.8	20.5	2.3	2.3
	50歳代	35	68.6	25.7	22.9	28.6	48.6	11.4	11.4	17.1	14.3	11.4	2.9	5.7
	60歳代	39	76.9	30.8	25.6	25.6	46.2	10.3	10.3	10.3	25.6	20.5	-	5.1
	70歳代以上	17	70.6	17.6	35.3	11.8	64.7	29.4	5.9	17.6	52.9	23.5	-	5.9
従事年数	1年未満	6	33.3	16.7	33.3	-	50.0	-	-	16.7	50.0	16.7	-	33.3
	1年以上3年未満	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	65.0	15.0	20.0	30.0	50.0	5.0	15.0	10.0	35.0	10.0	5.0	5.0
	5年以上10年未満	36	66.7	27.8	22.2	22.2	44.4	13.9	11.1	13.9	33.3	19.4	2.8	-
	10年以上15年未満	52	71.2	40.4	28.8	23.1	63.5	15.4	11.5	13.5	23.1	23.1	-	1.9
	15年以上	32	75.0	31.3	28.1	15.6	34.4	12.5	9.4	15.6	25.0	21.9	-	9.4

問 24 あなたが、ケアマネジャーの質の向上を図るために必要だと思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャーの質の向上を図るために必要だと思うことを伺ったところ、「個人の意識向上」が 48.6%、次いで、「風通しの良い職場環境」が 43.9%となりました。個人の意識の向上については従事年数による差は無いですが、他の設問については、従事年数が少ないほど必要であると回答する傾向が高くなっています。

図表 146 ケアマネジャーの質の向上に必要なこと

N = 148



図表 147 従事年数別のケアマネジャーの質の向上に必要なこと

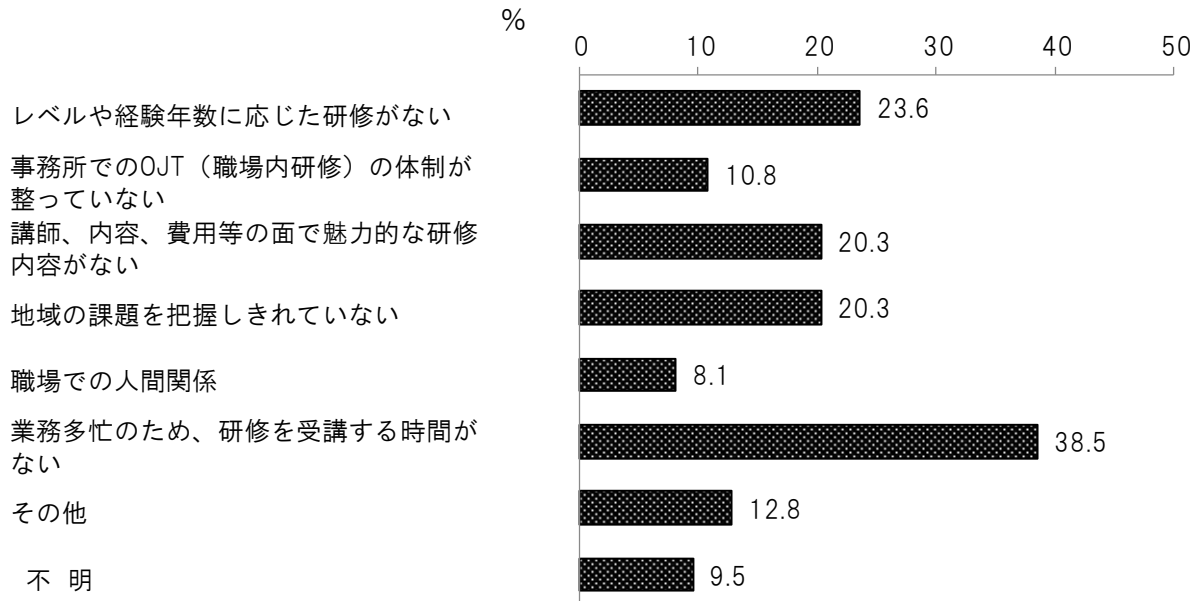
	回答者数	レベルや経験年数に応じた研修	事務所でのOJT（職場研修）	ベテランのケアマネジャーによる指導	事例を使った検討会	チームワークの向上	風通しの良い職場環境	個人の意識の向上	主任ケアマネジャーの質の向上	その他	不明	
合計	148	42.6	24.3	20.3	42.6	41.2	43.9	48.6	16.2	3.4	3.4	
従事年数	1年未満	6	66.7	66.7	33.3	50.0	66.7	50.0	83.3	16.7	-	16.7
	1年以上3年未満	1	-	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	100.0	-
	3年以上5年未満	20	55.0	25.0	45.0	40.0	45.0	50.0	40.0	35.0	-	-
	5年以上10年未満	36	50.0	33.3	22.2	41.7	44.4	50.0	58.3	27.8	-	-
	10年以上15年未満	52	42.3	17.3	15.4	50.0	46.2	42.3	40.4	7.7	1.9	1.9
	15年以上	32	25.0	12.5	6.3	34.4	21.9	31.3	50.0	6.3	9.4	9.4

問 25 あなたの所属する事業所におけるケアマネジャーの質の向上における課題は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャーの質の向上における課題を伺ったところ、「業務多忙のため、研修を受講する時間が無い」が 38.5%、「レベルや経験年数に応じた研修が無い」が 23.6%となりました。従事年数が短い人ほど業務多忙であると答えている傾向にあります。

図表 148 ケアマネジャーの質の向上における課題

N = 148



図表 149 従事年数別のケアマネジャーの質の向上における課題

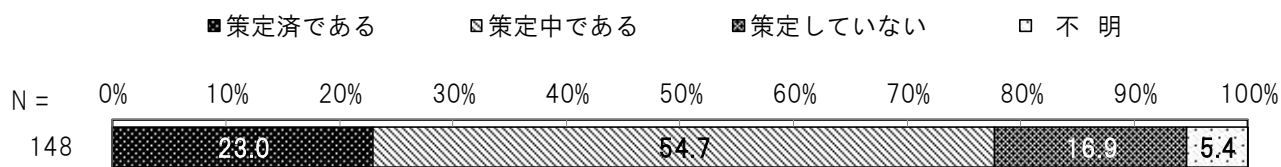
		回答者数	レベルや経験年数に応じた研修がない	事務所でのOJT（職場内研修）の体制が整っていない	講師、内容、費用等の面で魅力的な研修内容がない	地域の課題を把握しきれていない	職場での人間関係	業務多忙のため、研修を受講する時間が無い	その他	不明
合計		148	23.6	10.8	20.3	20.3	8.1	38.5	12.8	9.5
従事年数	1年未満	6	-	-	-	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7
	1年以上3年未満	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	3年以上5年未満	20	35.0	20.0	15.0	15.0	10.0	45.0	15.0	5.0
	5年以上10年未満	36	41.7	11.1	33.3	22.2	11.1	47.2	5.6	8.3
	10年以上15年未満	52	15.4	7.7	19.2	25.0	3.8	36.5	17.3	7.7
	15年以上	32	15.6	12.5	9.4	15.6	9.4	34.4	9.4	15.6

6. 災害時の対応について

問 26 国は、省令により、2024 年までに BCP（事業継続計画）の策定を義務づけています。あなたの所属する事業所では BCP を策定されていますか。（ひとつだけ○）

ケアマネジャーが所属する事業所における BCP の策定状況は、「策定中である」が 54.7%、「策定済である」が 23.0%です。

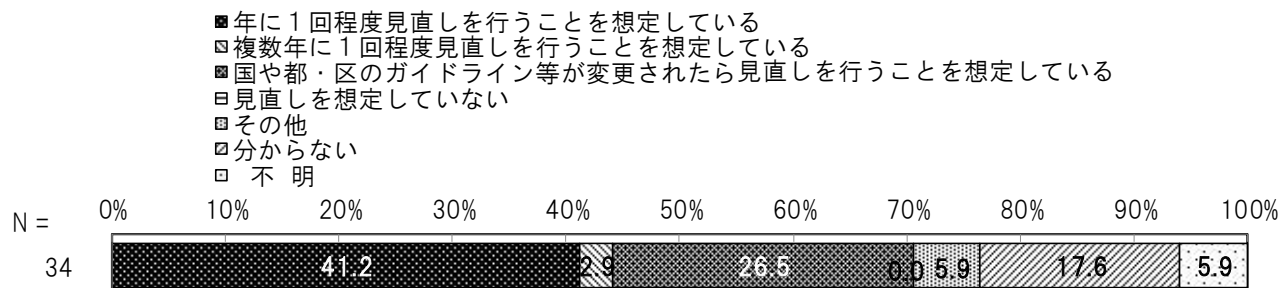
図表 150 事業所における BCP の策定状況



問 26-1 【問 26 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】計画の見直しはどのように想定されていますか。（ひとつだけ○）

BCP の計画の見直しについて伺ったところ、「年に 1 回程度見直しを行うことを想定している」が 41.2%、次いで、「国や都・区のガイドライン等が変更されたら見直しを行うことを想定している」が 26.5%となりました。

図表 151 計画の見直しの想定

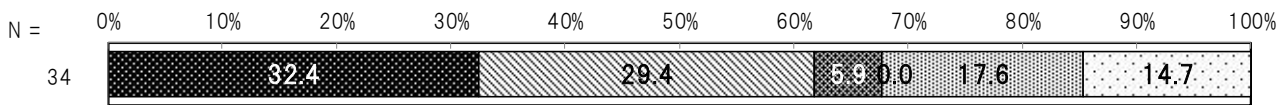


問 26-2 【問 26 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】計画に基づく訓練は行われていますか。（ひとつだけ○）

BCP の計画の訓練について伺ったところ、「定期的に訓練を行っている」が 32.4%、次いで、「計画の中には「訓練」が記載されているが、まだ行っていない」が 29.4%となりました。

図表 152 計画に基づく訓練

- 定期的に訓練を行っている
- ▨ 計画の中には「訓練」が記載されているが、まだ行っていない
- 訓練することを想定していない
- その他
- ▨ 分からない
- 不明

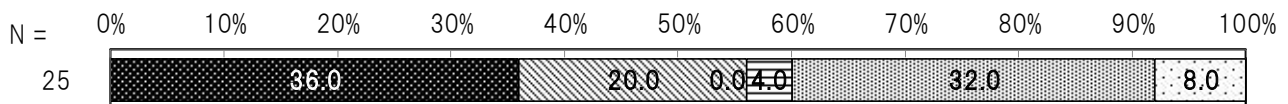


問 26-3 【問 26 で、「3」に回答した方のみにおうかがいします。】策定していない理由は何ですか。（ひとつだけ○）

BCP を策定していない理由について伺ったところ、「2024 年までには策定するつもりである」が 36.0%、次いで、「分からない」が 32.0%となりました。「策定する必要性を感じていない」事業所はありませんでした。

図表 153 事業所における BCP を策定しない理由

- 2024年までには策定するつもりである
- ▨ 策定する方法が分からない
- 策定する必要性を感じていない
- その他
- ▨ 分からない
- 不明

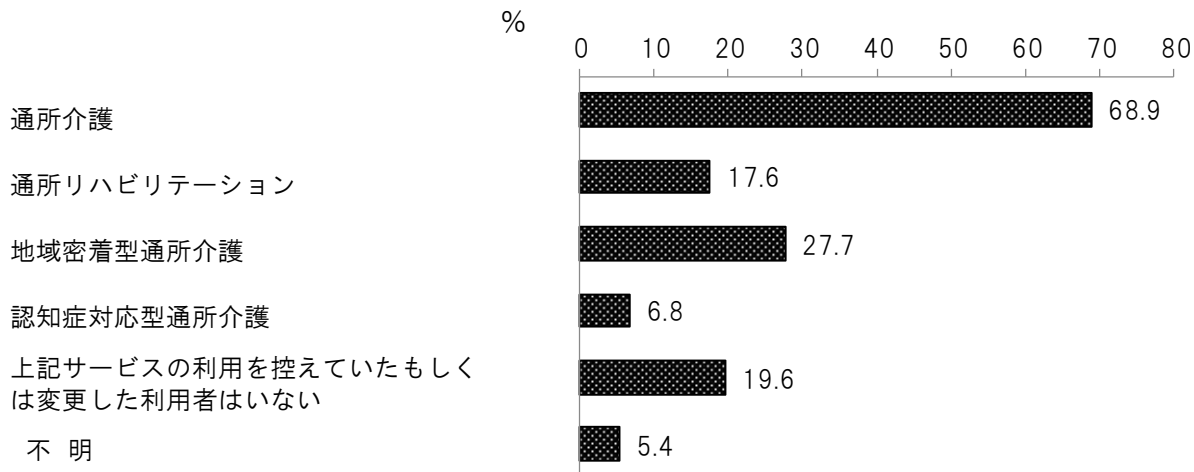


問 27 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、下記のサービスの利用を控えていたもしくは変更をした利用者はいらっしゃいますか。（あてはまるものすべてに○）

通所系サービスに対する新型コロナウイルス感染症の影響について伺ったところ、「サービスの利用を控えていたもしくは変更した利用者はいない」が 19.6%です。一番影響があったのは「通所介護」で 68.9%です。

図表 154 サービスの利用を控えていたもしくは変更をした利用者

N = 148

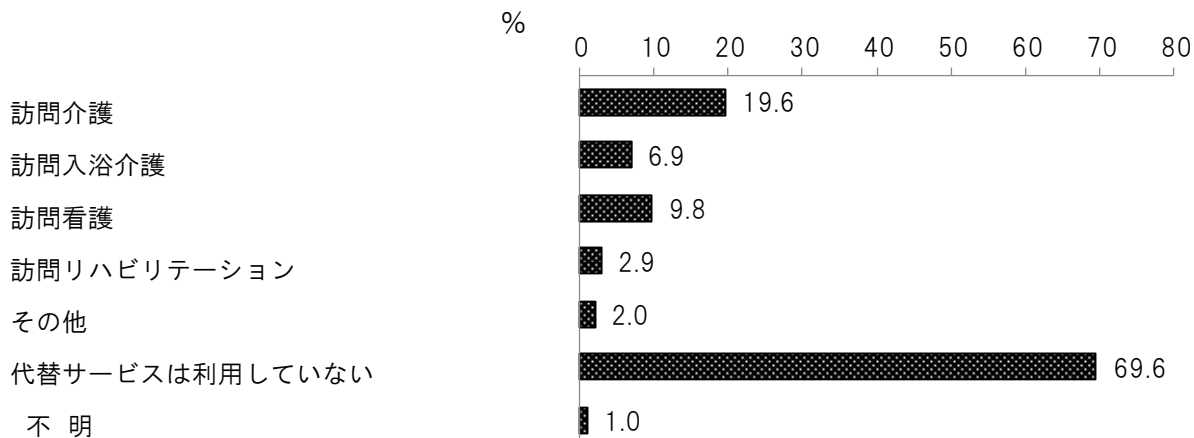


問 27-1 【問 27 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】代替サービスとして利用したサービスがあればお答えください。（あてはまるものすべてに○）

通所介護の代替サービスを利用していない割合は、69.6%です。代替サービスとして最も利用したサービスは、「訪問介護」が 19.6%です。

図表 155 通所介護の代替サービスとして利用したサービス

N = 102

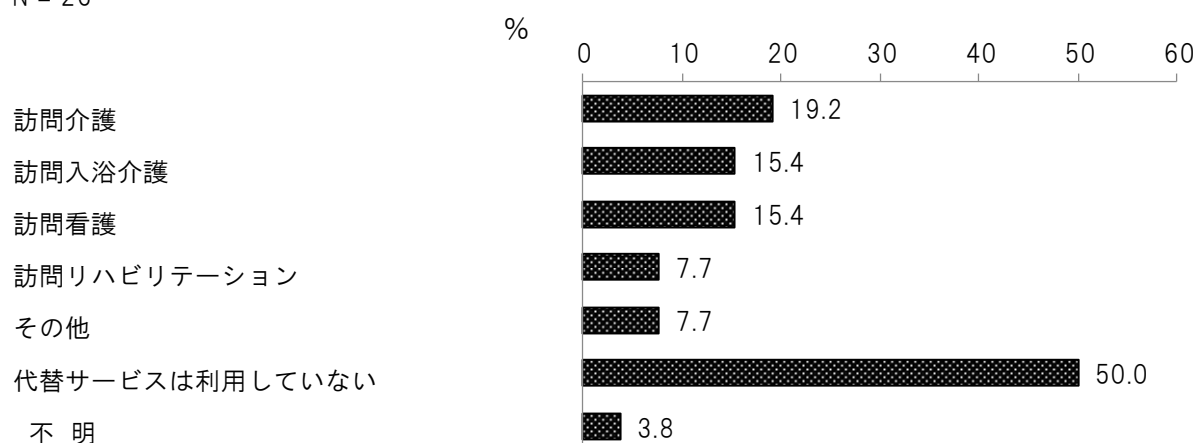


問 27-2 【問 27 で、「2」に回答した方のみにおうかがいします。】代替サービスとして利用したサービスがあればお答えください。（あてはまるものすべてに○）

通称リハビリテーションの代替サービスを利用していない割合は、50.0%です。代替サービスとして最も利用したサービスは、「訪問介護」が19.2%です。

図表 156 通所リハビリテーションの代替サービスとして利用したサービス

N = 26



問 27-3 【問 27 で、「3」に回答した方のみにおうかがいします。】代替サービスとして利用したサービスがあればお答えください。（あてはまるものすべてに○）

地域密着型通所介護の代替サービスを利用していない割合は、73.2%です。代替サービスとして最も利用したサービスは、「訪問介護」が14.6%です。

図表 157 地域密着型通所介護の代替サービスとして利用したサービス

N = 41

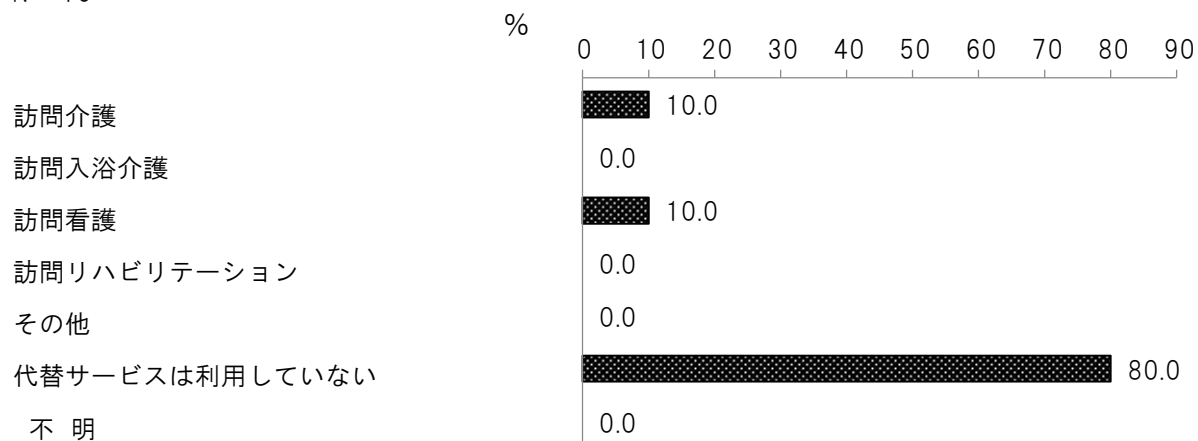


問 27-4 【問 27 で、「4」に回答した方のみにおうかがいします。】代替サービスとして利用したサービスがあればお答えください。（あてはまるものすべてに○）

認知症対応型通所介護の代替サービスを利用していない割合は、80.0%です。

図表 158 認知症対応型通所介護の代替サービスとして利用したサービス

N = 10



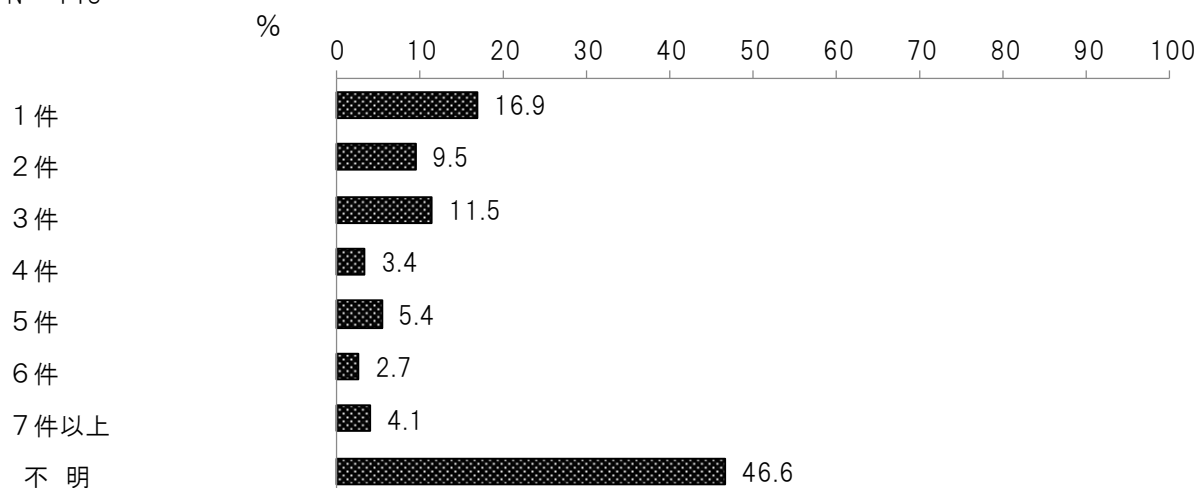
問 28 あなたが担当している利用者が、新型コロナウイルス感染症に罹患した、または濃厚接触者に該当した期間に作成したケアプランの件数をお答えください。（数値を記入）

図表 159 新型コロナウイルス感染症によりケアプランの変更、およびサービスが受けられなかった割合

	件数	割合
利用者が、新型コロナウイルス感染症に罹患した、または濃厚接触者に該当した期間に作成したケアプランの件数	287	
サービスの提供を受けられなかったことにより、ケアプランの変更が必要となった件数	53	18.5%
利用者が希望したにも関わらず代替のサービスが手配できなかった件数	42	14.6%

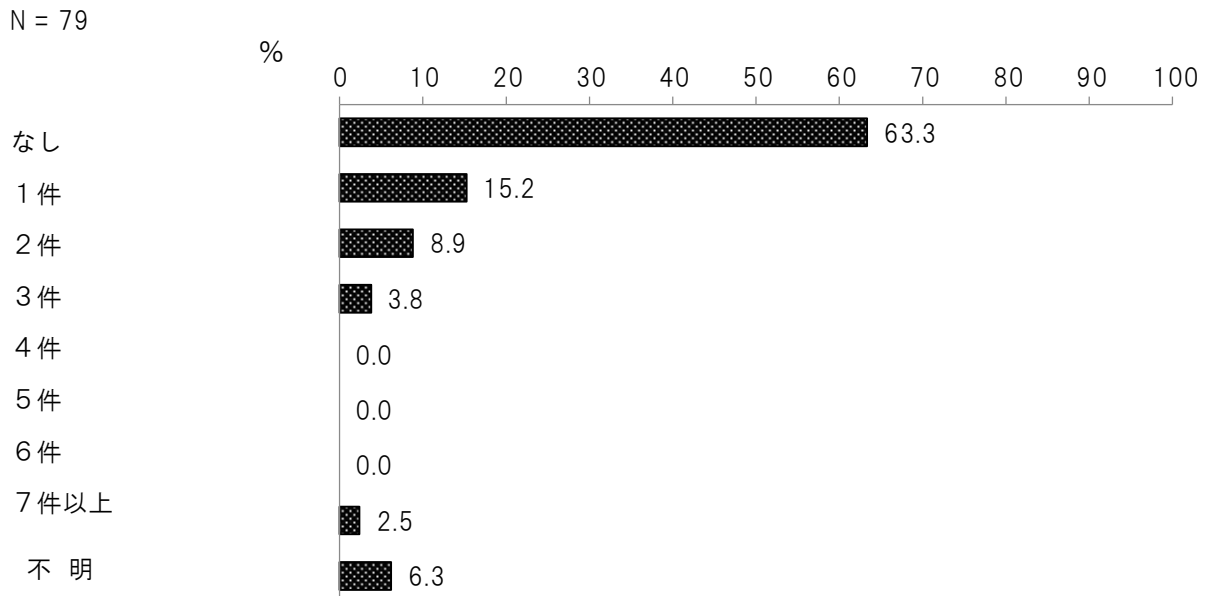
図表 160 新型コロナウイルス感染症に罹患したもしくは濃厚接触者に該当した期間におけるケアプランの件数

N = 148



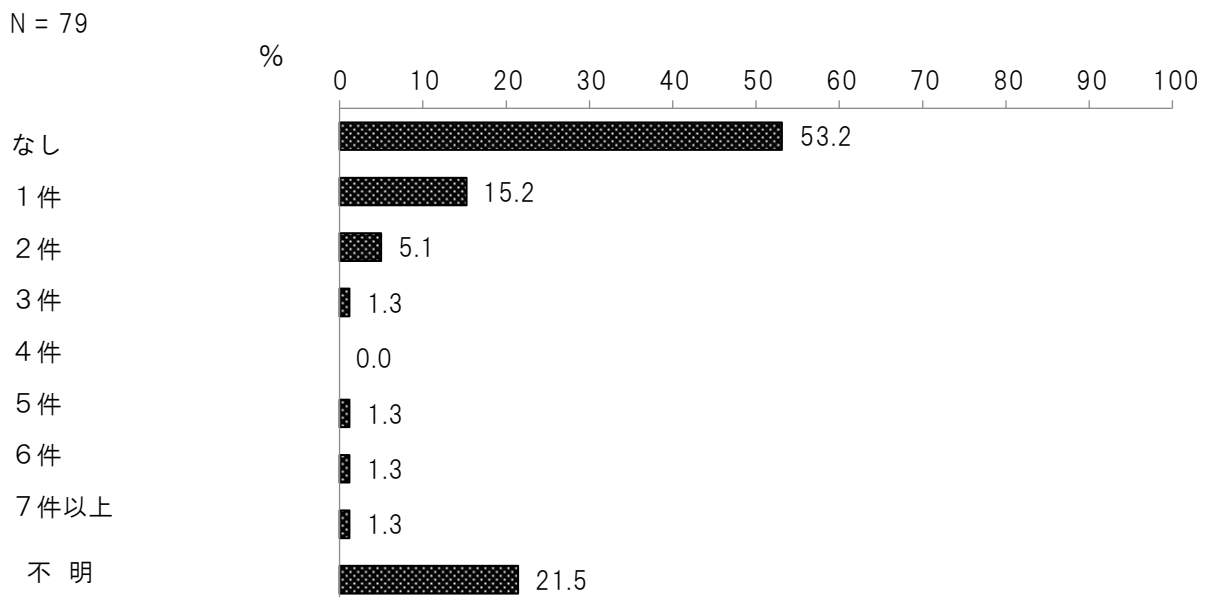
問 28-1 【問 28 で、回答が 1 件以上あった方のみにおうかがいします。】問 28 のうち、訪問系のサービス提供事業所からサービスの提供を受けられなかったことにより、ケアプランの変更が必要となった件数をお答えください。（数値を記入）

図表 161 訪問系のサービス提供事業所からサービスの提供を受けられなかったことにより、ケアプランの変更が必要となった件数



問 28-2 【問 28 で、回答が 1 件以上あった方のみにおうかがいします。】問 28 のうち、利用者が希望したにも関わらず代替のサービスが手配できなかった件数をお答えください。（数値を記入）

図表 162 利用者が希望したにも関わらず代替のサービスが手配できなかった件数



問 29 新型コロナウイルス感染拡大対策の現状や、今後の大規模災害が発生した場合の取り組みに関して、課題等があればご自由にお書きください。

図表 163 大規模災害が発生した場合の取り組みの課題

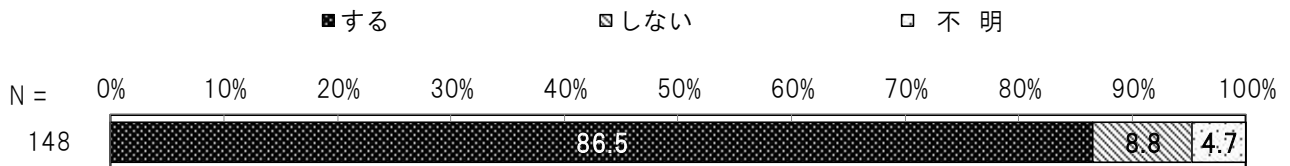
現在作成中

4. 今後の動向について

問 30 あなたは次回のケアマネジャーの資格更新をしますか。(ひとつだけ○)

ケアマネジャーの次回の資格更新への意向を伺ったところ、86.5%が更新すると回答しました。

図表 164 ケアマネジャーの資格更新への意向



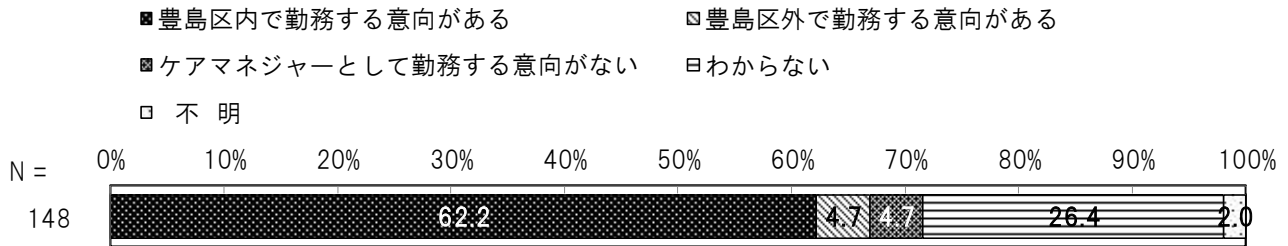
図表 165 年齢別のケアマネジャーの資格更新への意向

		回答者数	する	しない	不明
合 計		148	86.5	8.8	4.7
年 齢	20歳代	-	-	-	-
	30歳代	12	75.0	8.3	16.7
	40歳代	44	97.7	-	2.3
	50歳代	35	91.4	5.7	2.9
	60歳代	39	87.2	12.8	-
	70歳代以上	17	52.9	29.4	17.6

問 31 あなたは、今後も豊島区内でケアマネジャーとして働き続ける意向がありますか。(ひとつだけ○)

豊島区内でケアマネジャーとして働き続けたい意向がある割合は、62.2%です。次いで、分からないが26.4%です。

図表 166 ケアマネジャーとしての就労意向



図表 167 年齢別のケアマネジャーとしての就労意向

		回答者数	豊島区内で勤務する意向がある	豊島区外で勤務する意向がある	ケアマネジャーとして勤務する意向がない	わからない	不明
合計		148	62.2	4.7	4.7	26.4	2.0
年齢	20歳代	-	-	-	-	-	-
	30歳代	12	50.0	-	25.0	16.7	8.3
	40歳代	44	59.1	6.8	-	31.8	2.3
	50歳代	35	65.7	5.7	5.7	22.9	-
	60歳代	39	64.1	2.6	2.6	30.8	-
	70歳代以上	17	64.7	5.9	5.9	17.6	5.9

第4章 介護サービス事業所調査

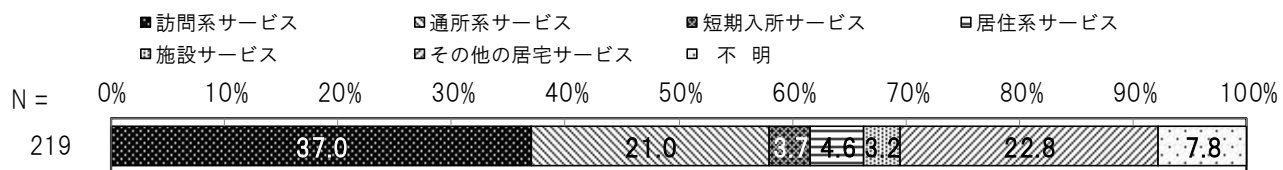
1. 事業所の概要について

問1 貴事業所で取り扱っているサービスの種類を選択してください。（調査票はサービス種別ごとに記入するため、ひとつだけ○）

図表 168 サービス種別

	回 答 者 数	割 合
全 体	219	100.0
訪問介護	36	16.4
訪問入浴介護	2	0.9
訪問看護	27	12.3
訪問リハビリテーション	5	2.3
通所介護	16	7.3
通所リハビリテーション	4	1.8
短期入所生活介護	6	2.7
短期入所療養介護	2	0.9
福祉用具貸与	8	3.7
夜間対応型訪問介護	1	0.5
認知症対応型通所介護	4	1.8
地域密着型通所介護	22	10.0
小規模多機能型居宅介護	2	0.9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	0.9
認知症対応型共同生活介護	8	3.7
特定施設入居者生活介護	2	0.9
介護老人福祉施設	5	2.3
介護老人保健施設	1	0.5
介護療養型医療施設	1	0.5
居宅介護支援	48	21.9
不 明	17	7.8

図表 169 サービス類型



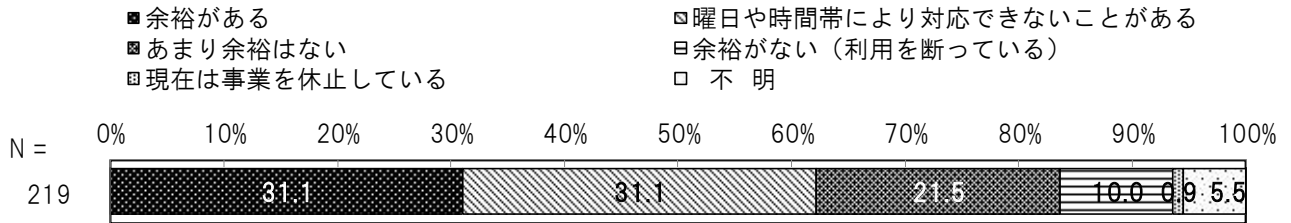
図表 170 サービス類型

	回 答 者 数	割 合
全 体	219	100.0
訪問系サービス	81	37.0
通所系サービス	46	21.0
短期入所サービス	8	3.7
居住系サービス	10	4.6
施設サービス	7	3.2
その他の居宅サービス	50	22.8
不 明	17	7.8

問3 貴事業所の、利用申込者の受け入れ状況についてお答えください。（ひとつだけ○）

介護サービス事業所の利用申込者の受け入れ状況は、「余裕がある」「曜日や時間帯により対応できないことがある」が同率で31.1%です。

図表 171 利用申込者の受け入れ状況



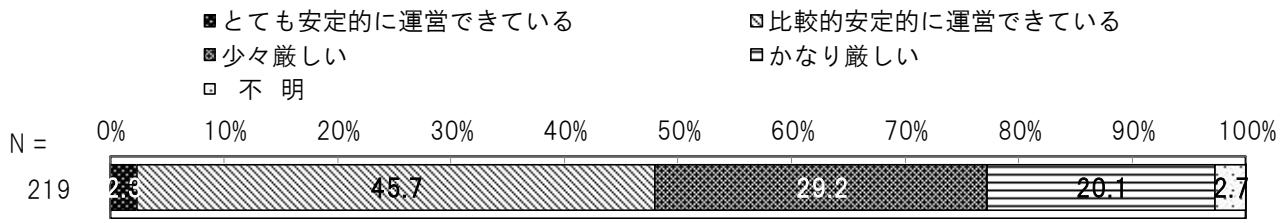
図表 172 サービス種別、サービス類型別の利用申込者の受け入れ状況

		全体数	余裕がある	曜日や時間帯により対応できないことがある	あまり余裕はない	余裕がない（利用を断っている）	現在は事業を休止している	不明
全 体		219	31.1	31.1	21.5	10.0	0.9	5.5
サービス種別	訪問介護	36	5.6	69.4	13.9	2.8	-	8.3
	訪問入浴介護	2	50.0	-	-	-	-	50.0
	訪問看護	27	44.4	37.0	14.8	-	-	3.7
	訪問リハビリテーション	5	-	60.0	20.0	20.0	-	-
	通所介護	16	56.3	18.8	12.5	6.3	-	6.3
	通所リハビリテーション	4	-	75.0	-	25.0	-	-
	短期入所生活介護	6	66.7	33.3	-	-	-	-
	短期入所療養介護	2	50.0	-	50.0	-	-	-
	福祉用具貸与	8	75.0	-	12.5	-	12.5	-
	夜間対応型訪問介護	1	-	100.0	-	-	-	-
	認知症対応型通所介護	4	75.0	25.0	-	-	-	-
	地域密着型通所介護	22	27.3	68.2	4.5	-	-	-
	小規模多機能型居宅介護	2	50.0	50.0	-	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	-	50.0	50.0	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	8	25.0	12.5	25.0	37.5	-	-
	特定施設入居者生活介護	2	100.0	-	-	-	-	-
	介護老人福祉施設	5	80.0	-	-	-	-	20.0
	介護老人保健施設	1	100.0	-	-	-	-	-
介護療養型医療施設	1	-	-	100.0	-	-	-	
居宅介護支援	48	18.8	2.1	50.0	25.0	2.1	2.1	
サービス類型	訪問系サービス	81	25.9	49.4	14.8	2.5	1.2	6.2
	通所系サービス	46	39.1	47.8	6.5	4.3	-	2.2
	短期入所サービス	8	62.5	25.0	12.5	-	-	-
	居住系サービス	10	40.0	10.0	20.0	30.0	-	-
	施設サービス	7	71.4	-	14.3	-	-	14.3
	その他の居宅サービス	50	20.0	4.0	48.0	24.0	2.0	2.0

問4 貴事業所の、経営状況についてお答えください。(ひとつだけ○)

介護サービス事業所の経営状況は、「比較的安定的に運営できている」が45.7%、次いで、「少々厳しい」(29.2%)、「かなり厳しい」(20.1%)です。かなり厳しいについてサービス種別的にみると、「短期入所生活介護」(66.7%)、「介護老人福祉施設」(60.0%)、認知症対応型通所介護(50.0%)、「小規模多機能型居宅介護」(50.0%)、「特定施設入居者生活介護」(50.0%)などが高い割合となっています。

図表 173 経営状況



図表 174 サービス種別、サービス類型別の経営状況

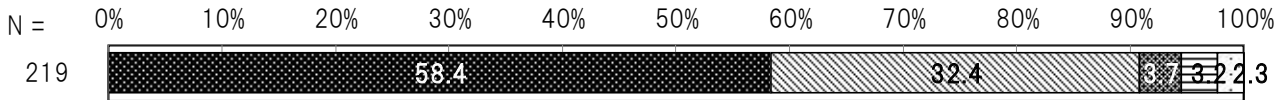
	全体数	とても安定的に運営できている	比較的安定的に運営できている	少々厳しい	かなり厳しい	不明	
全体	219	2.3	45.7	29.2	20.1	2.7	
サービス種別	訪問介護	36	-	47.2	44.4	8.3	-
	訪問入浴介護	2	50.0	-	50.0	-	-
	訪問看護	27	7.4	63.0	25.9	3.7	-
	訪問リハビリテーション	5	-	100.0	-	-	-
	通所介護	16	-	18.8	31.3	43.8	6.3
	通所リハビリテーション	4	-	50.0	25.0	25.0	-
	短期入所生活介護	6	-	16.7	16.7	66.7	-
	短期入所療養介護	2	-	50.0	50.0	-	-
	福祉用具貸与	8	-	62.5	25.0	12.5	-
	夜間対応型訪問介護	1	-	100.0	-	-	-
	認知症対応型通所介護	4	-	50.0	-	50.0	-
	地域密着型通所介護	22	-	54.5	22.7	22.7	-
	小規模多機能型居宅介護	2	-	-	50.0	50.0	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	-	100.0	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	8	-	25.0	37.5	37.5	-
	特定施設入居者生活介護	2	-	50.0	-	50.0	-
サービス類型	介護老人福祉施設	5	-	20.0	20.0	60.0	-
	介護老人保健施設	1	-	100.0	-	-	-
	介護療養型医療施設	1	-	-	100.0	-	-
	居宅介護支援	48	4.2	41.7	33.3	16.7	4.2
	訪問系サービス	81	3.7	58.0	32.1	6.2	-
	通所系サービス	46	-	41.3	23.9	32.6	2.2
	短期入所サービス	8	-	25.0	25.0	50.0	-
	居住系サービス	10	-	30.0	30.0	40.0	-
	施設サービス	7	-	28.6	28.6	42.9	-
	その他の居宅サービス	50	4.0	40.0	34.0	18.0	4.0

問5 貴事業所の、今後4年間における事業展開の意向についてお答えください。(ひとつだけ)

介護サービス事業所の事業展開の意向は、「現状維持」が58.4%、次いで、「拡大・新規展開したい」が32.4%です。

図表 175 事業展開の意向

■ 現状維持 □ 拡大・新規展開したい ▨ 縮小したい □ 休止・廃止したい □ 不明



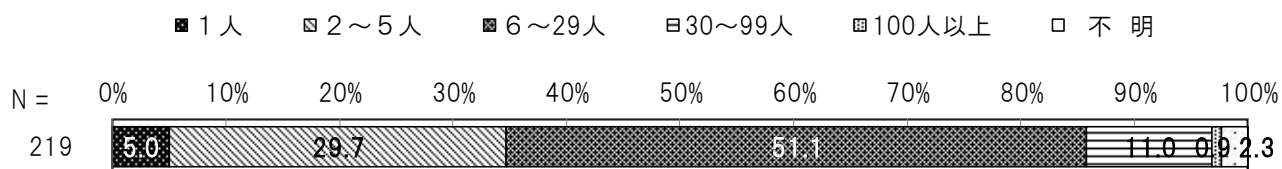
図表 176 サービス種別、サービス類型別の事業展開の意向

		全体数	現状維持	拡大・新規展開したい	縮小したい	休止・廃止したい	不明
全体		219	58.4	32.4	3.7	3.2	2.3
サービス種別	訪問介護	36	52.8	44.4	2.8	-	-
	訪問入浴介護	2	-	100.0	-	-	-
	訪問看護	27	48.1	48.1	3.7	-	-
	訪問リハビリテーション	5	60.0	40.0	-	-	-
	通所介護	16	68.8	18.8	6.3	-	6.3
	通所リハビリテーション	4	100.0	-	-	-	-
	短期入所生活介護	6	50.0	16.7	33.3	-	-
	短期入所療養介護	2	50.0	-	-	50.0	-
	福祉用具貸与	8	12.5	62.5	-	25.0	-
	夜間対応型訪問介護	1	-	100.0	-	-	-
	認知症対応型通所介護	4	50.0	50.0	-	-	-
	地域密着型通所介護	22	59.1	36.4	4.5	-	-
	小規模多機能型居宅介護	2	100.0	-	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	-	100.0	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	8	87.5	12.5	-	-	-
	特定施設入居者生活介護	2	100.0	-	-	-	-
	介護老人福祉施設	5	100.0	-	-	-	-
	介護老人保健施設	1	-	100.0	-	-	-
介護療養型医療施設	1	-	-	-	100.0	-	
居宅介護支援	48	62.5	27.1	4.2	4.2	2.1	
サービス類型	訪問系サービス	81	44.4	50.6	2.5	2.5	-
	通所系サービス	46	65.2	28.3	4.3	-	2.2
	短期入所サービス	8	50.0	12.5	25.0	12.5	-
	居住系サービス	10	90.0	10.0	-	-	-
	施設サービス	7	71.4	14.3	-	14.3	-
	その他の居宅サービス	50	64.0	26.0	4.0	4.0	2.0

問6 令和4年11月1日現在の貴事業所における、従業員数（管理者や事務員も含む）についてお答えください。（ひとつだけ○）

介護サービス事業所の従業員数は、「6～29人」が51.1%、次いで、「2～5人」が29.7%です。

図表 177 従業員数



2. 人材の確保・定着・育成について

問7 貴事業所における正社員・非正社員の、職種および年齢構成別の人数をご記入ください。

無回答の場合には「0」として集計されます。（人数を記入）

図表 178 年齢構成別従業員数（正社員）

	回答者数	職員計（人）	平均職員（人）	正社員計（人）	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
全体	202	2663	13	1425	0.3	17.0	22.0	25.5	21.5	10.6	3.2	
サービス種別	訪問介護	36	589	16	183	0.0	7.7	15.3	0.3	23.5	13.1	0.1
	訪問入浴介護	2	14	7	13	0.0	61.5	30.8	0.1	0.0	0.0	0.0
	訪問看護	27	246	9	148	0.0	29.1	30.4	0.2	14.9	6.1	0.0
	訪問リハビリテーション	5	26	5	23	0.0	26.1	21.7	0.2	21.7	8.7	0.0
	通所介護	16	210	13	93	0.0	24.7	18.3	0.2	28.0	6.5	0.0
	通所リハビリテーション	4	28	7	22	0.0	13.6	18.2	0.4	31.8	0.0	0.0
	短期入所生活介護	6	299	50	193	0.0	20.7	25.4	0.3	17.6	5.2	0.0
	短期入所療養介護	2	152	76	106	0.0	17.0	28.3	0.2	15.1	16.0	0.0
	福祉用具貸与	8	32	4	26	0.0	7.7	7.7	0.4	26.9	7.7	0.2
	夜間対応型訪問介護	1	28	28	13	0.0	23.1	23.1	0.2	30.8	7.7	0.0
	認知症対応型通所介護	4	39	10	19	0.0	10.5	15.8	0.3	31.6	15.8	0.0
	地域密着型通所介護	22	207	9	77	0.0	19.5	20.8	0.3	26.0	7.8	0.0
	小規模多機能型居宅介護	2	21	11	7	0.0	0.0	28.6	0.6	14.3	0.0	0.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	48	24	21	0.0	14.3	28.6	0.2	33.3	4.8	0.0
	認知症対応型共同生活介護	8	100	13	41	0.0	2.4	9.8	0.2	26.8	31.7	0.1
	特定施設入居者生活介護	2	57	29	31	0.0	16.1	19.4	0.2	29.0	12.9	0.0
	介護老人福祉施設	5	267	53	178	0.0	20.8	25.3	0.3	18.0	5.1	0.0
	介護老人保健施設	1	111	111	78	0.0	20.5	33.3	0.2	12.8	11.5	0.0
	介護療養型医療施設	1	41	41	28	0.0	7.1	14.3	0.2	21.4	28.6	0.1
	居宅介護支援	48	148	3	125	0.0	0.8	12.0	0.3	32.0	21.6	0.1
サービス類型	訪問系サービス	81	983	12	427	0.0	79.0	93.0	101.0	88.0	39.0	27.0
	通所系サービス	46	484	11	211	0.0	43.0	40.0	54.0	59.0	15.0	0.0
	短期入所サービス	8	451	56	299	2.0	58.0	79.0	81.0	50.0	27.0	2.0
	居住系サービス	10	157	16	72	0.0	6.0	10.0	15.0	20.0	17.0	4.0
	施設サービス	7	419	60	284	2.0	55.0	75.0	76.0	48.0	26.0	2.0
	その他の居宅サービス	50	169	3	132	0.0	1.0	17.0	36.0	41.0	27.0	10.0
職種	訪問介護員（ヘルパー）		693		195	0.5	13.3	19.5	23.6	28.7	8.7	5.6
	介護職員		1099		666	0.6	21.0	23.3	23.4	21.9	8.4	1.4
	看護師・准看護師		419		233	0.0	16.7	24.5	22.3	19.7	13.7	3.0
	機能訓練指導員		168		87	0.0	23.0	37.9	21.8	12.6	4.6	0.0
	介護支援専門員		219		179	0.0	0.0	11.2	34.6	24.0	22.3	7.8
	福祉用具専門相談員		52		48	0.0	6.3	12.5	33.3	33.3	10.4	4.2
	その他職員		424		217	0.0	16.6	19.4	30.0	25.3	6.9	1.8

図表 179 年齢構成別従業員数（非正社員）

		回答者数	職員計（人）	平均職員（人）	非正社員計（人）	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
全体		202	2663	13	1238	0.2	6.1	12.0	19.2	19.2	26.1	17.3
サービス種別	訪問介護	36	589	16	406	0.0	3.2	6.9	14.8	23.6	28.1	23.4
	訪問入浴介護	2	14	7	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	訪問看護	27	246	9	98	0.0	22.4	26.5	29.6	7.1	11.2	3.1
	訪問リハビリテーション	5	26	5	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	通所介護	16	210	13	117	1.7	6.8	14.5	17.9	17.1	29.1	12.8
	通所リハビリテーション	4	28	7	6	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	50.0
	短期入所生活介護	6	299	50	106	0.0	6.6	6.6	21.7	13.2	30.2	21.7
	短期入所療養介護	2	152	76	46	0.0	8.7	23.9	19.6	6.5	26.1	15.2
	福祉用具貸与	8	32	4	6	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7
	夜間対応型訪問介護	1	28	28	15	0.0	0.0	13.3	20.0	26.7	20.0	20.0
	認知症対応型通所介護	4	39	10	20	0.0	5.0	5.0	25.0	25.0	20.0	20.0
	地域密着型通所介護	22	207	9	130	0.0	3.1	16.9	23.1	27.7	17.7	11.5
	小規模多機能型居宅介護	2	21	11	14	0.0	0.0	7.1	28.6	0.0	50.0	14.3
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	48	24	27	0.0	0.0	14.8	14.8	29.6	29.6	11.1
	認知症対応型共同生活介護	8	100	13	59	0.0	3.4	10.2	20.3	25.4	30.5	10.2
	特定施設入居者生活介護	2	57	29	26	0.0	0.0	19.2	0.0	19.2	34.6	26.9
	介護老人福祉施設	5	267	53	89	0.0	7.9	7.9	23.6	13.5	29.2	18.0
	介護老人保健施設	1	111	111	33	0.0	6.1	24.2	15.2	9.1	30.3	15.2
	介護療養型医療施設	1	41	41	13	0.0	15.4	23.1	30.8	0.0	15.4	15.4
	居宅介護支援	48	148	3	23	0.0	4.3	0.0	21.7	26.1	30.4	17.4
サービス類型	訪問系サービス	81	983	12	556	0.0	36.0	60.0	99.0	118.0	138.0	105.0
	通所系サービス	46	484	11	273	2.0	14.0	40.0	56.0	62.0	62.0	37.0
	短期入所サービス	8	451	56	152	0.0	11.0	18.0	32.0	17.0	44.0	30.0
	居住系サービス	10	157	16	85	0.0	2.0	11.0	12.0	20.0	27.0	13.0
	施設サービス	7	419	60	135	0.0	11.0	18.0	30.0	15.0	38.0	23.0
	その他の居宅サービス	50	169	3	37	0.0	1.0	1.0	9.0	6.0	14.0	6.0
職種	訪問介護員（ヘルパー）		693		498	0.0	2.8	7.4	13.7	22.3	30.5	23.3
	介護職員		1099		433	0.5	6.2	14.1	21.2	21.5	25.9	10.6
	看護師・准看護師		419		186	0.0	7.0	21.0	31.2	5.9	18.8	16.1
	機能訓練指導員		168		81	0.0	17.3	34.6	23.5	8.6	11.1	4.9
	介護支援専門員		219		40	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	35.0	25.0
	福祉用具専門相談員		52		4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0
	その他職員		424		207	0	4.8	5.8	14.5	17.4	33.3	24.2

問8 貴事業所における、過去1年間（令和3年10月1日から令和4年9月30日）の介護職員の採用者数と離職者数をお答えください。なお、無回答は「0」として集計されます。（人数を記入）

図表 180 採用者数（正社員）

		回答者数	採用者数（人）	0人（無回答者含む）	1人	2人	3人	4人	5人	6人〜9人	10人以上	採用あり（%）
全体		202	229	51.1	15.3	8.7	3.9	3.1	2.6	2.6	0.9	48.9
サービス種別	訪問介護	36	22	69.4	16.7	5.6	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0	30.6
	訪問入浴介護	2	4	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	訪問看護	27	45	40.7	14.8	14.8	11.1	7.4	7.4	3.7	0.0	59.3
	訪問リハビリテーション	5	2	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	通所介護	16	20	43.8	31.3	12.5	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	56.3
	通所リハビリテーション	4	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	短期入所生活介護	6	23	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	100.0
	短期入所療養介護	2	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0
	福祉用具貸与	8	1	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	夜間対応型訪問介護	1	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認知症対応型通所介護	4	1	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	地域密着型通所介護	22	14	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5
	小規模多機能型居宅介護	2	3	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	1	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	認知症対応型共同生活介護	8	11	50.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	50.0
	特定施設入居者生活介護	2	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	介護老人福祉施設	5	20	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	100.0
	介護老人保健施設	1	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	介護療養型医療施設	1	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
	居宅介護支援	48	14	83.3	8.3	6.3	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	16.7
サービス類型	訪問系サービス	81	75	61.7	14.8	8.6	4.9	4.9	3.7	1.2	0.0	38.3
	通所系サービス	46	39	47.8	37.0	8.7	2.2	2.2	0.0	2.2	0.0	52.2
	短期入所サービス	8	43	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	12.5	25.0	12.5	100.0
	居住系サービス	10	15	40.0	20.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	60.0
	施設サービス	7	40	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	14.3	28.6	14.3	100.0
	その他の居宅サービス	50	17	82.0	8.0	6.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	18.0
職種	訪問介護員（ヘルパー）	45	28	66.7	17.8	6.7	6.7	0.0	2.2	0.0	0.0	33.3
	介護職員	61	127	23.0	31.1	18.0	6.6	4.9	4.9	11.5	0.0	77.0
	看護師・准看護師	42	58	21.4	42.9	21.4	9.5	2.4	0.0	2.4	0.0	78.6
	機能訓練指導員	23	24	52.2	26.1	4.3	8.7	0.0	8.7	0.0	0.0	47.8
	介護支援専門員	41	14	73.2	19.5	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.8
	福祉用具専門相談員	20	3	85.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
その他職員	28	20	60.7	28.6	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	39.3	

図表 181 採用者数（非正社員）

		回答者数	採用者数（人）	0人（無回答者含む）	1人	2人	3人	4人	5人	6人～9人	10人以上	採用あり（％）
全体		202	222	12.6	6.3	5.9	1.8	0.9	4.5	0.9	0.0	87.4
サービス種別	訪問介護	36	61	58.3	11.1	5.6	11.1	2.8	0.0	8.3	2.8	41.7
	訪問入浴介護	2	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	訪問看護	27	35	51.9	25.9	3.7	3.7	3.7	7.4	3.7	0.0	48.1
	訪問リハビリテーション	5	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所介護	16	25	43.8	31.3	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	56.3
	通所リハビリテーション	4	1	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	短期入所生活介護	6	14	16.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3
	短期入所療養介護	2	11	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0
	福祉用具貸与	8	1	87.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	夜間対応型訪問介護	1	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認知症対応型通所介護	4	1	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	地域密着型通所介護	22	24	45.5	13.6	27.3	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5
	小規模多機能型居宅介護	2	7	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	1	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	認知症対応型共同生活介護	8	18	37.5	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	62.5
	特定施設入居者生活介護	2	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	介護老人福祉施設	5	12	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0
	介護老人保健施設	1	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
	介護療養型医療施設	1	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
居宅介護支援	48	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
サービス類型	訪問系サービス	81	98	63.0	16.0	3.7	6.2	2.5	2.5	4.9	1.2	37.0
	通所系サービス	46	51	50.0	21.7	15.2	10.9	0.0	0.0	0.0	2.2	50.0
	短期入所サービス	8	25	12.5	25.0	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	87.5
	居住系サービス	10	18	50.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	50.0
	施設サービス	7	23	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	85.7
	その他の居宅サービス	50	7	96.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.0
	その他											
職種	訪問介護員（ヘルパー）	40	63	60.0	10.0	5.0	12.5	2.5	2.5	5.0	2.5	40.0
	介護職員	53	89	22.6	32.1	20.8	11.3	7.5	3.8	1.9	0.0	77.4
	看護師・准看護師	41	47	31.7	41.5	17.1	4.9	0.0	4.9	0.0	0.0	68.3
	機能訓練指導員	23	16	60.9	21.7	4.3	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.1
	介護支援専門員	26	4	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4
	福祉用具専門相談員	19	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他職員	39	35	41.0	35.9	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	59.0

図表 182 離職者数（正社員）

		回答者数	離職者数（人）	0人（無回答者含む）	1人	2人	3人	4人	5人	6人～9人	10人以上	離職あり（％）
全体		202	183	21.9	10.4	3.3	0.0	1.6	3.3	1.1	0.0	78.1
サービス種別	訪問介護	36	13	69.4	25.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.6
	訪問入浴介護	2	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	訪問看護	27	24	48.1	29.6	14.8	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	51.9
	訪問リハビリテーション	5	1	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	通所介護	16	6	68.8	25.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3
	通所リハビリテーション	4	5	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	短期入所生活介護	6	25	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	100.0
	短期入所療養介護	2	23	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0
	福祉用具貸与	8	2	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	夜間対応型訪問介護	1	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認知症対応型通所介護	4	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	地域密着型通所介護	22	11	59.1	31.8	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9
	小規模多機能型居宅介護	2	5	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認知症対応型共同生活介護	8	9	50.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	特定施設入居者生活介護	2	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	介護老人福祉施設	5	23	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	100.0
	介護老人保健施設	1	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	介護療養型医療施設	1	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
居宅介護支援	48	9	81.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	
サービス類型	訪問系サービス	81	40	66.7	22.2	8.6	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	33.3
	通所系サービス	46	22	63.0	26.1	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.0
	短期入所サービス	8	48	0.0	0.0	25.0	12.5	0.0	12.5	37.5	12.5	100.0
	居住系サービス	10	13	40.0	10.0	30.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
	施設サービス	7	46	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3	100.0
	その他の居宅サービス	50	14	78.0	18.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.0
職種	訪問介護員（ヘルパー）	45	15	71.1	24.4	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.9
	介護職員	57	114	28.1	22.8	19.3	12.3	7.0	3.5	7.0	0.0	71.9
	看護師・准看護師	39	56	30.8	38.5	10.3	7.7	2.6	10.3	0.0	0.0	69.2
	機能訓練指導員	20	15	60.0	25.0	5.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	介護支援専門員	40	9	77.5	22.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.5
	福祉用具専門相談員	19	2	94.7	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	その他職員	30	24	46.7	40.0	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	53.3

図表 183 離職者数（非正社員）

		回答者数	離職者数（人）	0人（無回答者含む）	1人	2人	3人	4人	5人	6人～9人	10人以上	離職あり（％）
全体		202	175	12.6	12.0	3.4	2.9	1.1	3.4	1.1	0.0	87.4
サービス種別	訪問介護	36	32	58.3	16.7	13.9	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	41.7
	訪問入浴介護	2	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	訪問看護	27	7	81.5	11.1	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5
	訪問リハビリテーション	5	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	通所介護	16	17	62.5	0.0	18.8	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5
	通所リハビリテーション	4	2	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	短期入所生活介護	6	23	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	66.7
	短期入所療養介護	2	11	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0
	福祉用具貸与	8	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	夜間対応型訪問介護	1	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	認知症対応型通所介護	4	5	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	地域密着型通所介護	22	25	40.9	36.4	13.6	4.5	0.0	0.0	4.5	0.0	59.1
	小規模多機能型居宅介護	2	5	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	認知症対応型共同生活介護	8	13	25.0	12.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	特定施設入居者生活介護	2	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	介護老人福祉施設	5	18	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	60.0
	介護老人保健施設	1	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	介護療養型医療施設	1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
居宅介護支援	48	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
サービス類型	訪問系サービス	81	41	74.1	11.1	9.9	2.5	0.0	2.5	0.0	0.0	25.9
	通所系サービス	46	49	52.2	19.6	15.2	4.3	6.5	0.0	2.2	0.0	47.8
	短期入所系サービス	8	34	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5	75.0
	貸与サービス	10	17	20.0	10.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
	地域密着型サービス	7	29	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	71.4
	施設等サービス	50	5	96.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	4.0
職種	訪問介護員（ヘルパー）	42	36	57.1	14.3	21.4	2.4	2.4	2.4	0.0	0.0	42.9
	介護職員	54	90	22.2	31.5	24.1	13.0	3.7	3.7	1.9	0.0	77.8
	看護師・准看護師	32	31	40.6	40.6	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	59.4
	機能訓練指導員	22	9	68.2	22.7	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.8
	介護支援専門員	28	5	82.1	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9
	福祉用具専門相談員	19	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他職員	36	35	41.7	30.6	16.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3

図表 184 離職者数に対する採用者数の比率（合計）

	回答者数	職員計（人）	採用者数（人）	離職者数（人）	採用と離職の差分	採用率（％）	離職率（％）	採用者数に対する離職者数の比率	
全体	202	2663	451	358	93	16.9	13.4	126	
サービス種別	訪問介護	36	589	83	45	38	14.1	7.6	184
	訪問入浴介護	2	14	4	0	4	28.6	0.0	0
	訪問看護	27	246	80	31	49	32.5	12.6	258
	訪問リハビリテーション	5	26	2	1	1	7.7	3.8	200
	通所介護	16	210	45	23	22	21.4	11.0	196
	通所リハビリテーション	4	28	5	7	-2	17.9	25.0	71
	短期入所生活介護	6	299	37	48	-11	12.4	16.1	77
	短期入所療養介護	2	152	31	34	-3	20.4	22.4	91
	福祉用具貸与	8	32	2	2	0	6.3	6.3	100
	夜間対応型訪問介護	1	28	0	0	0	0.0	0.0	0
	認知症対応型通所介護	4	39	2	5	-3	5.1	12.8	40
	地域密着型通所介護	22	207	38	36	2	18.4	17.4	106
	小規模多機能型居宅介護	2	21	10	10	0	47.6	47.6	100
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	48	2	2	0	4.2	4.2	100
	認知症対応型共同生活介護	8	100	29	22	7	29.0	22.0	132
	特定施設入居者生活介護	2	57	4	8	-4	7.0	14.0	50
	介護老人福祉施設	5	267	32	41	-9	12.0	15.4	78
	介護老人保健施設	1	111	23	24	-1	20.7	21.6	96
	介護療養型医療施設	1	41	8	10	-2	19.5	24.4	80
	居宅介護支援	48	148	14	9	5	9.5	6.1	156
サービス類型	訪問系サービス	81	983	169	77	92	17.2	7.8	219
	通所系サービス	46	484	50	74	-24	10.3	15.3	68
	短期入所系サービス	8	451	68	34	34	15.1	7.5	200
	貸与サービス	10	157	2	5	-3	1.3	3.2	40
	地域密着型サービス	7	419	81	121	-40	19.3	28.9	67
	施設等サービス	50	169	67	34	33	39.6	20.1	197
職種類型	訪問介護員（ヘルパー）		693	28	51	-23	4.0	7.4	55
	介護職員		1099	216	204	12	19.7	18.6	106
	看護師・准看護師		419	105	87	18	25.1	20.8	121
	機能訓練指導員		168	40	24	16	23.8	14.3	167
	介護支援専門員		219	18	14	4	8.2	6.4	129
	福祉用具専門相談員		52	3	2	1	5.8	3.8	150
その他職員		424	55	59	-4	13.0	13.9	93	

図表 185 離職者数に対する採用者数の比率（正社員）

	回答者数	職員計（人）	採用者数（人）	離職者数（人）	採用と離職の差分	採用率（％）	離職率（％）	採用者数に対する離職者数の比率	
全体	202	1425	229	183	46	16.1	12.8	125	
サービス種別	訪問介護	36	183	22	13	9	12.0	7.1	169
	訪問入浴介護	2	13	4	0	4	30.8	0.0	0
	訪問看護	27	148	45	24	21	30.4	16.2	188
	訪問リハビリテーション	5	23	2	1	1	8.7	4.3	200
	通所介護	16	93	20	6	14	21.5	6.5	333
	通所リハビリテーション	4	22	4	5	-1	18.2	22.7	80
	短期入所生活介護	6	193	23	25	-2	11.9	13.0	92
	短期入所療養介護	2	106	20	23	-3	18.9	21.7	87
	福祉用具貸与	8	26	1	2	-1	3.8	7.7	50
	夜間対応型訪問介護	1	13	0	0	0	0.0	0.0	0
	認知症対応型通所介護	4	19	1	0	1	5.3	0.0	0
	地域密着型通所介護	22	77	14	11	3	18.2	14.3	127
	小規模多機能型居宅介護	2	7	3	5	-2	42.9	71.4	60
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	21	1	0	1	4.8	0.0	0
	認知症対応型共同生活介護	8	41	11	9	2	26.8	22.0	122
	特定施設入居者生活介護	2	31	4	4	0	12.9	12.9	100
	介護老人福祉施設	5	178	20	23	-3	11.2	12.9	87
	介護老人保健施設	1	78	14	14	0	17.9	17.9	100
	介護療養型医療施設	1	28	6	9	-3	21.4	32.1	67
	居宅介護支援	48	125	14	9	5	11.2	7.2	156
サービス類型	訪問系サービス	81	427	73	38	35	17.1	8.9	192
	通所系サービス	46	211	24	55	-31	11.4	26.1	44
	短期入所サービス	8	299	43	0	43	14.4	0.0	0
	居住系サービス	10	72	1	5	-4	1.4	6.9	20
	施設サービス	7	284	30	71	-41	10.6	25.0	42
	その他の居宅サービス	50	132	44	1	43	33.3	0.8	4400
職種類型	訪問介護員（ヘルパー）		195	28	15	13	14.4	7.7	187
	介護職員		666	127	114	13	19.1	17.1	111
	看護師・准看護師		233	58	56	2	24.9	24.0	104
	機能訓練指導員		87	24	15	9	27.6	17.2	160
	介護支援専門員		179	14	9	5	7.8	5.0	156
	福祉用具専門相談員		48	3	2	1	6.3	4.2	150
	その他職員		217	20	24	-4	9.2	11.1	83

図表 186 離職者数に対する採用者数の比率（非正社員）

	回答者数	非正社員計（人）	採用者数（人）	離職者数（人）	採用と離職の差分	採用率（％）	離職率（％）	採用者数に対する離職者数の比率	
全体	202	1238	222	175	47	17.9	14.1	127	
サービス種別	訪問介護	36	406	61	32	29	15.0	7.9	191
	訪問入浴介護	2	1	0	0	0	0.0	0.0	0
	訪問看護	27	98	35	7	28	35.7	7.1	500
	訪問リハビリテーション	5	3	0	0	0	0.0	0.0	0
	通所介護	16	117	25	17	8	21.4	14.5	147
	通所リハビリテーション	4	6	1	2	-1	16.7	33.3	50
	短期入所生活介護	6	106	14	23	-9	13.2	21.7	61
	短期入所療養介護	2	46	11	11	0	23.9	23.9	100
	福祉用具貸与	8	6	1	0	1	16.7	0.0	0
	夜間対応型訪問介護	1	15	0	0	0	0.0	0.0	0
	認知症対応型通所介護	4	20	1	5	-4	5.0	25.0	0
	地域密着型通所介護	22	130	24	25	-1	18.5	19.2	96
	小規模多機能型居宅介護	2	14	7	5	2	50.0	35.7	140
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	27	1	2	-1	3.7	7.4	0
	認知症対応型共同生活介護	8	59	18	13	5	30.5	22.0	138
	特定施設入居者生活介護	2	26	0	4	-4	0.0	15.4	0
	介護老人福祉施設	5	89	12	18	-6	13.5	20.2	67
	介護老人保健施設	1	33	9	10	-1	27.3	30.3	90
	介護療養型医療施設	1	13	2	1	1	15.4	7.7	200
居宅介護支援	48	23	0	0	0	0.0	0.0	0	
サービス類型	訪問系サービス	81	556	96	39	57	17.3	7.0	246
	通所系サービス	46	273	26	19	7	9.5	7.0	137
	短期入所サービス	8	152	25	34	-9	16.4	22.4	0
	居住系サービス	10	85	1	0	1	1.2	0.0	0
	施設サービス	7	135	51	50	1	37.8	37.0	102
	その他の居宅サービス	50	37	23	33	-10	62.2	89.2	70
職種類型	訪問介護員（ヘルパー）		498		36	-36	0.0	7.2	0
	介護職員		433	89	90	-1	20.6	20.8	99
	看護師・准看護師		186	47	31	16	25.3	16.7	152
	機能訓練指導員		81	16	9	7	19.8	11.1	178
	介護支援専門員		40	4	5	-1	10.0	12.5	80
	福祉用具専門相談員		4	0	0	0	0.0	0.0	0
その他職員		207	35	35	0	16.9	16.9	100	

問9 貴事業所で実施する介護サービスに従事する職員について、職種・雇用形態ごとに現在募集している人数をお答えください。なお、無回答の場合には「0」として集計されます。（人数を記入）

図表 187 募集人数（正社員）

		回答者数	募集人（人）	0人（無回答者含む）	1人	2人	3人	4人	5人	6人～9人	10人以上	募集あり（%）
全体		202	279	32	19	11	3	2	2	4	1	68
サービス種別	訪問介護	36	79	25	28	28	0	3	6	8	3	75
	訪問入浴介護	2	21	0	0	0	0	0	0	50	50	100
	訪問看護	27	32	33	37	19	7	0	0	4	0	67
	訪問リハビリテーション	5	2	60	40	0	0	0	0	0	0	40
	通所介護	16	20	44	19	25	6	0	0	6	0	56
	通所リハビリテーション	4	5	25	25	50	0	0	0	0	0	75
	短期入所生活介護	6	12	33	17	17	17	0	0	17	0	67
	短期入所療養介護	2	5	50	0	0	0	0	50	0	0	50
	福祉用具貸与	8	5	50	38	13	0	0	0	0	0	50
	夜間対応型訪問介護	1	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症対応型通所介護	4	2	75	0	25	0	0	0	0	0	25
	地域密着型通所介護	22	13	59	23	18	0	0	0	0	0	41
	小規模多機能型居宅介護	2	3	0	50	50	50	0	0	0	0	100
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	8	50	0	0	0	0	0	50	0	50
	認知症対応型共同生活介護	8	9	63	13	0	0	25	0	0	0	38
	特定施設入居者生活介護	2	1	50	50	0	0	0	0	0	0	50
	介護老人福祉施設	5	11	40	0	20	20	0	0	20	0	60
	介護老人保健施設	1	5	0	0	0	0	0	100	0	0	100
	介護療養型医療施設	1	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
	居宅介護支援	48	46	54	29	2	6	4	2	2	0	46
サービス類型	訪問系サービス	81	147	33	31	20	2	1	2	7	2	67
	通所系サービス	46	40	52	20	24	2	0	0	2	0	48
	短期入所サービス	8	17	38	13	13	13	0	13	13	0	63
	居住系サービス	10	10	60	20	0	0	20	0	0	0	40
	施設サービス	7	16	43	0	14	14	0	14	14	0	57
	その他の居宅サービス	50	49	52	30	4	6	4	2	2	0	48
職種	訪問介護員（ヘルパー）	48	87	38	23	19	8	0	4	4	4	63
	介護職員	60	91	18	35	30	10	7	0	0	0	82
	看護師・准看護師	36	42	25	44	22	6	3	0	0	0	75
	機能訓練指導員	22	12	55	36	9	0	0	0	0	0	45
	介護支援専門員	56	63	29	55	2	5	7	2	0	0	71
	福祉用具専門相談員	19	5	79	16	5	0	0	0	0	0	21
その他職員	32	22	41	50	9	0	0	0	0	0	59	

図表 188 募集人数（非正社員）

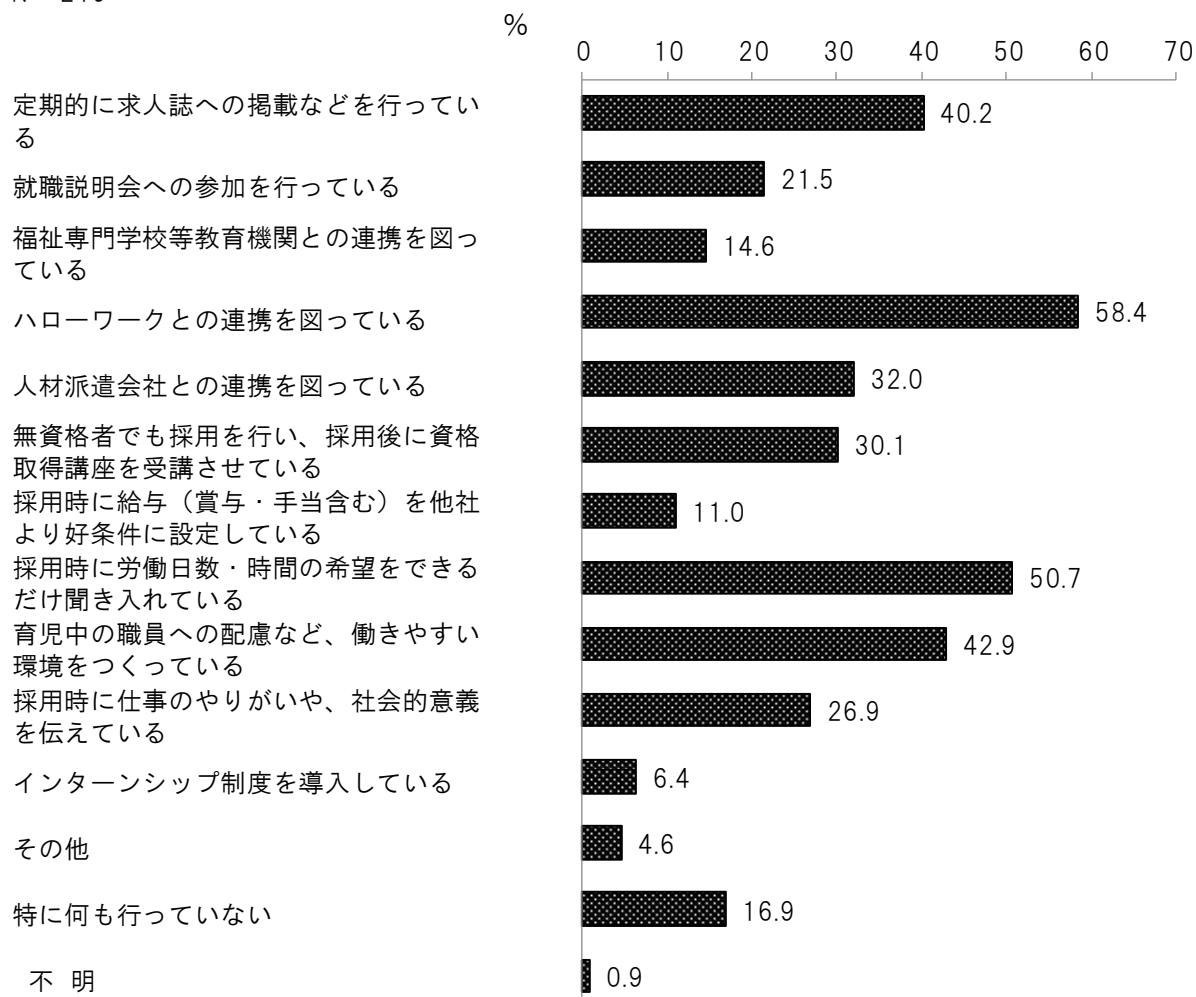
		回答者数	募集人（人）	0人（無回答者含む）	1人	2人	3人	4人	5人	6人～9人	10人以上	募集あり（％）
全体		202	257	46	12	6	4	2	3	2	2	54
サービス種別	訪問介護	36	117	28	11	6	25	0	17	3	11	72
	訪問入浴介護	2	6	0	50	0	0	0	50	0	0	100
	訪問看護	27	11	74	15	7	4	0	0	0	0	26
	訪問リハビリテーション	5	1	80	20	0	0	0	0	0	0	20
	通所介護	16	23	44	31	13	6	0	0	0	6	56
	通所リハビリテーション	4	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期入所生活介護	6	15	17	17	33	0	17	0	17	0	83
	短期入所療養介護	2	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
	福祉用具貸与	8	1	88	13	0	0	0	0	0	0	13
	夜間対応型訪問介護	1	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症対応型通所介護	4	3	50	25	25	0	0	0	0	0	50
	地域密着型通所介護	22	21	50	32	9	0	5	0	5	0	50
	小規模多機能型居宅介護	2	4	0	0	100	0	0	0	0	0	100
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	12	50	0	0	0	0	0	0	50	50
	認知症対応型共同生活介護	8	14	38	38	0	0	13	0	13	0	63
	特定施設入居者生活介護	2	4	50	0	0	0	50	0	0	0	50
介護老人福祉施設	5	13	20	20	20	0	20	0	20	0	80	
介護老人保健施設	1	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	
介護療養型医療施設	1	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	
居宅介護支援	48	12	88	6	4	0	0	2	0	0	13	
サービス類型	訪問系サービス	81	148	53	14	5	12	0	9	1	6	47
	通所系サービス	46	47	52	28	11	2	2	0	2	2	48
	短期入所サービス	8	15	38	13	25	0	13	0	13	0	63
	居住系サービス	10	18	40	30	0	0	20	0	10	0	60
	施設サービス	7	13	43	14	14	0	14	0	14	0	57
	その他の居宅サービス	50	16	84	6	8	0	0	2	0	0	16
職種	訪問介護員（ヘルパー）	48	168	33	6	4	27	8	8	0	13	67
	介護職員	50	68	22	50	12	10	2	2	2	0	78
	看護師・准看護師	30	24	37	47	17	0	0	0	0	0	63
	機能訓練指導員	17	9	65	24	6	6	0	0	0	0	35
	介護支援専門員	29	15	62	31	3	0	3	0	0	0	38
	福祉用具専門相談員	15	1	93	7	0	0	0	0	0	0	7
	その他職員	32	25	38	53	6	0	3	0	0	0	63

問 10 貴事業所では、人材の確保に向けて、どのような取り組みを行っていますか。
 (あてはまるものすべてに○)

介護サービス事業所の人材の確保に向けた取り組みは、「ハローワークとの連携を図っている」が 58.4%、次いで、「採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている」(50.7%) です。事業規模が大きな事業所ほど人材確保に向けた取り組みに積極的です。

図表 189 人材確保に向けた取り組み

N = 219



図表 190 法人種別の人材確保に向けた取り組み

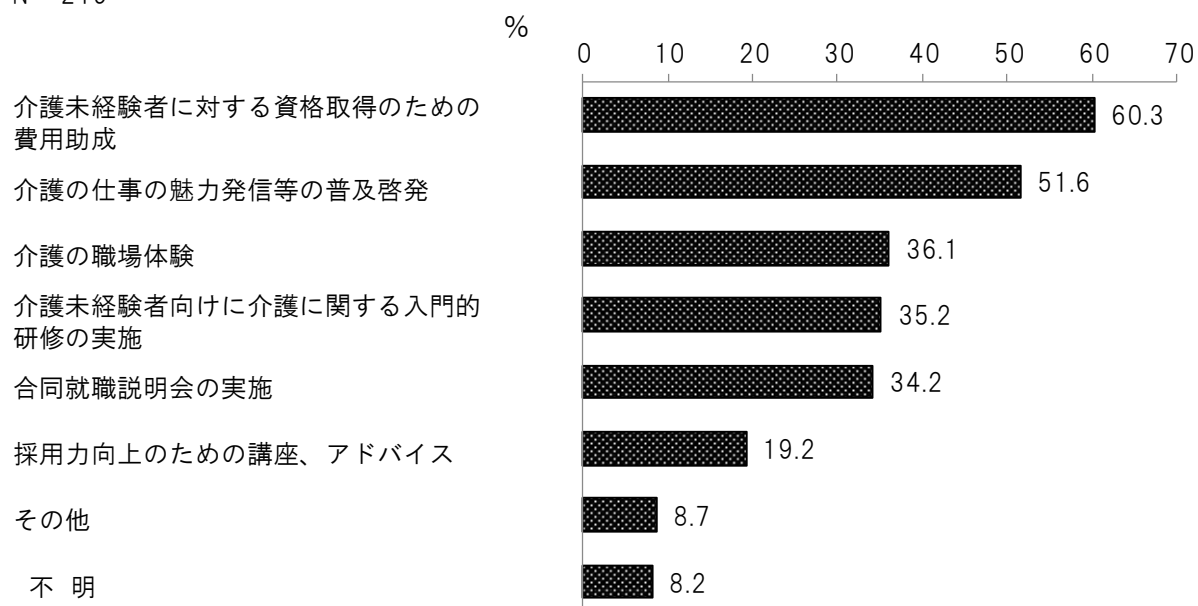
		全体数	定期的に求人誌への掲載などを行っている	就職説明会への参加を行っている	福祉専門学校等教育機関との連携を図っている	ハローワークとの連携を図っている	人材派遣会社との連携を図っている	無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている	採用時に給与（賞与・手当含む）を他社より好条件に設定している	採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている	育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている	採用時に仕事のやりがいや、社会的意義を伝えている	インターンシップ制度を導入している	その他	特に何も行っていない	不明
全体		219	40.2	21.5	14.6	58.4	32.0	30.1	11.0	50.7	42.9	26.9	6.4	4.6	16.9	0.9
従業員数	1人	11	9.1	-	-	18.2	-	-	-	-	-	9.1	-	-	81.8	-
	2～5人	65	23.1	9.2	4.6	38.5	21.5	13.8	7.7	40.0	30.8	24.6	4.6	9.2	29.2	-
	6～29人	112	50.0	22.3	17.0	65.2	37.5	37.5	10.7	57.1	49.1	31.3	8.9	3.6	8.0	1.8
	30～99人	24	45.8	54.2	29.2	91.7	41.7	50.0	20.8	70.8	62.5	16.7	-	-	-	-
	100人以上	2	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-

問 11 人材の確保に向けて、どのような公的支援が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

人材確保に向けて必要な公的支援を伺ったところ、「介護未経験者に対する資格取得のための費用助成」が 60.3%、次いで、「介護の仕事の魅力発信等の普及啓発」が 51.6%となりました。

図表 191 人材確保に向けて必要な公的支援

N = 219

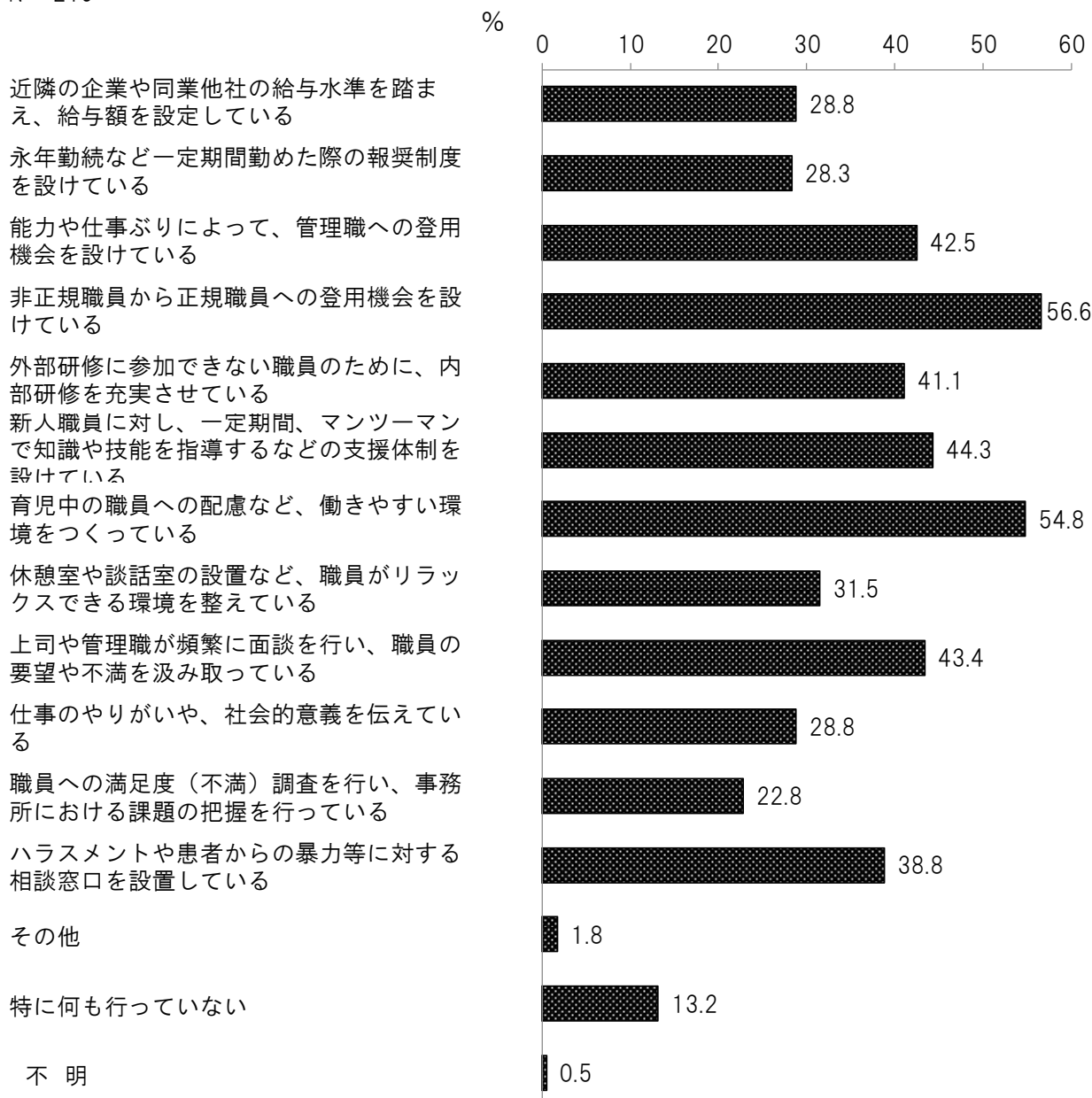


問 12 貴事業所では、人材の定着・育成（離職の防止）について、どのような取り組みを行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

介護サービス事業所における人材の定着・育成についての取り組みは、「非正規職員から正規職員への登用機会を設けている」が 56.6%、次いで、「育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている」が 54.8%です。全体的に事業規模が大きい事業所ほど、人材の定着・育成に積極的です。

図表 192 人材の定着・育成に向けた取り組み

N = 219



図表 193 法人種別の人材の定着・育成に向けた取り組み

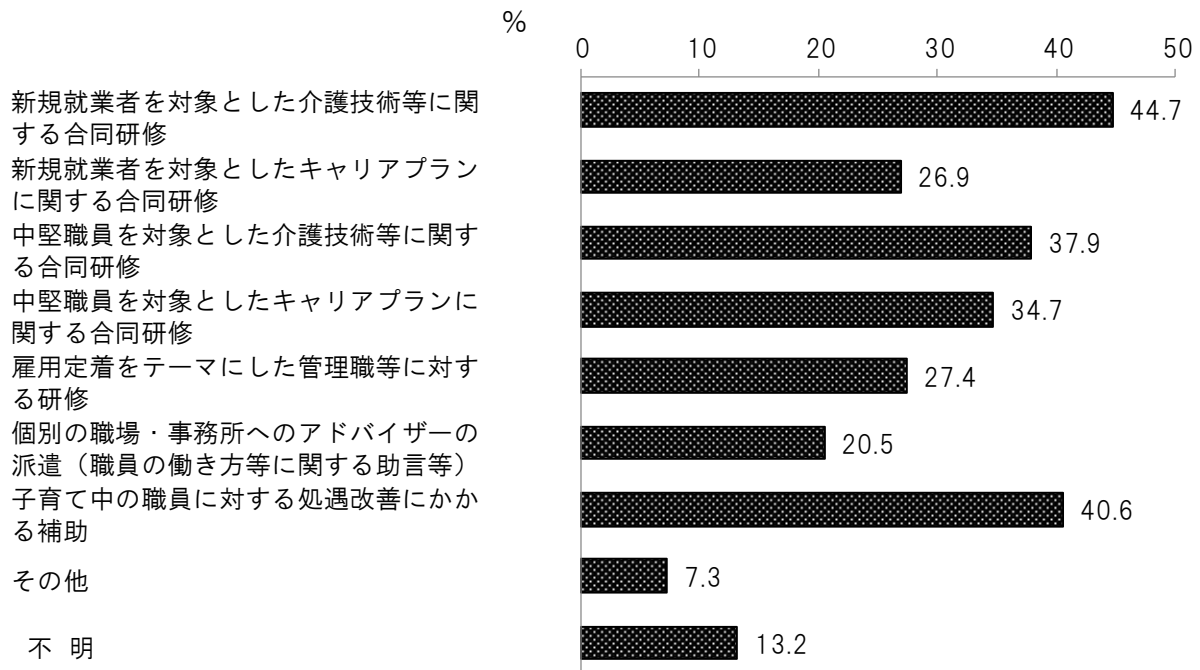
	全体数	近隣の企業や同業他社の給与水準を踏まえ、給与額を設定している	永年勤続など一定期間勤めた際の報奨制度を設けている	能力や仕事ぶりによって、管理職への登用機会を設けている	非正規職員から正規職員への登用機会を設けている	外部研修に参加できない職員のために、内部研修を充実させている	新人職員に対するなどの支援体制を設けている	育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている	休憩室や談話室の設置など、職員がリラククスできる環境を整えている	上司や管理職が頻繁に面談を行い、職員の要望や不満を汲み取っている	仕事のやりがいや、社会的意義を伝えている	職員への満足度（不満）調査を行い、事務所における課題の把握を行っている	ハラスメントや患者からの暴力等に対する相談窓口を設けている	その他	特に何も行っていない	不明	
全体	219	28.8	28.3	42.5	56.6	41.1	44.3	54.8	31.5	43.4	28.8	22.8	38.8	1.8	13.2	0.5	
従業員数	1人	11	-	-	-	9.1	9.1	9.1	-	9.1	-	9.1	-	9.1	-	81.8	-
	2～5人	65	30.8	20.0	36.9	43.1	24.6	29.2	43.1	26.2	32.3	29.2	21.5	27.7	4.6	21.5	-
	6～29人	112	33.0	28.6	45.5	63.4	48.2	50.9	66.1	34.8	48.2	31.3	28.6	43.8	-	5.4	0.9
	30～99人	24	8.3	54.2	54.2	83.3	58.3	54.2	54.2	29.2	58.3	12.5	12.5	50.0	4.2	-	-
	100人以上	2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-

問 13 人材の定着に向けて、どのような公的支援が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

人材の定着に向けて必要な公的支援を伺ったところ、「新規就業者を対象とした介護技術等に関する合同研修」が 44.7%、次いで、「子育て中の職員に対する処遇改善にかかる補助」が 40.6%となりました。

図表 194 人材の定着・育成に向けて公的支援の必要性

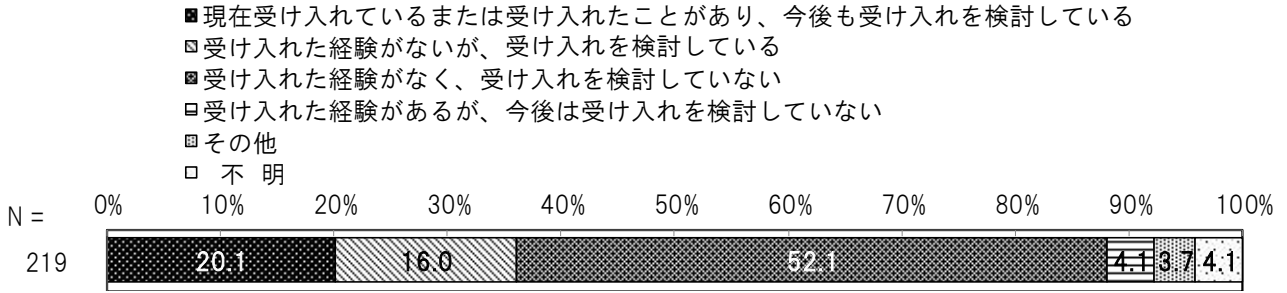
N = 219



問 14 貴事業所における、介護職員としての外国人労働者の受け入れ状況について教えてください。（ひとつだけ○）

外国人の受け入れ状況を伺ったところ、「受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない」が 52.1%、次いで、「現在受け入れているまたは受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している」が 20.1%となりました。サービス類型別にみると、受けいれている・受け入れた経験が高いのは、「施設サービス」(85.7%)、「短期入所サービス」(75.0%)と施設系が高く、逆に「訪問系サービス」(6.2%)、「その他の居宅サービス」(6.0%)などが低くなっています。

図表 195 外国人労働者の受け入れ状況



図表 196 法人種別、サービス類型別の外国人労働者の受け入れ状況

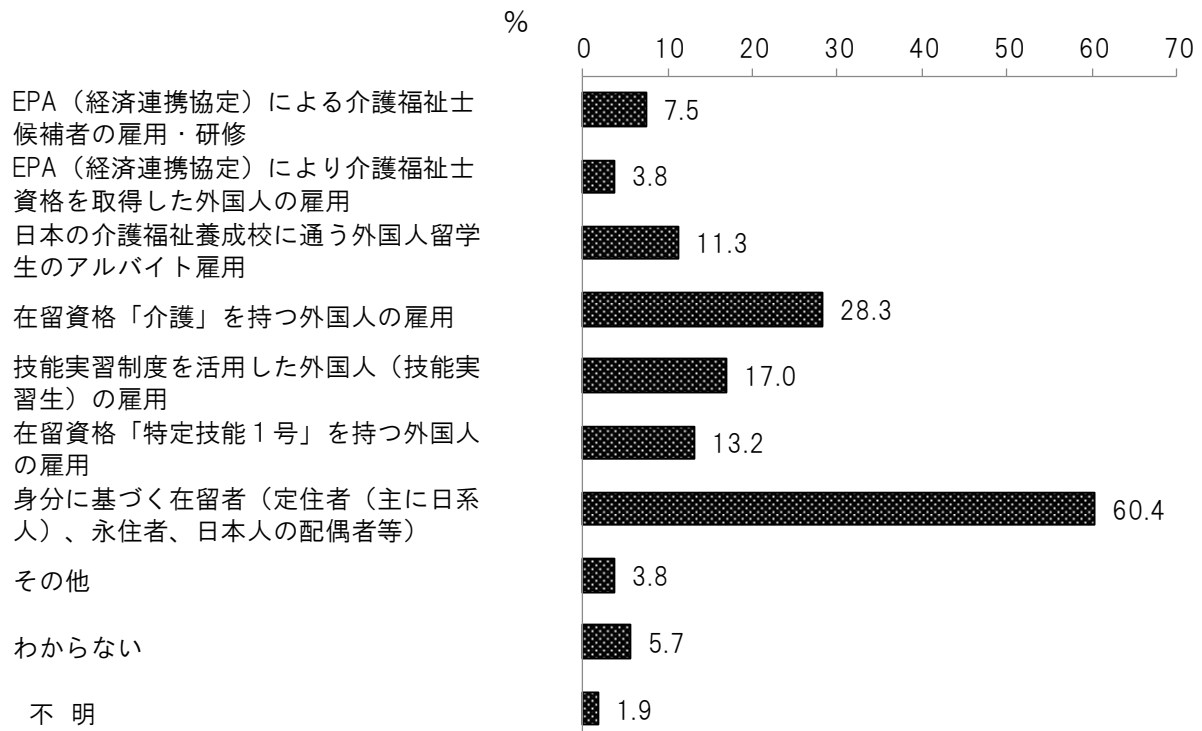
		全体数	現在受けている、今後受けるかもしれないが、受け入れを検討していること	受け入れた経験がないが、受け入れを検討している	受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない	受け入れた経験があるが、今後は受け入れを検討していない	その他	不明
全 体		219	20.1	16.0	52.1	4.1	3.7	4.1
サ ー ビ ス 種 別	訪問介護	36	13.9	27.8	36.1	8.3	5.6	8.3
	訪問入浴介護	2	-	-	50.0	-	50.0	-
	訪問看護	27	-	11.1	77.8	-	11.1	-
	訪問リハビリテーション	5	-	-	100.0	-	-	-
	通所介護	16	37.5	18.8	25.0	12.5	-	6.3
	通所リハビリテーション	4	50.0	-	50.0	-	-	-
	短期入所生活介護	6	66.7	33.3	-	-	-	-
	短期入所療養介護	2	100.0	-	-	-	-	-
	福祉用具貸与	8	-	-	87.5	-	-	12.5
	夜間対応型訪問介護	1	-	100.0	-	-	-	-
	認知症対応型通所介護	4	50.0	25.0	25.0	-	-	-
	地域密着型通所介護	22	22.7	18.2	45.5	9.1	4.5	-
	小規模多機能型居宅介護	2	50.0	-	50.0	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	-	100.0	-	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	8	37.5	25.0	12.5	12.5	-	12.5
	特定施設入居者生活介護	2	50.0	50.0	-	-	-	-
	介護老人福祉施設	5	80.0	20.0	-	-	-	-
	介護老人保健施設	1	100.0	-	-	-	-	-
介護療養型医療施設	1	100.0	-	-	-	-	-	
居宅介護支援	48	4.2	8.3	79.2	-	2.1	6.3	
サ ー ビ ス 類 型	訪問系サービス	81	6.2	19.8	58.0	3.7	7.4	4.9
	通所系サービス	46	32.6	17.4	37.0	8.7	2.2	2.2
	短期入所サービス	8	75.0	25.0	-	-	-	-
	居住系サービス	10	40.0	30.0	10.0	10.0	-	10.0
	施設サービス	7	85.7	14.3	-	-	-	-
	その他の居宅サービス	50	6.0	8.0	78.0	-	2.0	6.0

問 14-1 【問 14 で、「1」または「4」に回答した方のみにおうかがいします。】貴事業所で就業歴のある外国人はどのような制度で雇用された方ですか。雇用時点で利用していた制度についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

外国人をどのような制度で雇用したかを伺ったところ、「身分に基づく在留者」が 60.4%、次いで、「在留資格「介護」を持つ外国人の雇用」が 28.3%となりました。

図表 197 外国人労働者の雇用状況

N = 53

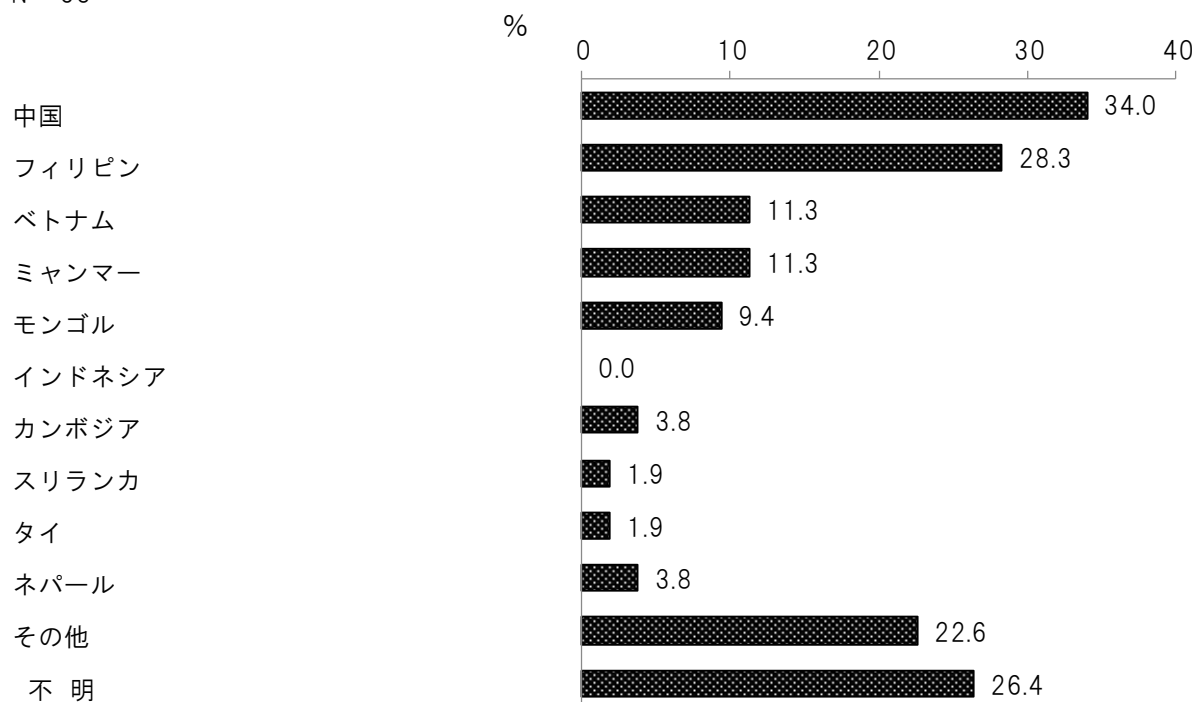


問 14-2 【問 14 で、「1」または「4」に回答した方のみにおうかがいします。】貴事業所で就業歴のある外国人の出身国はどちらですか。（あてはまるものすべてに○）

外国人労働者の出身国は、「中国」が 34.0%、次いで、「フィリピン」が 28.3%です。

図表 198 外国人労働者の出身国

N = 53



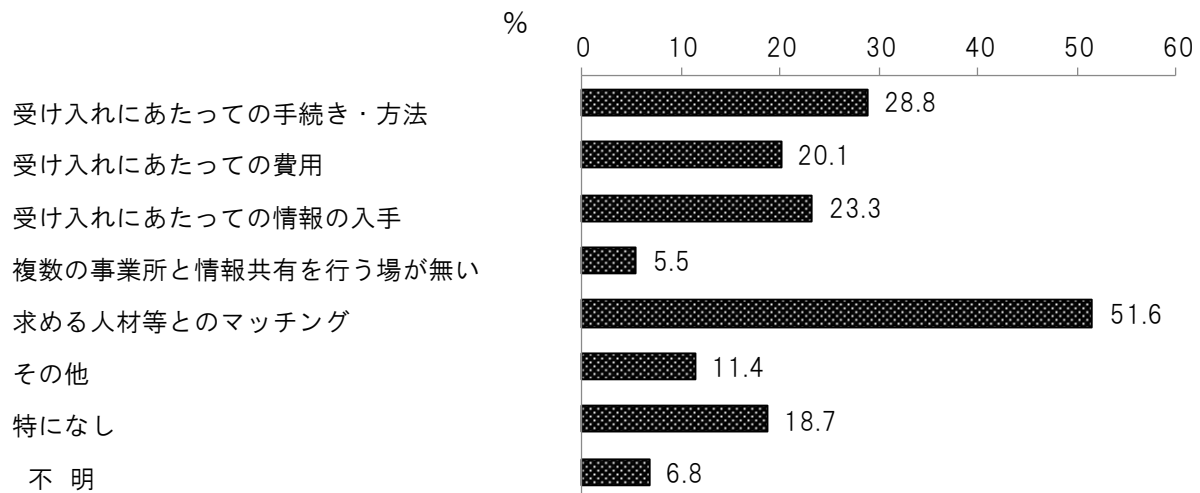
問 15 貴事業所において外国人の受け入れにあたって課題と思われること（なっていること）を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

① 受け入れ時に課題と思われる（なっている）こと

外国人の受け入れにあたって、受け入れ時に課題と思われることを伺ったところ、「求める人材等とのマッチング」が 51.6%、次いで、「受け入れにあたっての手続き・方法」が 28.8%となりました。「短期入所サービス」(75.0%)、「施設サービス」(71.4%) とすでに外国人の受け入れが進んでいる業種において、「求める人材等とのマッチング」の割合が高くなっています。

図表 199 外国人労働者の受け入れにあたっての課題（受け入れ時）

N = 219



図表 200 外国人労働者の受け入れ状況別の外国人労働者の受け入れにあたっての課題（受け入れ時）

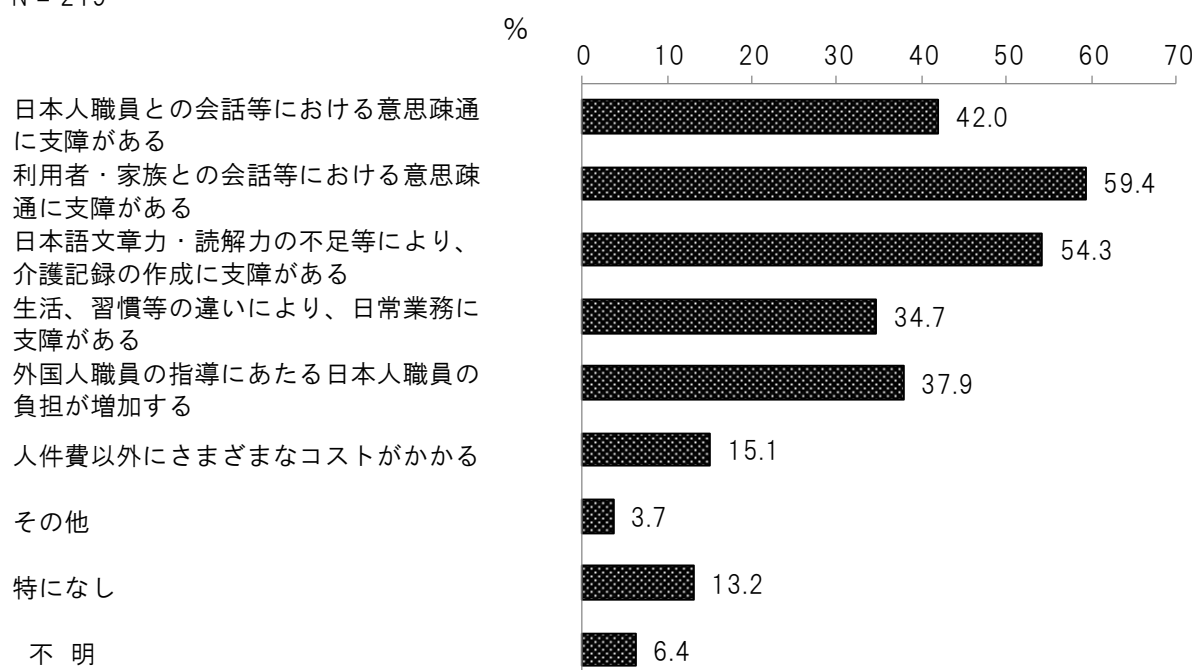
		全体数	受け入れにあたっての手続き・方法	受け入れにあたっての費用	受け入れにあたっての情報入手	複数の事業所と情報共有を行う場が無い	求める人材等とのマッチング	その他	特になし	不明
全体		219	28.8	20.1	23.3	5.5	51.6	11.4	18.7	6.8
外国人労働者の受け入れ状況	現在受け入れているまたは受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している	44	27.3	25.0	18.2	6.8	54.5	9.1	20.5	2.3
	受け入れた経験がないが、受け入れを検討している	35	37.1	42.9	40.0	8.6	74.3	2.9	11.4	-
	受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない	114	30.7	14.9	25.4	4.4	48.2	10.5	22.8	7.9
	受け入れた経験があるが、今後は受け入れを検討していない	9	22.2	11.1	-	11.1	33.3	22.2	-	22.2
	その他	8	-	-	-	-	25.0	62.5	12.5	-
サービス類型	訪問系サービス	81	24.7	13.6	25.9	7.4	54.3	14.8	14.8	7.4
	通所系サービス	46	34.8	23.9	28.3	2.2	54.3	10.9	17.4	2.2
	短期入所サービス	8	37.5	50.0	12.5	12.5	75.0	-	12.5	-
	居住系サービス	10	50.0	40.0	30.0	20.0	60.0	-	10.0	10.0
	施設サービス	7	42.9	57.1	14.3	-	71.4	-	14.3	-
	その他の居宅サービス	50	22.0	12.0	16.0	4.0	44.0	10.0	30.0	12.0

② 受け入れ後に課題と思われる（なっている）こと

外国人の受け入れにあたって、受け入れ後に課題と思われることを伺ったところ、「利用者・家族との会話等における意思疎通に支障がある」が 59.4%、次いで、「日本語文章力・読解力の不足等により、介護記録の作成に支障がある」が 54.3%となりました。サービス種別で見ると、意思疎通への課題が高いのは、「通所系サービス」(69.6%)、「訪問系サービス」(60.5%)、また、介護記録の作成への課題が高いのは、「短期入所サービス」(87.5%)、「施設サービス」(85.7%)です。

図表 201 外国人労働者の受け入れにあたっての課題（受け入れ後）

N = 219



図表 202 外国人労働者の受け入れ状況別の外国人労働者の受け入れにあたっての課題（受け入れ後）

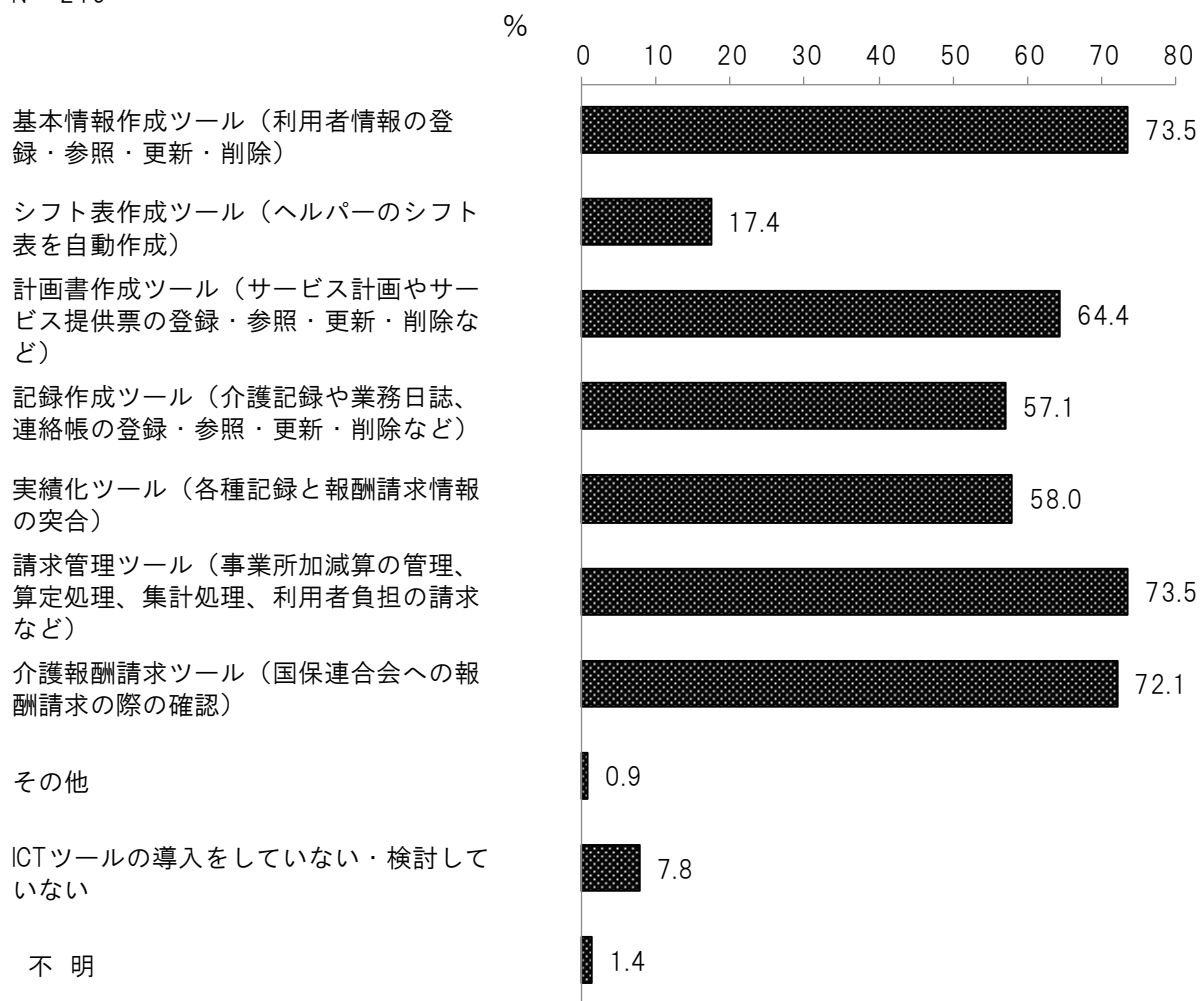
	全体数	日本人職員との会話等における意思疎通に支障がある	利用者・家族との会話等における意思疎通に支障がある	日本語文章力・読解力の不足等により、介護記録の作成に支障がある	生活、習慣等の違いにより、日常業務に支障がある	外国人職員の指導にあたる日本人職員の負担が増加する	人件費以外にさまざまなコストがかかる	その他	特になし	不明	
全体	219	42.0	59.4	54.3	34.7	37.9	15.1	3.7	13.2	6.4	
外国人労働者の受け入れ状況	現在受け入れているまたは受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している	44	47.7	61.4	81.8	29.5	47.7	20.5	4.5	-	2.3
	受け入れた経験がないが、受け入れを検討している	35	37.1	65.7	57.1	54.3	28.6	31.4	-	5.7	2.9
	受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない	114	43.9	63.2	48.2	34.2	42.1	10.5	2.6	18.4	5.3
	受け入れた経験があるが、今後は受け入れを検討していない	9	55.6	44.4	44.4	33.3	33.3	11.1	11.1	-	33.3
	その他	8	12.5	12.5	25.0	12.5	12.5	-	25.0	62.5	-
サービス類型	訪問系サービス	81	35.8	60.5	49.4	45.7	32.1	8.6	3.7	12.3	9.9
	通所系サービス	46	54.3	69.6	73.9	28.3	52.2	17.4	4.3	8.7	-
	短期入所サービス	8	37.5	50.0	87.5	37.5	50.0	50.0	-	-	-
	居住系サービス	10	60.0	60.0	60.0	30.0	40.0	30.0	-	-	10.0
	施設サービス	7	42.9	42.9	85.7	42.9	57.1	57.1	-	-	-
	その他の居宅サービス	50	32.0	54.0	40.0	26.0	30.0	12.0	-	26.0	8.0

問 16 貴事業所で業務改善のために導入している・導入を検討している ICT ツールはどのようなものですか。（あてはまるものすべてに○）

事業所で業務改善のために導入している・導入を検討している ICT ツールは、「基本情報作成ツール」や「請求管理ツール」「介護報酬請求ツール」が 70%を超えています。ICT ツールを導入していない・検討していない事業所は 7.8%です。

図表 203 導入している・導入を検討している ICT ツール

N = 219



図表 204 導入している・導入を検討している ICT ツール

	全体数	基本情報作成ツール（利用者情報の登録・参照・更新・削除）	シフト表作成ツール（ヘルパーのシフト表を自動作成）	計画書作成ツール（サービス計画やサービス提供票の登録・参照・更新・削除など）	記録作成ツール（介護記録や業務日誌、連絡帳の登録・参照・更新・削除など）	実績化ツール（各種記録と報酬請求情報の突合）	請求管理ツール（事業所加減算の管理、算定処理、集計処理、利用者負担の請求など）	介護報酬請求ツール（国保連合会への報酬請求の際の確認）	その他	ICTツールの導入をしていない・検討していない	不明	
全体	219	73.5	17.4	64.4	57.1	58.0	73.5	72.1	0.9	7.8	1.4	
サービス種別	訪問介護	36	72.2	33.3	50.0	55.6	61.1	83.3	72.2	2.8	2.8	-
	訪問入浴介護	2	100.0	-	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	-	-	-
	訪問看護	27	63.0	29.6	63.0	59.3	55.6	74.1	59.3	3.7	7.4	3.7
	訪問リハビリテーション	5	20.0	-	-	20.0	20.0	40.0	40.0	-	40.0	-
	通所介護	16	75.0	18.8	68.8	56.3	56.3	75.0	68.8	-	6.3	-
	通所リハビリテーション	4	75.0	-	50.0	25.0	50.0	75.0	50.0	-	25.0	-
	短期入所生活介護	6	100.0	16.7	83.3	100.0	83.3	100.0	100.0	-	-	-
	短期入所療養介護	2	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-
	福祉用具貸与	8	62.5	-	50.0	25.0	50.0	62.5	75.0	-	12.5	-
	夜間対応型訪問介護	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	認知症対応型通所介護	4	100.0	-	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	-	-	-
	地域密着型通所介護	22	59.1	9.1	59.1	50.0	36.4	72.7	68.2	-	9.1	4.5
	小規模多機能型居宅介護	2	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	-	-	-
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	8	62.5	25.0	50.0	62.5	50.0	75.0	75.0	-	12.5	-
	特定施設入居者生活介護	2	100.0	-	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
	介護老人福祉施設	5	100.0	20.0	100.0	100.0	80.0	100.0	100.0	-	-	-
介護老人保健施設	1	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	
介護療養型医療施設	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
居宅介護支援	48	83.3	4.2	77.1	47.9	54.2	68.8	75.0	-	4.2	2.1	
サービス類型	訪問系サービス	81	65.4	27.2	51.9	54.3	58.0	75.3	66.7	2.5	7.4	1.2
	通所系サービス	46	69.6	10.9	63.0	52.2	47.8	73.9	67.4	-	8.7	2.2
	短期入所サービス	8	87.5	12.5	75.0	87.5	75.0	87.5	87.5	-	12.5	-
	居住系サービス	10	70.0	20.0	60.0	70.0	50.0	70.0	70.0	-	10.0	-
	施設サービス	7	85.7	14.3	85.7	85.7	71.4	85.7	85.7	-	14.3	-
	その他の居宅サービス	50	82.0	4.0	76.0	48.0	54.0	68.0	76.0	-	4.0	2.0

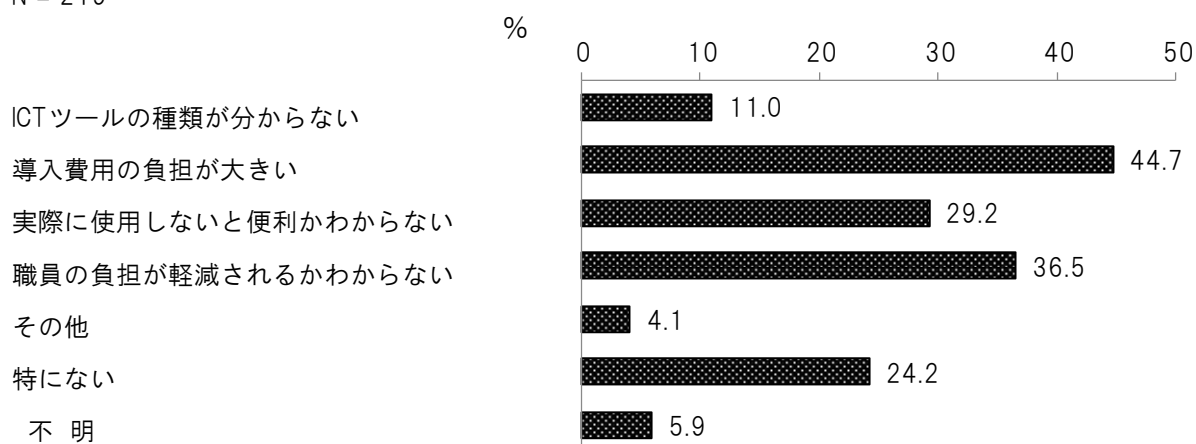
問 17 貴事業所において ICT ツールの導入にあたって課題となっていることを具体的に教えてください。（あてはまるものすべてに○）

① 導入時に関する課題

ICT の導入にあたって、導入時に課題となっていることを伺ったところ、「導入費用の負担が大きい」が 44.7%、次いで、「職員の負担が軽減されるかわからない」が 36.5%となりました。

図表 205 ICT ツールの導入にあたっての課題（導入時）

N = 219



図表 206 サービス類型別の導入している・導入を検討している ICT ツール

①導入時に関する課題

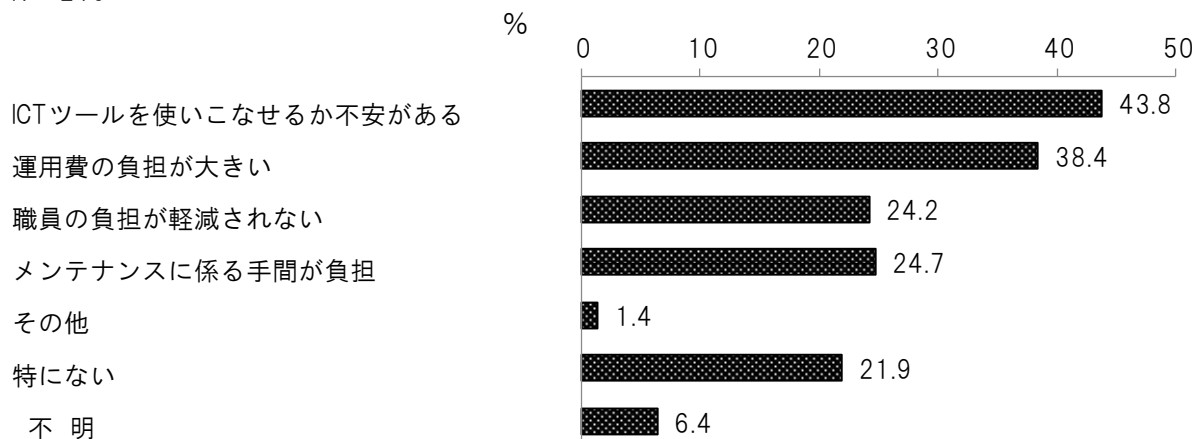
		全 体 数	I C T ツ ー ル の 種 類 が 分 か ら な い	導 入 費 用 の 負 担 が 大 き い	実 際 に 使 用 し な い と 便 利 か	職 員 の 負 担 が 軽 減 さ れ る か	そ の 他	特 に な い	不 明
全 体		219	11	44.7	29.2	36.5	4.1	24.2	5.9
サ ー ビ ス 類 型	訪問系サービス	81	12.3	30.9	30.9	25.9	3.7	27.2	11.1
	通所系サービス	46	13	60.9	28.3	50	4.3	10.9	4.3
	短期入所サービス	8	-	75	37.5	75	-	12.5	-
	居住系サービス	10	10	50	30	40	10	20	-
	施設サービス	7	-	85.7	28.6	71.4	-	14.3	-
	その他の居宅サービス	50	10	40	32	28	4	30	4

② 導入後の運用に関する課題

ICT の導入にあたって、導入後に課題となっていることを伺ったところ、「ICT ツールを使いこなせるか不安がある」が 43.8%、次いで、「運用費の負担が大きい」が 38.4%となりました。

図表 207 ICT ツールの導入にあたっての課題（導入後）

N = 219



図表 208 サービス類型別の導入している・導入を検討している ICT ツール

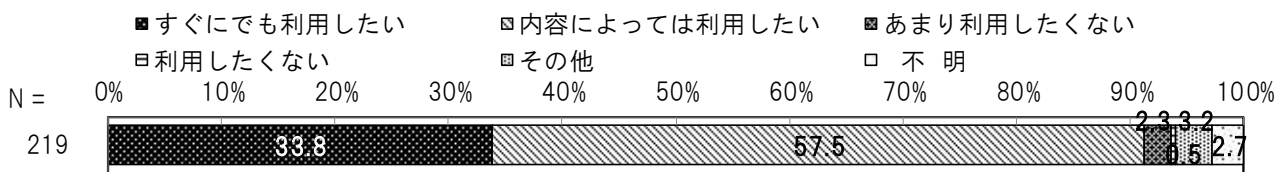
②導入後の運用に関する課題

		全体数	ICTツールを使いこなせるか不安がある	運用費の負担が大きい	職員の負担が軽減されない	メンテナンスに係る手間	その他	特にない	不明
全体		219	43.8	38.4	24.2	24.7	1.4	21.9	6.4
サービス類型	訪問系サービス	81	42	32.1	12.3	21	1.2	25.9	7.4
	通所系サービス	46	50	56.5	32.6	28.3	2.2	8.7	4.3
	短期入所サービス	8	62.5	50	50	50	-	12.5	-
	居住系サービス	10	70	10	20	20	-	20	10
	施設サービス	7	71.4	57.1	42.9	57.1	-	14.3	-
	その他の居宅サービス	50	34	38	30	24	-	24	10

問 18 国は介護サービスに係る指定及び報酬請求（加算届出を含む）に関連する申請・届出について、介護事業所が所要の申請・届出を簡易に行うことを可能とする観点から、令和7年度までにすべての自治体で「電子申請届出システム」を利用して手続きを完結できるようにするとしています。が、「電子申請届出システム」が開始された場合の貴事業所の利用意向について教えてください。（ひとつだけ○）

電信申請届出システムの利用意向を伺ったところ、「内容によっては利用したい」が57.5%、次いで、「すぐにでも利用したい」が33.8%と、《利用》意向が91.3%となりました。

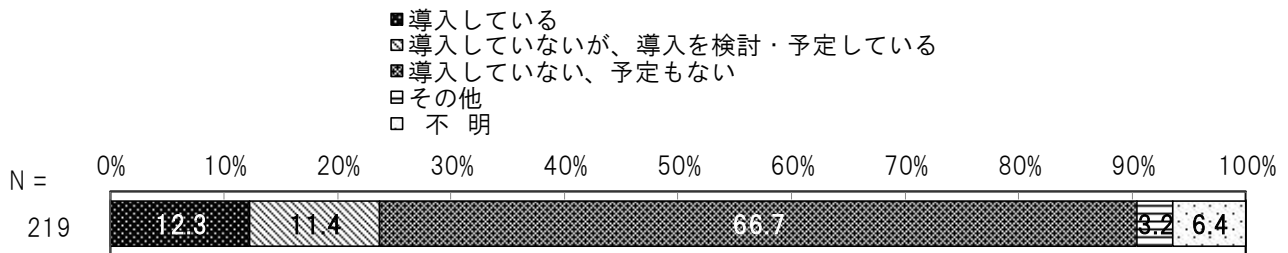
図表 209 「電子申請届出システム」の利用意向



問 19 貴事業所において介護助手（介護補助）は導入していますか。（ひとつだけ○）
 【介護助手とは、介護施設や事務所等で掃除や食事の配膳・片づけ、ベッドメイキング、利用者の話相手等、身体介護以外の業務で、介護職員の補助的な業務を担う仕事です。ボランティアではありません。資格の必要がない職種です。】

介護助手は、「導入していない、予定もない」が 66.7%、次いで、「導入している」(12.3%) となっています。ただし業種によって大きく異なっており、「短期入所サービス」(75.0%)、「施設サービス」(71.4%) などで導入が進んでいます。

図表 210 介護助手の導入状況



図表 211 サービス類型別の介護助手の導入状況

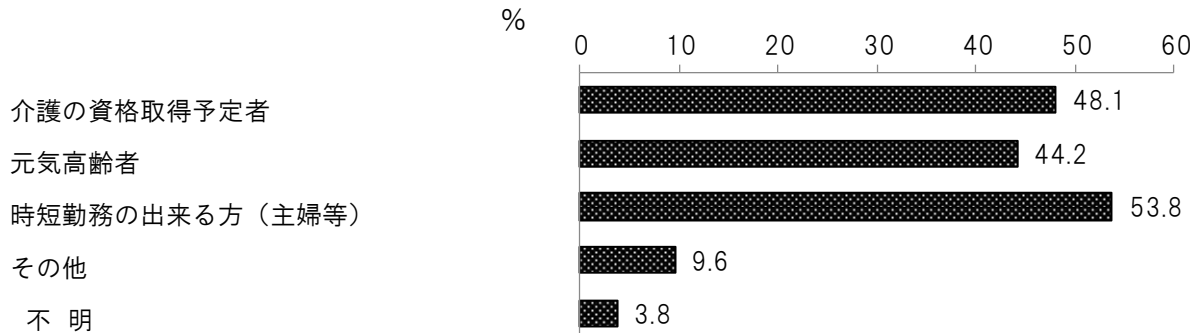
	全体数	導入している	導入していないが、導入を検討・予定している	導入していない、予定もない	その他	不明	
全体	219	12.3	11.4	66.7	3.2	6.4	
サービス類型	訪問系サービス	81	1.2	11.1	77.8	2.5	7.4
	通所系サービス	46	19.6	13.0	58.7	2.2	6.5
	短期入所サービス	8	75.0	12.5	12.5	-	-
	居住系サービス	10	20.0	30.0	50.0	-	-
	施設サービス	7	71.4	14.3	14.3	-	-
	その他の居宅サービス	50	4.0	4.0	76.0	6.0	10.0

問 19-1 【問 19 で、「1」または「2」に回答した方のみにおうかがいします。】どのような人材を活用していますか。（あてはまるものすべてに○）

介護助手を導入している、導入を予定・検討している事業所にどのような人材を活用しているかを伺ったところ、「時短勤務の出来る方（主婦等）」が 53.8%、次いで、「介護の資格取得予定者」が 48.1%となりました。

図表 212 介護助手の人材種類

N = 52



図表 213 サービス類型別の介護助手の人材種類

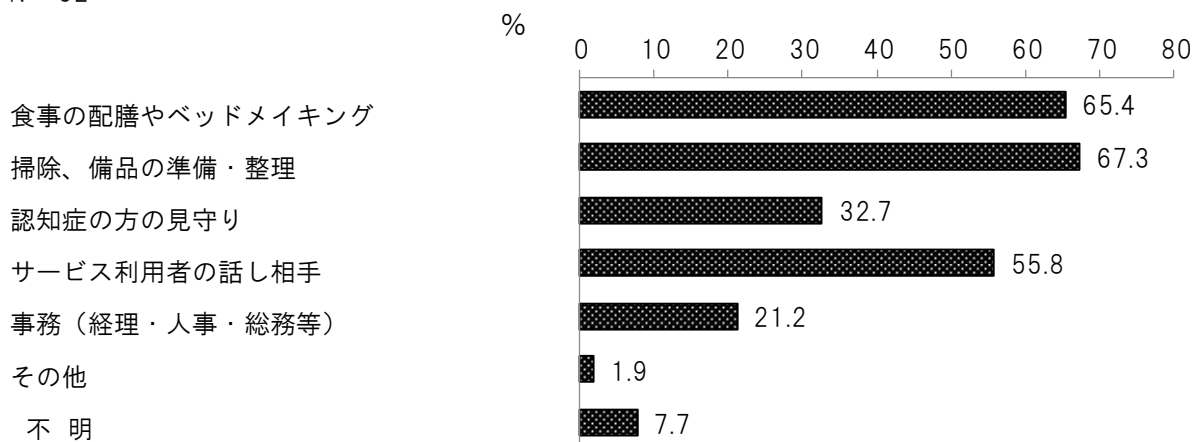
	全体数	介護の資格取得予定者	元気高齢者	時短勤務の出来る方（主婦等）	その他	不明	
全体	52	48.1	44.2	53.8	9.6	3.8	
サービス類型	訪問系サービス	10	70.0	30.0	40.0	-	10.0
	通所系サービス	15	53.3	33.3	53.3	20.0	6.7
	短期入所サービス	7	28.6	85.7	42.9	14.3	-
	居住系サービス	5	20.0	60.0	60.0	-	-
	施設サービス	6	33.3	83.3	50.0	16.7	-
	その他の居宅サービス	4	25.0	25.0	100.0	-	-

問 19-2 【問 19 で、「1」または「2」に回答した方のみにおうかがいします。】どのような業務での活用を考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

介護助手を導入している、導入を予定・検討している事業所にどのような業務での活用を考えているかを伺ったところ、「掃除、備品の準備・整理」が 67.3%、次いで、「食事の配膳やベッドメイキング」が 65.4%となりました。

図表 214 介護助手の活用内容

N = 52



図表 215 サービス類型別の介護助手の活用内容

		回答者数	食事の配膳やベッドメイキング	掃除、備品の準備・整理	認知症の方の見守り	サービス利用者の話し相手	事務（経理・人事・総務等）	その他	不明
全体		52	65.4	67.3	32.7	55.8	21.2	1.9	7.7
サービス類型	訪問系	7	28.6	42.9	28.6	57.1	42.9	-	-
	通所系	7	57.1	57.1	42.9	42.9	-	-	42.9
	短期入所系	7	100.0	100.0	14.3	57.1	-	-	-
	貸与	1	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-
	地域密着型	15	66.7	80.0	53.3	60.0	33.3	6.7	-
	施設等	7	100.0	100.0	14.3	42.9	-	-	-
	介護サービス計画	3	-	33.3	-	33.3	66.7	-	-

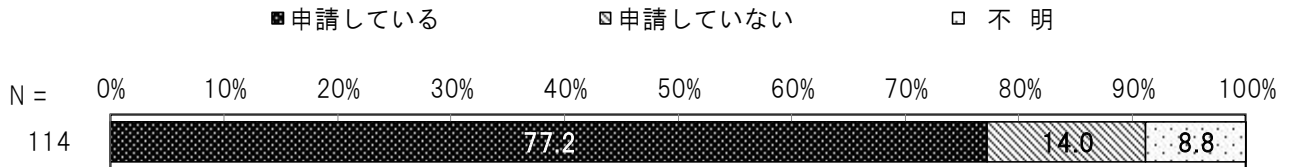
問 19-3 【問 19 で、「3」に回答した方のみにおうかがいします。】導入しないと考える理由をお聞かせください。

図表 216 介護助手を利用したくない理由

3. 処遇改善の状況について

問 20 【問 20 は訪問看護、訪問リハビリテーション、福祉用具貸与、居宅介護支援以外の事業所がお答えください。】貴事業所では、介護職員等ベースアップ等支援加算を申請していますか。（ひとつだけ○）

図表 217 介護職員等ベースアップ等支援加算を申請状況



図表 218 サービス類型別の介護職員等ベースアップ等支援加算を申請状況

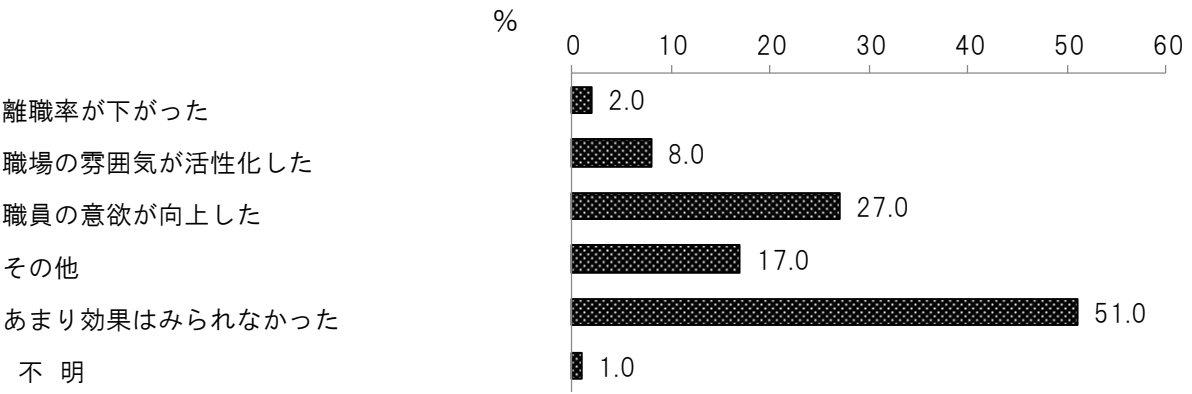
		全体数	申請している	申請していない	不明
全体		114	77.2	14.0	8.8
サービス類型	訪問系サービス	41	78.0	12.2	9.8
	通所系サービス	46	73.9	19.6	6.5
	短期入所サービス	8	87.5	12.5	-
	居住系サービス	10	80.0	-	20.0
	施設サービス	7	85.7	14.3	-
	その他の居宅サービス	2	50.0	-	50.0

問 20-1 【問 20 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】介護職員等ベースアップ等支援加算を利用した処遇の改善を図ったことで、貴事業所の従業員にどのような効果があったと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

介護職員等ベースアップ等支援加算を利用している事業所に、その効果を伺ったところ、「あまり効果はみられなかった」が 51.0%、次いで、「職員の意欲が向上した」が 27.0%となりました。

図表 219 介護職員等ベースアップ等支援加算利用の効果

N = 100

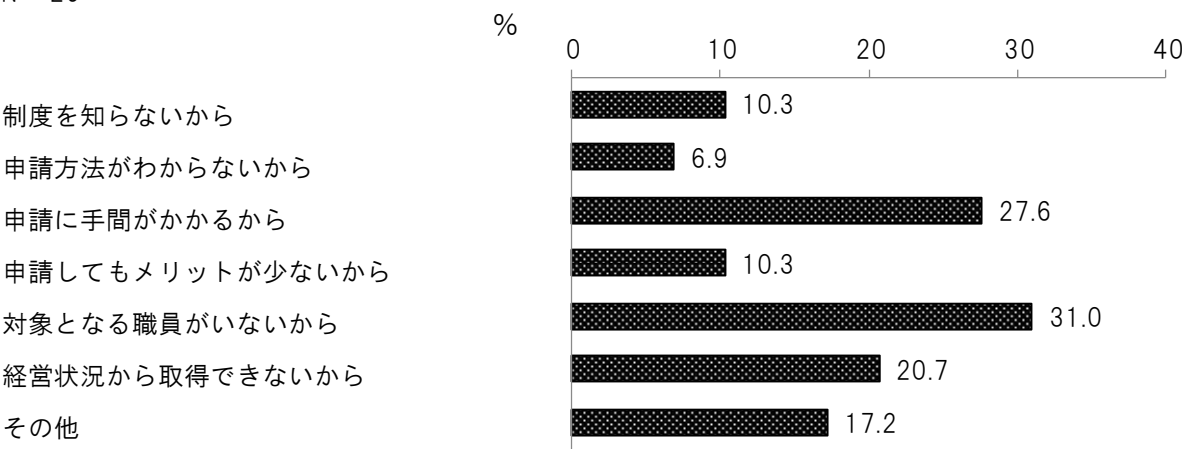


問 20-2 【問 20 で、「2」に回答した方のみにおうかがいします。】介護職員等ベースアップ等支援加算の申請を行っていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

介護職員等ベースアップ等加算の申請を行っていない事業所にその理由を伺ったところ、「対象となる職員がいないから」が 31.0%、次いで、「申請に手間がかかるから」が 27.6%となりました。

図表 220 介護職員等ベースアップ等支援加算を申請していない理由

N = 29



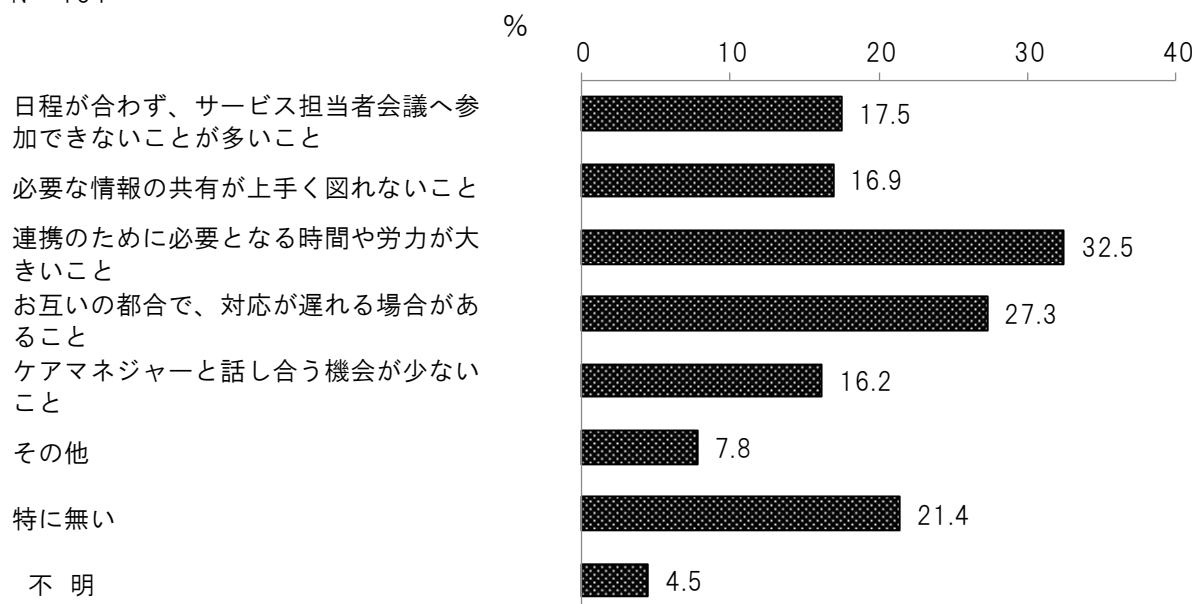
4. 各種連携の状況について

問 21 【問 21 は居宅介護支援以外の事業所がお答えください。】高齢者への適切なケアの提供にあたっては、ケアマネジャーと十分な連携がとれていることが重要ですが、貴事業所にとって、ケアマネジャーとの連携における課題は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

ケアマネジャーとの連携における課題を伺ったところ、「連携のために必要となる時間や労力が大きいこと」が 32.5%、次いで、「お互いの都合で、対応が遅れる場合があること」が 27.3%となりました。時間労力が大きいと答えたのは、「短期入所サービス」(75.0%)、「施設サービス」(57.1%)です。また、お互いの都合で対応が遅れる場合があると答えたのは「訪問系サービス」(33.3%)と、仕事の種類によって連携の課題が異なることが伺われます。

図表 221 ケアマネジャーとの連携における課題

N = 154



図表 222 サービス種別、サービス類型別のケアマネジャーとの連携における課題

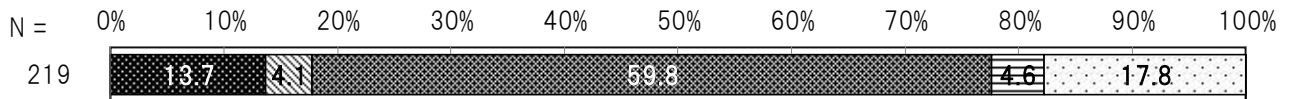
	全体数	日程が合わず、サービス担当者と会議へ参加できないこと	必要な情報の共有が上手く図れないこと	連携のために必要となる時間や労力が大きいこと	お互いの都合で、対応が遅れる場合があること	ケアマネジャーと話し合う機会が少ないこと	その他	特に無い	不明	
全体	154	17.5	16.9	32.5	27.3	16.2	7.8	21.4	4.5	
サービス種別	訪問介護	36	11.1	16.7	27.8	36.1	13.9	-	22.2	8.3
	訪問入浴介護	2	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-
	訪問看護	27	22.2	18.5	25.9	29.6	11.1	3.7	22.2	3.7
	訪問リハビリテーション	5	60.0	-	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-
	通所介護	16	12.5	18.8	31.3	12.5	25.0	25.0	25.0	-
	通所リハビリテーション	4	100.0	25.0	75.0	50.0	50.0	-	-	-
	短期入所生活介護	6	16.7	50.0	100.0	16.7	16.7	-	-	-
	短期入所療養介護	2	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	福祉用具貸与	8	-	12.5	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-
	夜間対応型訪問介護	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	認知症対応型通所介護	4	25.0	25.0	25.0	50.0	-	75.0	-	-
	地域密着型通所介護	22	13.6	9.1	36.4	27.3	22.7	9.1	13.6	4.5
	小規模多機能型居宅介護	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	8	-	-	-	12.5	-	12.5	62.5	12.5
	特定施設入居者生活介護	2	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-
	介護老人福祉施設	5	20.0	20.0	80.0	-	20.0	-	20.0	-
	介護老人保健施設	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	介護療養型医療施設	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-
居宅介護支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
サービス類型	訪問系サービス	81	18.5	16.0	25.9	33.3	14.8	2.5	21.0	4.9
	通所系サービス	46	21.7	15.2	37.0	26.1	23.9	19.6	15.2	2.2
	短期入所サービス	8	12.5	50.0	75.0	12.5	12.5	-	12.5	-
	居住系サービス	10	-	-	10.0	10.0	-	10.0	60.0	10.0
	施設サービス	7	14.3	28.6	57.1	-	14.3	-	28.6	-
	その他の居宅サービス	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0

問 22 貴事業所では、喀痰吸引等登録事業者の登録をしていますか。（ひとつだけ○）

喀痰吸引等登録事業者の登録は、「登録をしていない」が 59.8%、次いで、「すでに登録している」が 13.7%です。

図表 223 喀痰吸引等登録事業者の登録状況

■すでに登録している □登録を検討している ■登録していない □その他 □不明

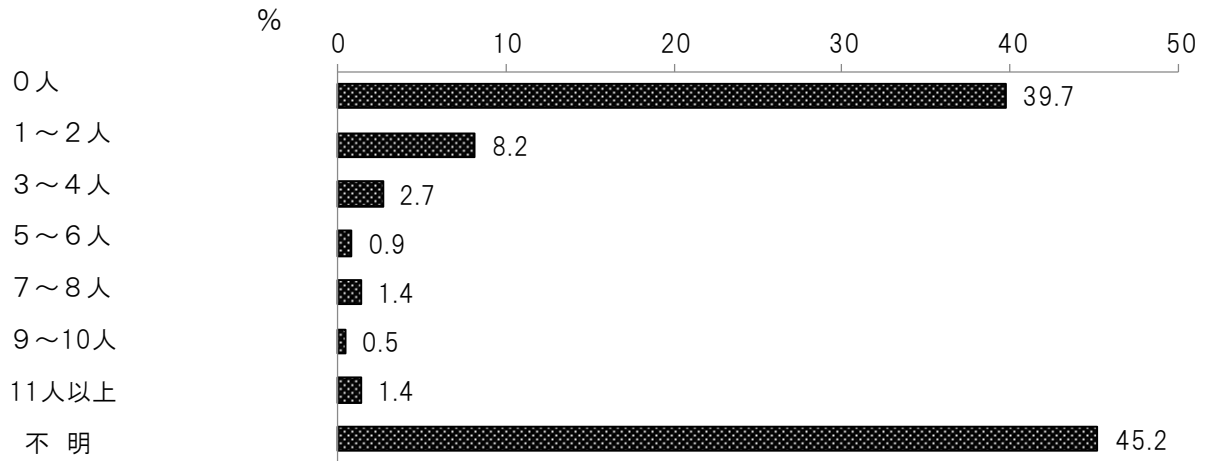


問 23 貴事業所の介護職員の中で認定特定行為業務従事者認定証の交付を受けている方の人数をお答えください。（喀痰吸引等登録事業者以外もお答えください。把握している範囲で結構です。）（人数を記入）

喀痰吸引等登録事業者の登録者数は1事業所あたり1～2人が最も高く8.2%となっています。

図表 224 認定特定行為業務従事者認定証の交付を受けている従業員数

N = 219

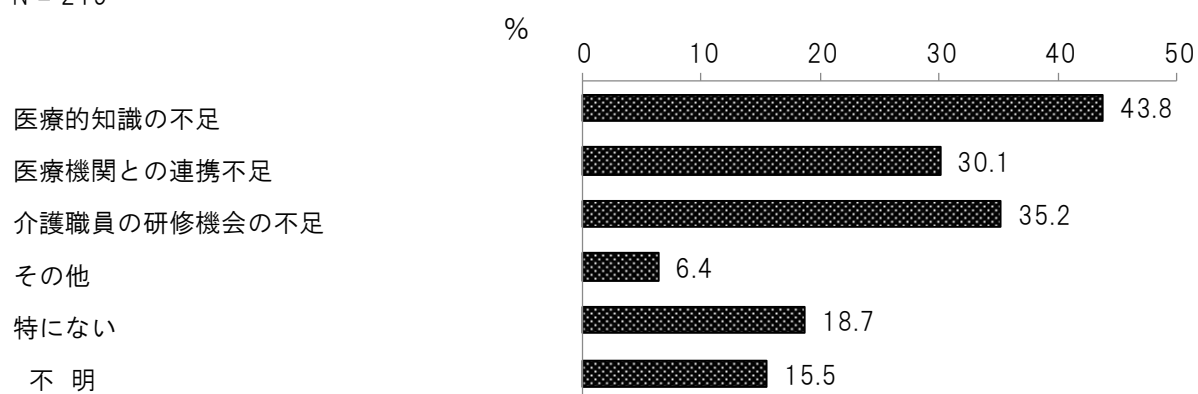


問 24 貴事業所では、ターミナルケアに取り組むにあたり、どのようなことが課題であるとお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

ターミナルケアへの課題を伺ったところ、「医療的知識の不足」が 43.8%、次いで、「介護職員の研修機会の不足」が 35.2%でした。

図表 225 ターミナルケアへの対応における課題

N = 219



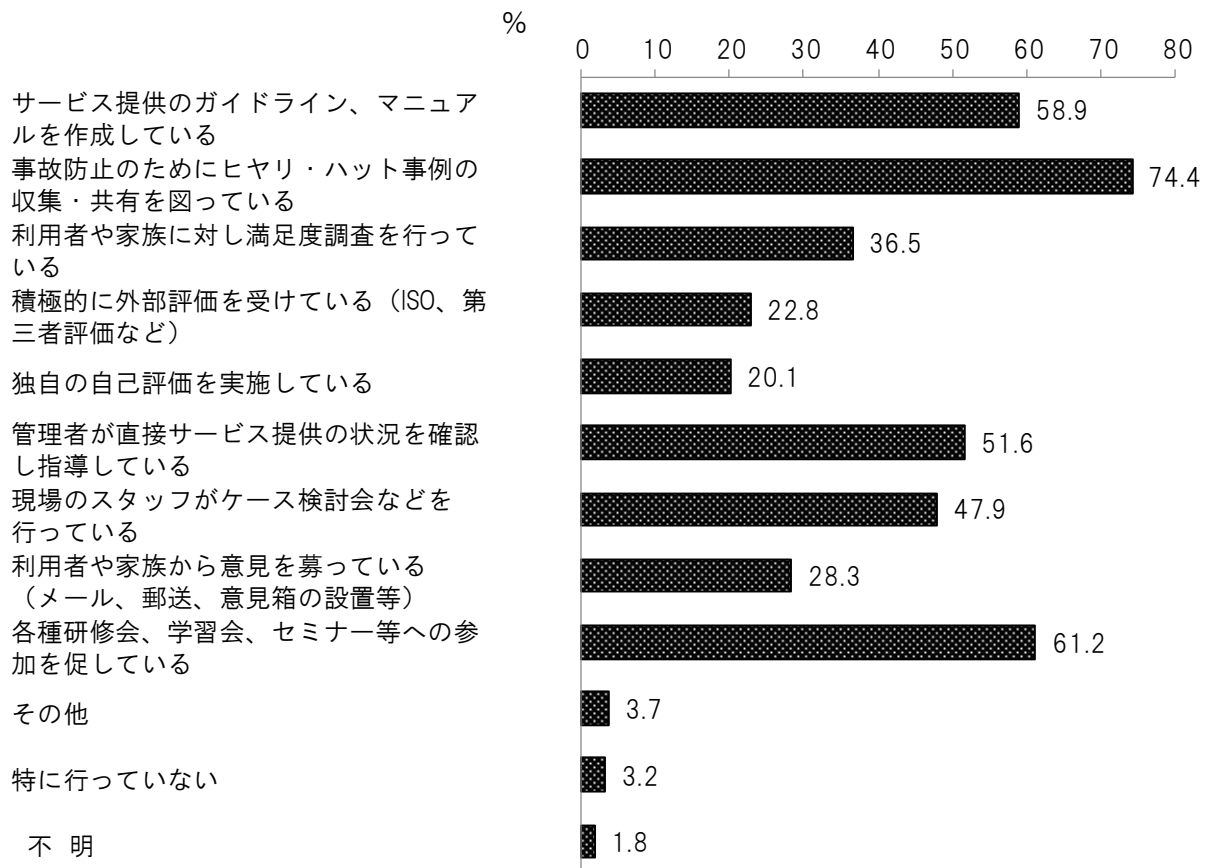
5. サービスの質の向上について

問 25 貴事業所では、サービスの質の向上のために、どのような取り組みを行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

サービスの質の向上のための取り組みについて伺ったところ、「事故防止のためにヒヤリ・ハット事例の収集・共有を行っている」が 74.4%、次いで、「各種研修会、学習会、セミナー等への参加を促している」が 61.2%となりました。ヒヤリ・ハット事例の収集・共有については、「短期入所サービス」「居住系サービス」「施設サービス」において 100%の実施率となっています。

図表 226 サービスの質の向上に向けた取り組み

N = 219



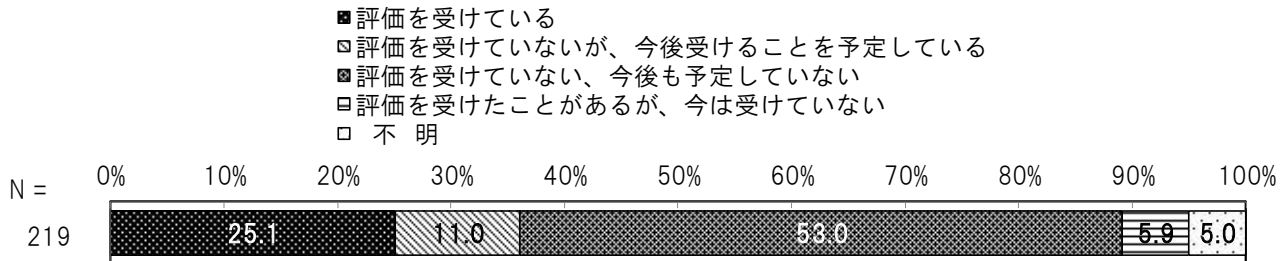
図表 227 サービス類型別のサービスの質の向上に向けた取り組み

	全体数	サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している	事故防止のためにヒヤリ・ハット事例の収集・共有を図っている	利用者や家族に対し満足度調査を行っている	積極的に外部評価を受けている（ISO、第三者評価など）	独自の自己評価を実施している	管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している	現場のスタッフがケース検討会などを行っている	（メール、郵送、意見箱の設置等）利用者や家族から意見を募っている	各種研修会、学習会、セミナー等への参加を促している	その他	特に行っていない	不明	
全体	219	58.9	74.4	36.5	22.8	20.1	51.6	47.9	28.3	61.2	3.7	3.2	1.8	
サービス類型	訪問系サービス	81	64.2	74.1	38.3	8.6	23.5	59.3	49.4	21.0	63.0	1.2	1.2	3.7
	通所系サービス	46	67.4	91.3	43.5	30.4	21.7	71.7	45.7	37.0	50.0	10.9	2.2	2.2
	短期入所サービス	8	62.5	100.0	25.0	62.5	12.5	37.5	62.5	62.5	75.0	12.5	-	-
	居住系サービス	10	60.0	100.0	40.0	80.0	40.0	50.0	70.0	40.0	60.0	-	-	-
	施設サービス	7	57.1	100.0	42.9	71.4	14.3	42.9	57.1	71.4	71.4	14.3	-	-
	その他の居宅サービス	50	46.0	46.0	34.0	18.0	10.0	34.0	40.0	14.0	72.0	-	10.0	-

問 26 貴事業所では、第三者評価を受けていますか。（ひとつだけ○）

第三者評価は、「評価を受けていない、今後も予定していない」が 53.0%、次いで、「評価を受けている」が 25.1%でした。

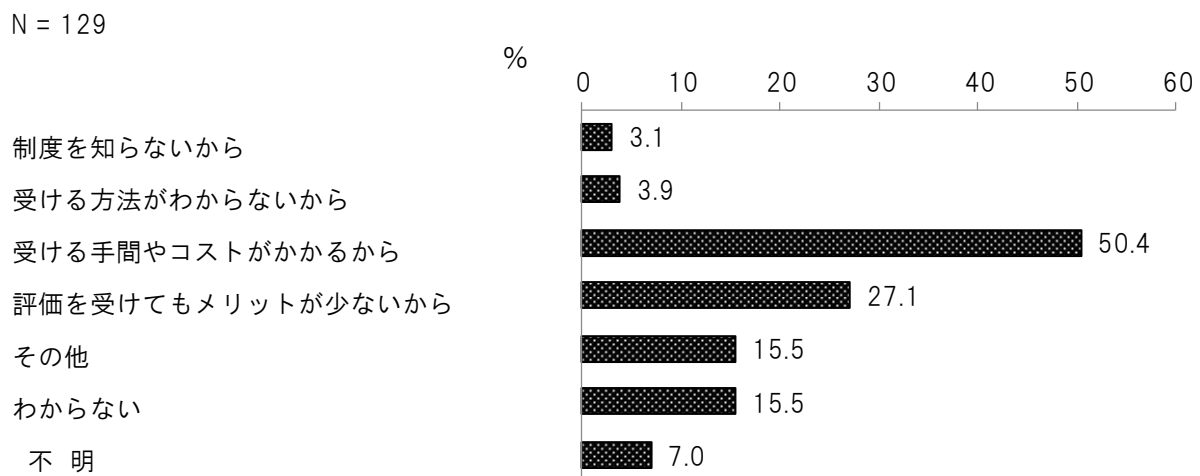
図表 228 第三者評価の有無



問 26-1 【問 26 で、「3」または「4」に回答した方のみにおうかがいします。】 第三者評価を受けない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

第三者評価を受けていない理由は、「受ける手間やコストがかかるから」が 50.4%、次いで、「評価を受けてもメリットが少ないから」が 27.1%です。

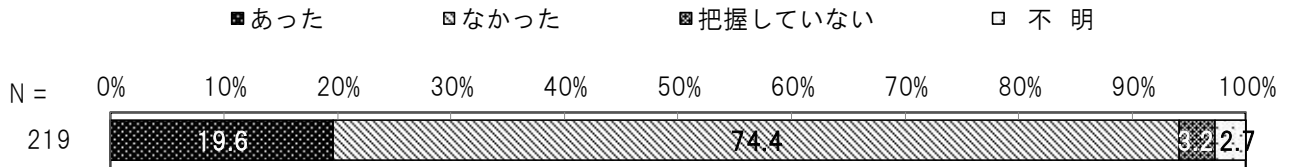
図表 229 第三者評価を受けない理由



問 27 過去 1 年間（令和 3 年 10 月 1 日から令和 4 年 9 月 30 日）に、貴事業所の従業員に対する利用者・家族等からのハラスメント（セクハラ、パワハラ等）について、従業員等から相談や報告等ありましたか。（ひとつだけ○）

従業員に対する利用者・家族等からのハラスメントがあった割合は、19.6%です。

図表 230 従業員に対する利用者・家族等からのハラスメント（セクハラ、パワハラ等）について、従業員等から相談や報告等

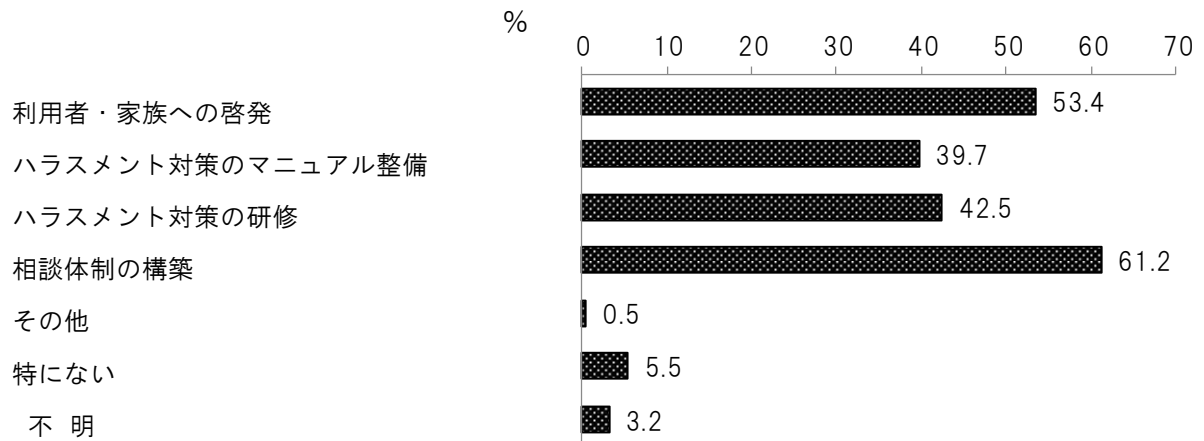


問 28 ハラスメントに対して、どのような公的支援が必要ですか。（あてはまるものすべてに○）

ハラスメントに対する公的支援を伺ったところ、「相談体制の構築」が 61.2%、次いで、「利用者・家族への啓発」が 53.4%となりました。

図表 231 ハラスメントにする公的支援

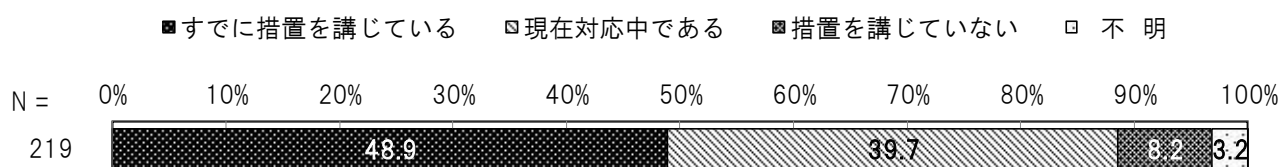
N = 219



問 29 国は、利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点から、虐待の発生又はその再発を防止するための委員会の開催、指針の整備、研修の実施、担当者を定めることを義務付けています。（令和6年3月31日まで努力義務）貴事業所では、上記の虐待の防止にかかる措置を講じていますか。（ひとつだけ○）

虐待の防止にかかる措置を講じている事業所は48.9%です。現在対応中が、39.7%です。

図表 232 虐待の防止にかかる措置状況

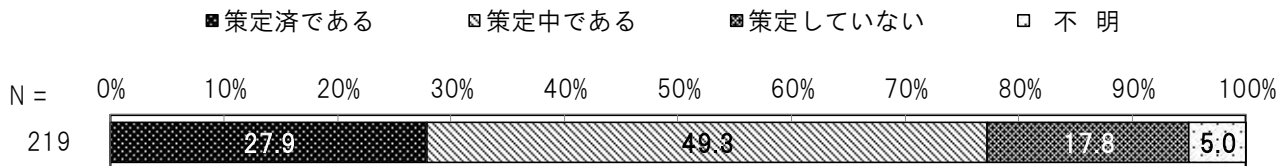


6. 災害時の対応について

問 30 国は、省令により、2024 年までに BCP（事業継続計画）の策定を義務づけています。貴事業所では BCP を策定されていますか。（ひとつだけ○）

BCP を策定済みの事業所は 27.9%、策定中である事業所が 49.3%です。策定の割合が高いのは、「施設サービス」（85.7%）、「短期入所サービス」（75.0%）です。

図表 233 BCP を策定状況



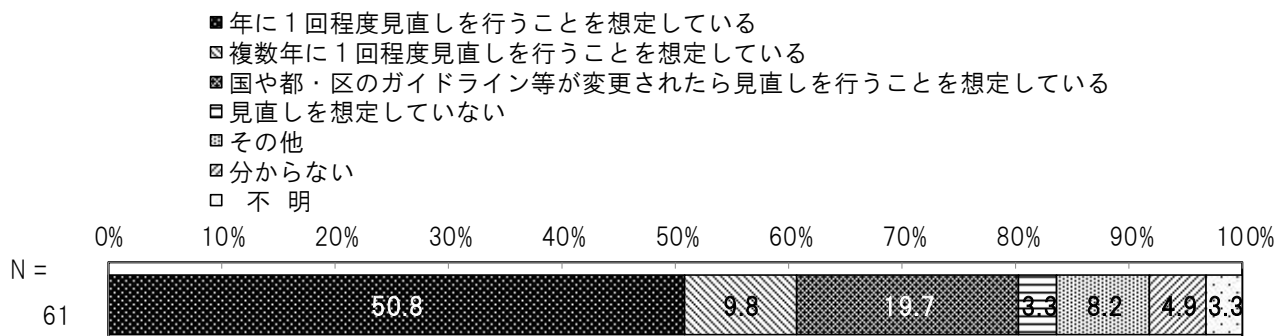
図表 234 サービス類型別、事業規模別の BCP を策定状況

	全体数	策定済である	策定中である	策定していない	不明	
全体	219	27.9	49.3	17.8	5.0	
サービス類型	訪問系サービス	81	27.2	46.9	19.8	6.2
	通所系サービス	46	23.9	56.5	15.2	4.3
	短期入所サービス	8	75.0	12.5	12.5	-
	居住系サービス	10	40.0	60.0	-	-
	施設サービス	7	85.7	14.3	-	-
	その他の居宅サービス	50	20.0	50.0	24.0	6.0

問 30-1 【問 30 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】計画の見直しはどのように想定されていますか。（ひとつだけ○）

BCP について計画の見直しを伺ったところ、「年に 1 回程度見直しを行うことを想定している」が 50.8%、次いで、「国や都・区のガイドライン等が変更されたら見直しを行うことを想定している」が 19.7%となりました。

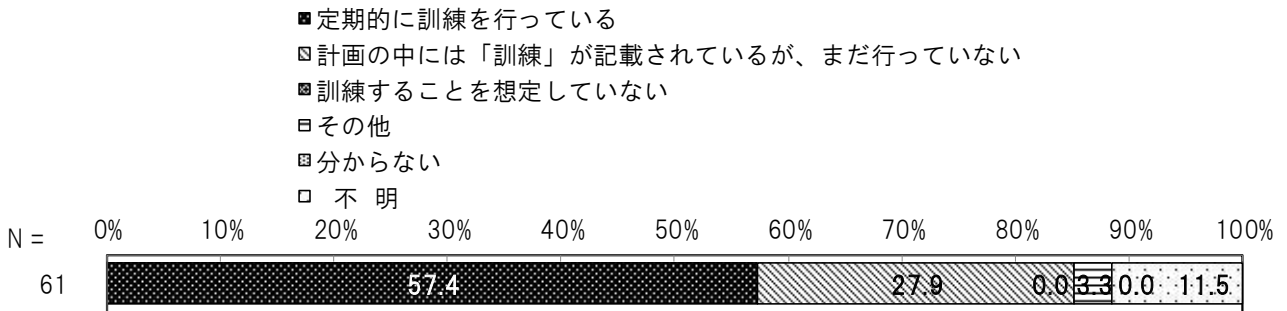
図表 235 BCP を見直しの想定



問 30-2 【問 30 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】計画に基づく訓練は行われていますか。（ひとつだけ○）

BCP について訓練の状況を伺ったところ、「定期的に訓練を行っている」が 57.4%、次いで、「計画の中には「訓練」が記載されているが、まだ行っていない」が 27.9%となりました。

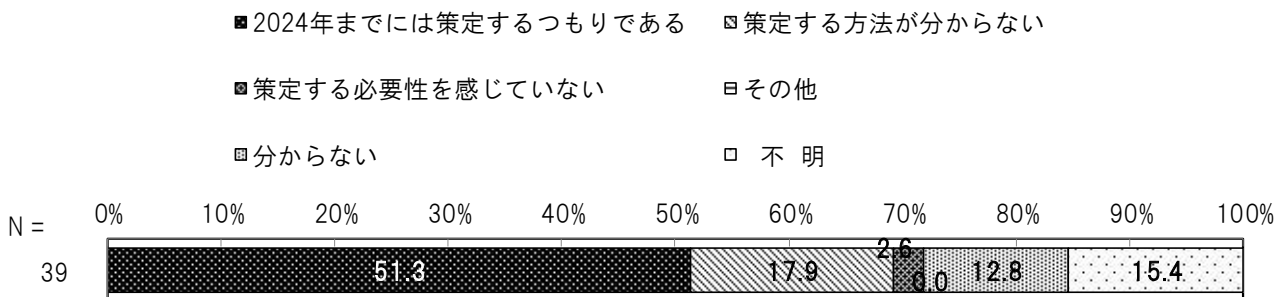
図表 236 BCP に基づく訓練



問 30-3 【問 30 で、「3」に回答した方のみにおうかがいします。】策定していない理由は何ですか。（ひとつだけ○）

BCP の策定を行っていない事業所にその理由を伺ったところ、「2024 年までには策定するつもりである」が 51.3%、次いで、「策定する方法が分からない」が 17.9%となりました。

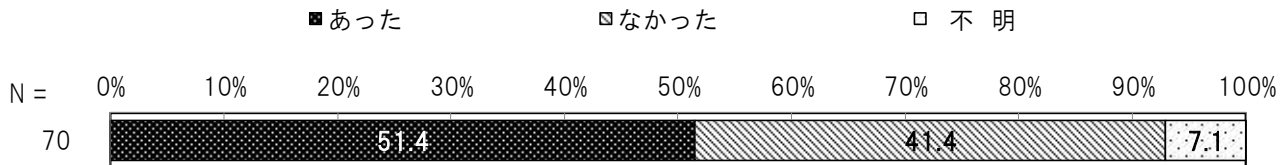
図表 237 BCP を策定していない理由



問 31 【問 31 は訪問系のサービスを取り扱っている事業所のみお答えください。】
 令和4年10月までの間で、新型コロナウイルス感染症を理由としてサービスの提供ができなかったことはありますか。（ひとつだけに○）

新型コロナウイルス感染症を理由としてサービスの提供ができなかった事業所は、51.4%です。

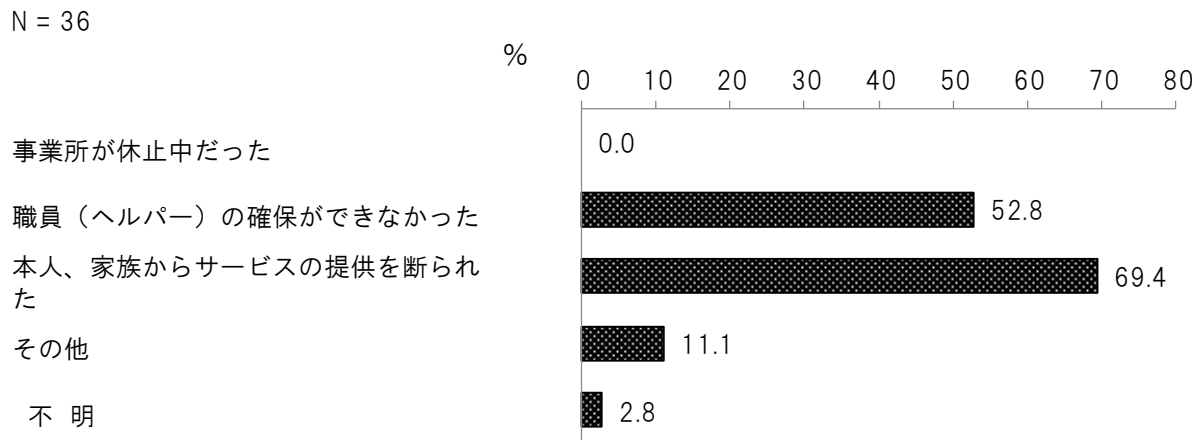
図表 238 コロナウイルスによるサービス提供の影響



問 31-1 【問 31 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】サービスの提供ができなかった理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

サービスの提供が出来なかった理由を伺ったところ、「本人、家族からサービスの提供を断られた」が 69.4%、次いで、「職員（ヘルパー）の確保ができなかった」が 52.8%となりました。事業所が休止したためという理由はありませんでした。

図表 239 サービスが提供できなかった理由

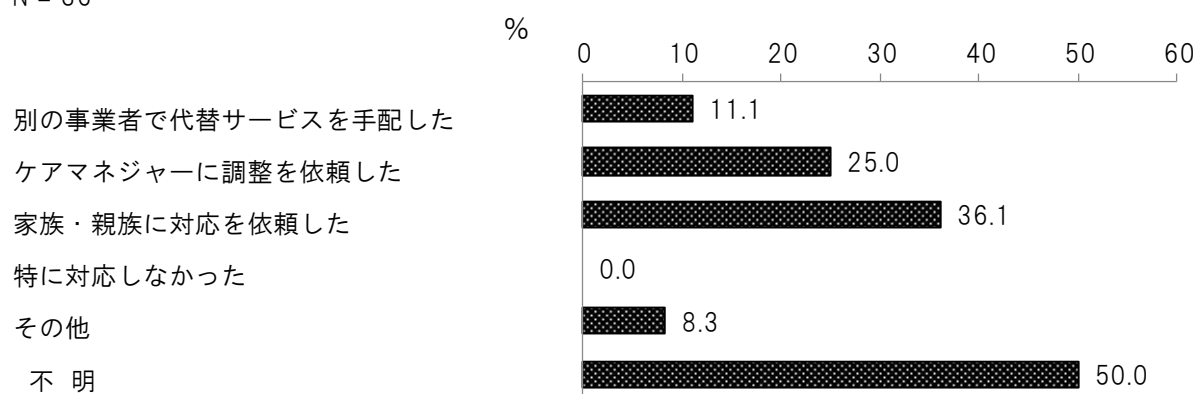


問 31-2 【問 31 で、「1」に回答した方のみにおうかがいします。】サービスの提供ができなかった際にどのような対応をとりましたか。（あてはまるものすべてに○）

サービスの提供が出来なかった時の対応は、「家族・親族に対応を依頼した」が 36.1%、「ケアマネジャーに調整を依頼した」が、25.0%です。

図表 240 サービスが提供できなかった時の対応

N = 36



問 32 新型コロナウイルス感染拡大対策の現状や、今後の大規模災害が発生した場合の取り組みに関して、課題等があればご自由にお書きください。

図表 241 大規模災害が発生した場合の取り組みの課題

現在作成中

★最後に、今後の介護サービス基盤や地域包括ケアシステムの構築についてご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

図表 242 回答者

現在作成中

豊島区介護保険アンケート調査
報告書

作成日：令和5年3月

委託：豊島区 保健福祉部 介護保険課

〒171-8422

東京都豊島区南池袋 2-45-1

TEL 03-3981-1942

受託：株式会社 地域総合計画研究所
